

令和4年度
西予市まちづくり報告書

～第2次西予市総合計画の進捗管理～

西予市

令和5年 10月

目次

1. 西予市まちづくり報告書の基本的な考え方.....	5
(1) 西予市まちづくり報告書の意義.....	5
(2) 総合計画の構成.....	5
①まちづくりを施策体系の中で進めていく総合計画.....	5
②まちづくりのめざすべき姿を市民にわかりやすい『モノサシ（成果指標）』で示す総合計画.....	5
(3) 総合計画の進行管理方法.....	6
2 施策体系.....	7
3 令和4年度の評価概要.....	13
4 施策の進捗状況.....	17
(1) 報告書の見方.....	17
5 施策・基本事業の評価結果.....	18
【政策】 1) しごとづくり.....	19
1) 商工業の振興.....	19
2) 農業の振興.....	23
3) 森林保全と林業の振興.....	29
4) 水産業の振興.....	35
5) 観光の振興.....	39
【政策】 2) ひとづくり.....	45
1) 子育て支援の推進.....	45
2) 学校教育の充実.....	51
3) 健康づくりの推進.....	59
4) 継続的な医療体制づくりの推進.....	65
5) 火災・救急体制の整備.....	71
6) 高齢者福祉・介護保険の推進.....	77
7) 障がい者福祉の推進.....	83
8) セーフティネットの確保と地域福祉の推進.....	89
9) 生涯学習の推進.....	95
10) 人権の尊重と男女共同参画の推進.....	99
11) スポーツの振興.....	103
12) 文化の振興.....	109
【政策】 3) まちづくり.....	113
1) 持続可能な市域へのデザイン.....	113
2) 市民協働の推進.....	121
3) 防災・減災対策の推進.....	127
4) 交通安全・防犯対策の推進.....	131
5) 道路・橋梁整備と維持管理.....	135
6) 水道水の安定供給.....	139
7) 汚水処理の推進.....	143

8) 自然環境・生活環境の保全	147
9) 地域情報化と情報発信力の向上.....	153
【政策】 4) 行財政	159
1) 持続的な行政経営への取り組み推進.....	159

1. 西予市まちづくり報告書の基本的な考え方

(1) 西予市まちづくり報告書の意義

西予市では、平成 28 年 3 月に西予市総合計画策定条例に基づき「**変革、それこそ夢と希望を叶える唯一のすべである**」をテーマに「第 2 次西予市総合計画（平成 28 年度～令和 6 年度）」を策定しました。

総合計画は、全ての計画の基本となる、まちづくりの最上位計画であると共に、西予市の目指すまちづくりを示した「まちづくりの設計図」であり、その設計図に基づき、税金などの財源を活用して事業を展開しています。その「まちづくりの設計図」どおりに順調に進んでいるか、遅れ気味の施策はないか、施策別の財源の使われ方や事務事業の状況について、市民のみなさんにわかりやすく示していくことは、市の重要な役割と考えます。

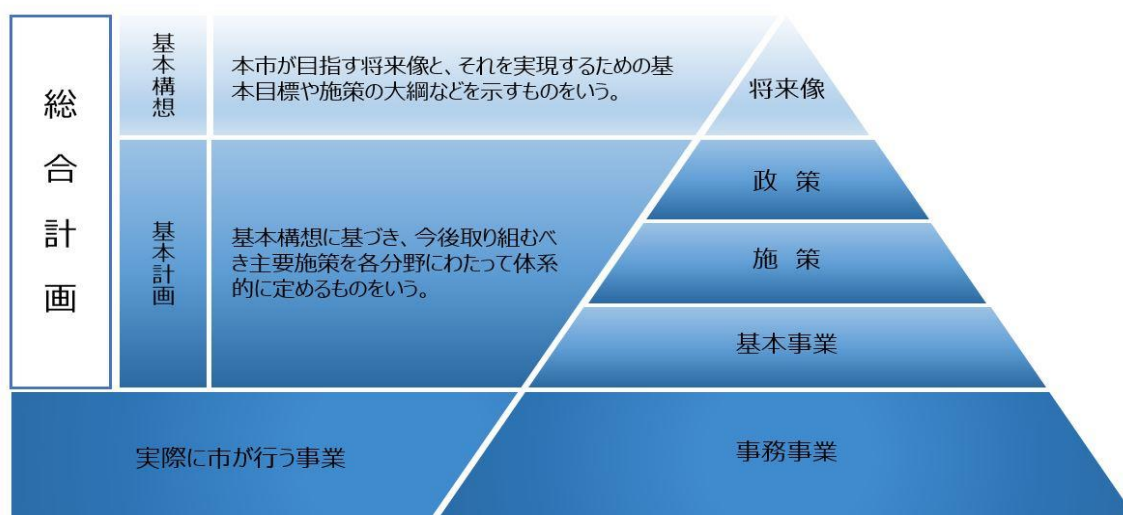
「設計図どおりにまちづくりが進んでいるか」

「限られた財源が有効に使われているか、成果が出ているか」

「自治体を取り巻く環境変化に対応していくために、どの事務事業を見直す必要があるか」

また、総合計画の進捗状況を評価し、「まちづくり設計図」の見直しの必要性や事務事業の新規展開、スクラップ・アンド・ビルドをおこなうための資料や行政の意思決定の判断材料としても活用します。

(2) 総合計画の構成



①まちづくりを施策体系の中で進めていく総合計画

第 2 次西予市総合計画では、令和 7 年 3 月末の人口 35,000 人、市内総生産 800 億円という目標値を掲げ、実現するために 4 つの基本目標（政策）と 27 の施策で構成する設計図として、新しいまちづくりを進めていくこととしています。

②まちづくりのめざすべき姿を市民にわかりやすい『モノサシ（成果指標）』で示す総合計画

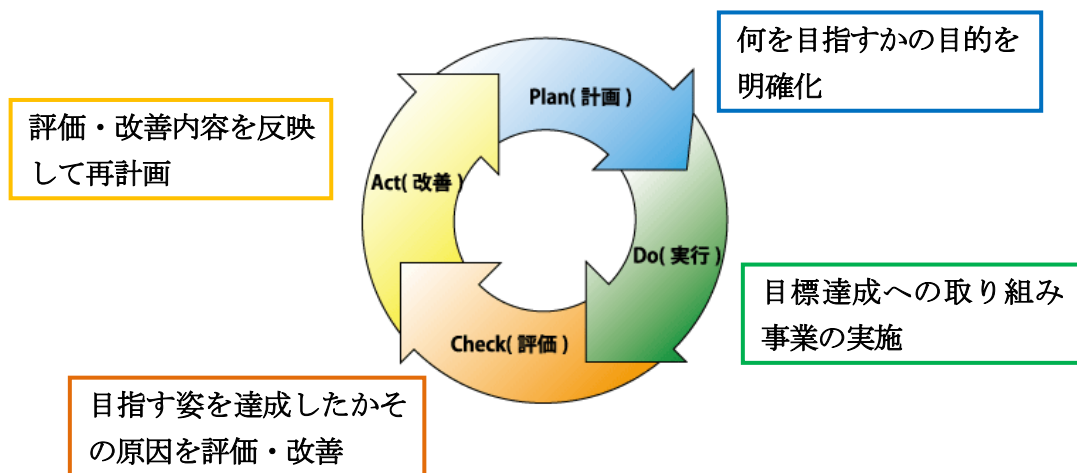
総合計画の進行管理（まちづくりの進展の確認）をおこなうために、施策ごとに「何をめざすのか」というモノサシ＝成果指標を設定し、『まちの設計図』として進行管理できるよ

うにしました。

西予市では、27の施策とその手段である107の基本事業に253の成果指標を設定し、まちづくりの進展を評価しています。

(3) 総合計画の進行管理方法

総合計画のめざすまちづくりを施策体系でとらえ、「市民起点」「成果重視」の視点に立って、『Plan(企画)⇒Do(実施)⇒Check(評価)⇒Action(見直し)』というサイクルの中で進行管理等をおこなう「行政評価」の仕組みを適用するため、行政経営システムによる進行管理を行っております。



行政経営システムは、総合計画の体系に基づいて、施策（基本目標）・基本事業・事務事業の3階層による評価で構成され、それぞれ成果指標を設定し、管理しております。

施策・基本事業の成果に影響を及ぼす手段である事務事業については、事務事業評価表で事業コストや活動指標、成果指標による評価を行い、施策・基本事業の目的達成やコストダウン等に向けた次年度の方角性を検討する資料として活用します。その検討結果は施策・基本事業評価の次年度方角性に反映されます。この「西予市まちづくり報告書」では施策単位ごとに評価結果をまとめて報告します。

2 施策体系

【基本計画】

基本計画の政策体系に基づく事業

しごとづくり

1 - 商工業の振興

- 空き店舗・空き地活用の推進
- 事業所の経営支援
- 企業誘致と創業支援

4 - 水産業の振興

- 水産物流通円滑化の推進
- 水産業の担い手育成
- 漁港の整備と維持管理

2 - 農業の振興

- 持続的な農業経営への基盤づくり
- 地産・地消の推進
- 経営安定化への支援
- 畜産・酪農の推進
- 特産品・産地化の推進

5 - 観光の振興

- 観光施設の活用と適正な管理
- 観光推進組織の強化
- イベントによる観光の促進
- ジオパークの普及推進

3 - 森林保全と林業の振興

- 林業事業者の育成支援
- 林業環境の基盤整備
- 森林除間伐の推進
- 市産材の活用促進

ひとづくり

1 - 子育て支援の推進

- 幼保機能の充実／保育サービスの充実
- 全ての子どもが健やかに育つ支援
- 子育てで家庭への経済援助
- 家族形成の支援

2 - 学校教育の充実

- 確かな学力の育成
- 健やかな体の育成
- 豊かな心を育む
- 教育環境の整備
- 地域の特色を活かした学習の推進
- 地域と共にある学校づくり
- 安全な通学環境整備と放課後活動の充実

3 - 健康づくりの推進

- 早期発見・早期治療の促進
- 生活習慣の改善による疾病予防
- 心の健康づくり
- 母子の健やかな成長支援

4 - 継続的な医療体制づくりの推進

- 地域医療の継続的運営への取組み
- 救急医療の確保
- 国民健康保険財政の健全運営

5 - 火災・救急体制の整備

- 常備消防・救急体制の確保
- 常備消防施設整備の整備
- 警防・予防体制の充実
- 消防団活動の推進

6 - 高齢者福祉・介護保険の推進

- 社会参加促進と連携による見守りの推進
- 介護予防の推進
- 地域包括ケアシステムの推進
- 住み慣れた地域で暮らせる介護環境づくり
- 介護保険の適正利用

7 - 障がい者福祉の推進

- 自立支援・地域生活支援サービスの利用促進
- 障がい者への経済援助
- 障がいに対する理解の推進
- 社会参加の促進

ひとづくり

8 - セーフティネットの確保と地域福祉の推進

自立支援と適正な生活保護

生活困窮者対策の推進

インフォーマルサービスの推進

窓口業務のワンストップ化

11 - スポーツの振興

スポーツ推進の基盤整備

スポーツ機会の充実

競技スポーツの支援

スポーツ施設の管理と利用促進

9 - 生涯学習の推進

生涯学習施設の管理

生涯学習機会の充実

地域・学校との連携

12 - 文化の振興

文化財の保護

文化施設の適正化と維持管理

特色のある文化施策の取組み

10 - 人権の尊重と男女共同参画の推進

人権教育の推進

人権の擁護

男女共同参画の推進

まちづくり

1 - 持続的な市域へのデザイン

- 市街地整備及びコンパクトシティの推進
- 地域計画の策定によるまちづくり
- 遊休資産の有効活用
- 公園の維持管理
- 国際化・地域間交流の推進
- 市内高等学校の魅力化
- 大学連携の推進

2 - 市民協働の推進

- コミュニティ施設の管理・再編
- 支所・公民館機能の再編
- 地域主導の地域づくり
- 市民活動の活性化

3 - 防災・減災対策の推進

- 地域防災力の強化
- 防災情報システムの整備
- 空き家の安全管理

4 - 交通安全・防犯対策の推進

- 交通安全対策の推進
- 防犯対策の推進
- 被害に合わない・被害を軽減する取組みの推進

5 - 道路・橋梁整備と維持管理

- 道路の整備と維持管理
- 橋梁の整備と維持管理

6 - 水道水の安定供給

- 水道施設の整備・更新
- 安定した上水道経営の推進
- 水質の保全

7 - 汚水処理の推進

- 汚水処理施設・管渠の維持管理
- 安定した下水道経営の推進
- 汚水処理施設への接続促進

8 - 自然環境・生活環境の保全

- 適正な廃棄物処理
- 減量化・資源化の推進
- 生活環境の改善
- 自然への負荷低減
- 生物多様性の保全・推進

9 - 地域情報化と情報発信力の向上

- ICT利活用の推進
- 情報提供及び発信の強化
- 庁内システムの整備と管理

行財政

1 - 持続的な行政経営への取組み推進

財政運営の健全化

信頼される職員・組織・人事管理

成果志向・効率的な仕事の推進

移住・定住・安住への取組み推進

公共施設マネジメントの推進

情報公開と保護

適切な事務の執行

3 令和4年度の評価概要

第2次西予市総合計画の施策に設定された46の成果指標について、令和4年度の成果指標動向は、以下のとおりとなっています。

評価種別		対基準値の評価		対前年度の評価	
☀	順調・良好な指標	10	21.7%	13	28.3%
☁	現状維持・遅延傾向の指標	10	21.7%	13	28.3%
☔	順調・良好でない指標	12	26.1%	6	13.0%
—	比較不可の指標	14	30.4%	14	30.4%
合計		46	100%	46	100%

【①基準値 (R1) と比較した政策別の成果指標の動向】

政策	評価種別				施策の成果指標
	☀	☁	☔	—	
産業	1	1	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ☀: 順調・良好な指標 ☁: 現状維持・遅延傾向の指標 ☔: 順調・良好でない指標 —: 比較不可の指標 ☀: 第2次産業市民総生産額 ☔: 第3次産業市民総生産額 ☔: 農業市内総生産額 ☔: 農業所得 ☔: 林業市内総生産額 ☁: 林業経営体数 ☔: 水産業市内総生産額 —: 水産業経営体数 ☔: 観光入込客数
生活	5	6	6	5	<ul style="list-style-type: none"> ☔: この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児保護者の割合 ☁: 子育てが幸せ、楽しいと思う乳幼児保護者の割合 ☔: 子ども・子育て計画で、予定どおりに進行している項目割合 ☀: 学校生活に満足している児童割合 (小学生) ☔: 学校生活に満足している生徒割合 (中学生) ☀: 平均自立期間 (男性) ☁: 平均自立期間 (女性) —: 標準化死亡比 (SMR) 男性 ※5年毎 —: 標準化死亡比 (SMR) 女性 ※5年毎 —: 市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合 ☀: 国民健康保険の法定外繰入金額 ☁: 年間火災発生件数 ☁: 自立高齢者割合 ☔: 障がいの特性及びその環境に応じて、就業している障がい者の割合 (分母から重度障がい者を除く) ☁: 在宅で生活している障がい者の割合 —: 法定受託事業のため「なし」 —: 生涯学習活動を行っている市民の割合 ☔: 最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数 ☁: 女性の就業割合 ☀: 西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数 ☔: 文化施設・文化事業の入場者・参加者数 (文化会館・資料館・美術館・公民館) ☀: 毀損・消滅した有形・無形文化財数
安全	4	1	0	7	<ul style="list-style-type: none"> ☀: 都市マスタープラン進捗率 —: 自助共助の意識が維持若しくは、向上していると感じる市民割合 —: 市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合 ☀: 交通事故発生件数 —: 幹線道路に満足している市民の割合 —: 生活道路に満足している市民の割合 —: 水道水が常に安心・安全に使えらると思う市民の割合 ☀: 汚水処理人口普及率 ☁: 最終処分量 ☀: 生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数 —: 自然環境に関する満足度 —: 市内の情報環境が整っていると思う市民割合
行財政	0	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> —: 標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合 ☁: 効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合 ☁: 総合計画(施策・基本事業)の成果指標向上割合(対基準値)

【②前年度 (R3) と比較した政策別の成果指標の動向】

政策	評価種別				施策の成果指標
	☀	☘	☂	—	
政策					<ul style="list-style-type: none"> ☀: 順調・良好な指標 ☘: 現状維持・遅延傾向の指標 ☂: 順調・良好でない指標 —: 比較不可の指標
産業	2	1	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ☂ 第2次産業市民総生産額 ☂ 第3次産業市民総生産額 ☂ 農業市内総生産額 ☀ 農業所得 ☂ 林業市内総生産額 ☘ 林業経営体数 ☂ 水産業市内総生産額 — 水産業経営体数 ☀ 観光入込客数
生活	7	9	1	5	<ul style="list-style-type: none"> ☂ この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児保護者の割合 ☘ 子育てが幸せ、楽しいと思う乳幼児保護者の割合 ☘ 子ども・子育て計画で、予定どおりに進行している項目割合 ☘ 学校生活に満足している児童割合 (小学生) ☀ 学校生活に満足している生徒割合 (中学生) ☀ 平均自立期間 (男性) ☘ 平均自立期間 (女性) — 標準化死亡比 (SMR) 男性 ※5年毎 — 標準化死亡比 (SMR) 女性 ※5年毎 — 市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合 ☀ 国民健康保険の法定外繰入金額 ☘ 年間火災発生件数 ☘ 自立高齢者割合 ☘ 障がいの特性及びその環境に応じて、就業している障がいの者の割合 (分母から重度障がいの者を除く) ☘ 在宅で生活している障がいの者の割合 — 法定受託事業のため「なし」 — 生涯学習活動を行っている市民の割合 ☀ 最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数 ☘ 女性の就業割合 ☀ 西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数 ☀ 文化施設・文化事業の入場者・参加者数 (文化会館、資料館・美術館、公民館) ☀ 毀損・消滅した有形・無形文化財数
まち	4	1	0	7	<ul style="list-style-type: none"> ☘ 都市マスタープラン進捗率 — 自助共助の意識が維持若しくは、向上していると感じる市民割合 — 市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合 ☀ 交通事故発生件数 — 幹線道路に満足している市民の割合 — 生活道路に満足している市民の割合 — 水道水が常に安心・安全に使えらると思う市民の割合 ☀ 汚水処理人口普及率 ☀ 最終処分量 ☀ 生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数 — 自然環境に関する満足度 — 市内の情報環境が整っていると思う市民割合
行財政	0	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> — 標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合 ☘ 効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合 ☘ 総合計画(施策・基本事業)の成果指標向上割合(対基準値)

第2次西予市総合計画の施策に設定された46の成果指標について、令和4年度の目標達成度は、以下のとおりとなっています。

評価種別		目標達成度の評価	
達成	総合計画の目標値を達成している	9	19.6%
高	総合計画目標値達成率75%-100%未満	1	2.2%
中	総合計画目標値達成率50%-75%未満	3	6.5%
低	総合計画目標値達成率0%-50%未満	19	41.3%
—	比較不可の指標	14	30.4%
合計		46	100%

【③政策別の目標達成度の動向】

政策	評価種別					施策の成果指標
	達成	高	中	低	—	
						達成：総合計画の目標値を達成している 高：総合計画目標値達成率75%-100%未満 中：総合計画目標値達成率50%-75%未満 低：総合計画目標値達成率0%-50%未満 —：比較不可の指標
産業経済	2	0	0	6	1	達成 第2次産業市民総生産額 低 第3次産業市民総生産額 低 農業市内総生産額 低 農業所得 達成 林業市内総生産額 低 林業経営体数 低 水産業市内総生産額 — 水産業経営体数 低 観光入込客数
子育て・教育	5	0	3	9	5	低 この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児保護者の割合 低 子育てが幸せ、楽しいと思う乳幼児保護者の割合 低 子ども・子育て計画で、予定どおりに進行している項目割合 達成 学校生活に満足している児童割合（小学生） 低 学校生活に満足している生徒割合（中学生） 中 平均自立期間（男性） 低 平均自立期間（女性） — 標準化死亡比（SMR） 男性 ※5年毎 — 標準化死亡比（SMR） 女性 ※5年毎 — 市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合 達成 国民健康保険の法定外繰入金額 低 年間火災発生件数 達成 自立高齢者割合 低 障がいの特性及びその環境に応じて就業している障がい者の割合（分母から重度障がい者を除く） 中 在宅で生活している障がい者の割合 — 法定受託事業のため「なし」 — 生涯学習活動を行っている市民の割合 低 最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数 低 女性の就業割合 達成 西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数 中 文化施設・文化事業の入場者・参加者数（文化会館、資料館・美術館、公民館） 達成 毀損・消滅した有形・無形文化財数
生活環境	2	1	0	2	7	高 都市マスタープラン進捗率 — 自助共助の意識が維持若しくは、向上していると感じる市民割合 — 市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合 達成 交通事故発生件数 — 幹線道路に満足している市民の割合 — 生活道路に満足している市民の割合 — 水道水が常に安心・安全に使えらると思う市民の割合 低 汚水処理人口普及率 低 最終処分量 達成 生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数 — 自然環境に関する満足度 — 市内の情報環境が整っていると思う市民割合
行財政	0	0	0	2	1	— 標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合 低 効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合 低 総合計画（施策・基本事業）の成果指標向上割合（対基準値）

※比較不可の主な理由

- ・指標の増減が成果と言えない指標のため
例) 標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合

- ・令和4年度を対象とする市民アンケート及び職員アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため
例) 幹線道路に満足している市民の割合

- ・実績値の取得が数年毎となる指標のため
例) 水産業経営体数

4 施策の進捗状況

今回の報告は、第2次総合計画で掲げた以下に記載している政策単位で、その政策を実現するための手段である施策・基本事業の「成果指標値の推移」、「成果指標に対する評価」、「特記事項」等を各施策の主管課・関係課が記載、評価しています。

(1) 報告書の見方

① **政策 01 しごとづくり**

② **施策 01 商工業の振興**

■施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)	市民、市内事業者、就職希望者
意図(どのような状態にしたいのか)	商工業の発展により地域が活 ④ 就業機会も拡充されます。

③ **指標①** 第2次産業市民総生産額 (百万円)

後期基準値	16,621	
R02実績	20,561	
R03実績	23,767	
R04実績	18,404	
R05実績		
R06実績		
R06目標値	16,700	

指標値の注釈

⑤ **特記事項**

実績値低下の要因は、製造業・建設業の生産額減少によるものと考えられる。近年はコロナ禍の影響により受注・製造・生産等が低迷していたが、今後は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、受注機会の増加や製造・建設業の活性化が見込める。

	対基準値	☀️ (向上)
	対前年度	☔️ (低下)
	目標達成度	🏰 (達成)

①総合計画の各分野における施策や基本事業の名称を記載しています。

②施策・基本事業に係る成果指標を記載しています。

「成果指標」とは、施策や基本事業の達成度を示すモノサシです。

③令和2年度から令和4年度の実績値と、総合計画にも記している当指標の目標値を記載しています。

④対基準値・・・令和4年度の実績値を基準値（令和元年度）と比較し、「☀️向上」「🏰横ばい」「☔️低下」「—比較不可」の4種で評価しています。

対前年度・・・令和4年度の実績値を前年度（令和3年度）と比較し、「☀️向上」「🏰横ばい」「☔️低下」「—比較不可」の4種で評価しています。

目標達成度・・・目標値と基準値（令和元年度）の差を、令和4年度どれだけ改善することができたか、「達成」「高」「中」「低」「—」の5種で評価しています。

⑤担当課が特記事項を記載しています。

5 施策・基本事業の評価結果

次ページより、施策・基本事業ごとの評価結果をお示ししております。

政策 01 しごとづくり

施策 01 商工業の振興

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)

市民、市内事業者、就職希望者

意図(どのような状態にしたいのか)

商工業の発展により地域が活性化され、就業機会も拡充されます。

指標	第2次産業市民総生産額(百万円)		経済振興課 対基準値 ☀️ (向上) 対前年度 ☔️ (低下) 目標達成度 🏠 (達成)
	後期基準値	16,621	
指標の動き	R02実績	20,561	
	R03実績	23,767	
	R04実績	18,404	
	R05実績		
	R06実績		
	R06目標値	16,700	

指標値の注釈

特記事項

実績値低下の要因は、製造業・建設業の生産額減少によるものと考えられる。近年はコロナ禍の影響により受注・製造・生産等が低迷していたが、今後は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、受注機会の増加や製造・建設業の活性化が見込める。

指標	第3次産業市民総生産額(百万円)		経済振興課 対基準値 ☔️ (低下) 対前年度 ☔️ (低下) 目標達成度 🏠 (低)
	後期基準値	78,267	
指標の動き	R02実績	77,417	
	R03実績	79,205	
	R04実績	77,202	
	R05実績		
	R06実績		
	R06目標値	78,300	

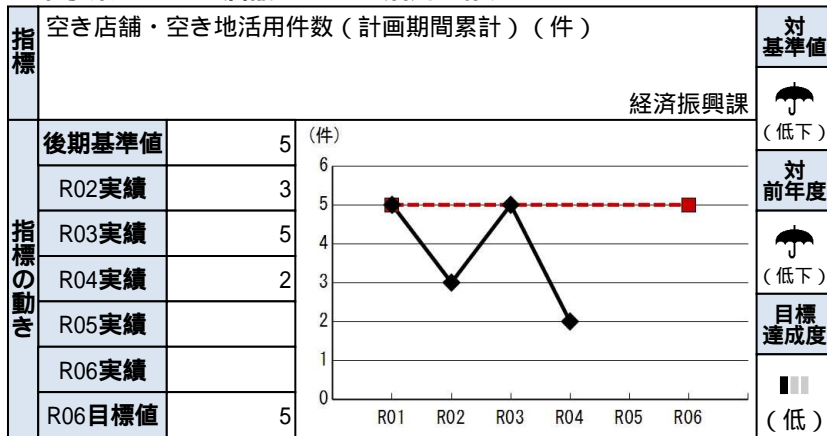
指標値の注釈

特記事項

実績値低下の要因は、電気・ガス・水道・廃棄物処理業、卸売・小売業、運輸・郵便業、宿泊・飲食サービス業、不動産業、保健衛生・社会事業の生産額減少によるものと考えられる。近年はコロナ禍の影響により流通等が低迷していたが、今後はコロナが5類感染症に移行することに伴い経済好循環が見込める。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 空き店舗・空き地活用の推進



指標値の注釈
計画期間累計ではなく、単年度集計とする。

特記事項
新型コロナウイルス感染症の影響により、感染拡大等を注視する中、新規及び規模拡大の事業計画を延期または見送る傾向にあるため、対前年比で実績値が低下。今後も国県や関係機関等の事業継続支援が必要。

基本事業02 事業所の経営支援

指標	黒字化している事業所割合（法人市民税の法人税割を納めている事業所割合）（％）		経済振興課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	42		対前年度
	R02実績	43		☁ (横ばい)
	R03実績	44		■ (高)
	R04実績	44		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	45		

指標値の注釈

特記事項
コロナ禍ではあるが、対前年度比は横ばいに推移しており、後期目標値に近づきつつある。今後も国県や関係機関等の経営支援が必要。

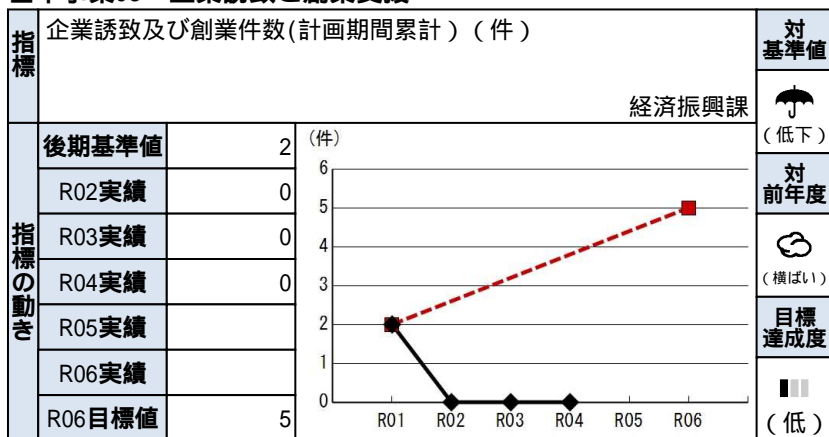
基本事業02 事業所の経営支援

指標	後継者不足による廃業件数(計画期間累計) 自主的廃業は除く(継続したいが、できないもののみ) (件)		経済振興課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	10		対前年度
	R02実績	10		☂ (低下)
	R03実績	3		■ (達成)
	R04実績	7		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	10		

指標値の注釈
計画期間累計ではなく、単年度集計とする。

特記事項
事業者の高齢化は進行しているものの、商工会の事業承継支援等により廃業件数は抑制されている。

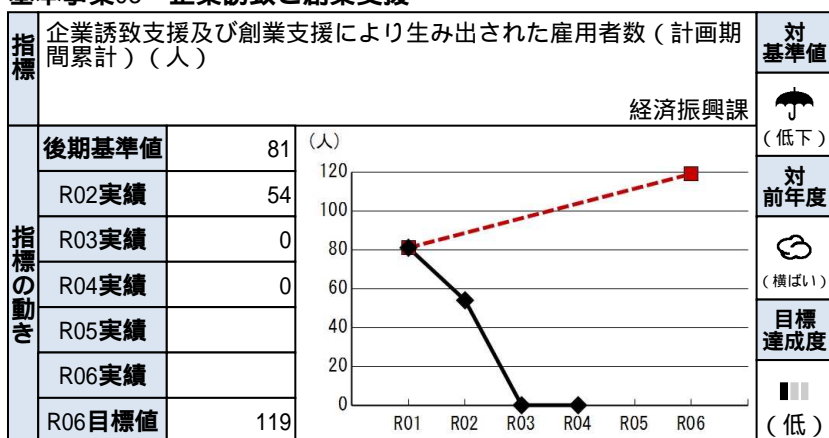
基本事業03 企業誘致と創業支援



指標値の注釈
計画期間累計ではなく、単年度集計とする。

特記事項
新型コロナウイルス感染症がほぼ収束してきたところであるが、燃料費高騰等の影響もあり、企業誘致が進みにくい状況が続いている。引き続き、市の誘致施策をPRし、新規企業の誘致に努めていく。

基本事業03 企業誘致と創業支援



指標値の注釈
計画期間累計ではなく、単年度集計とする。

特記事項
新規雇用実績はあるものの、同様に退職者も発生しているため、雇用奨励金の条件である雇用者の「純増」は達成できていない状況である。

政策 01 しごとづくり

施策 02 農業の振興

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)
市内農業者

意図(どのような状態にしたいのか)
持続可能な生産基盤の強化により、農業振興が図られています。

指標	農業市内総生産額(百万円)		農業水産課	対基準値
				☂ (低下)
指標の動き	後期基準値	6,067		対前年度
	R02実績	6,024		☂ (低下)
	R03実績	5,535		☂ (低下)
	R04実績	5,189		☂ (低下)
	R05実績			☂ (低下)
	R06実績			☂ (低下)
	R06目標値	5,734		☂ (低下)

指標値の注釈
実績値はN-2年度

特記事項
就農者の高齢化に伴い、新規就農者数よりも規模縮小や離農、廃業などとなった経営体数の方が多かったため、対前年度比で実績値が減少した。今後は認定農業者制度の経営改善計画の作成を推進することで、農業市内総生産額の向上に努める。

指標	農業所得(百万円)		農業水産課	対基準値
				☂ (低下)
指標の動き	後期基準値	2,478		対前年度
	R02実績	2,230		☀ (向上)
	R03実績	1,319		☀ (向上)
	R04実績	1,795		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	2,342		☀ (向上)

指標値の注釈
実績値はN-2年度

特記事項
農業所得は市場価格に大きく左右されるため、増減理由の判断は難しい。今後も、高収益作物を推進することで、農業所得の向上に努める。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 持続的な農業経営への基盤づくり

指標	農地利用集積面積（計画期間累計）（ha）		農業水産課	対基準値
				☀️ (向上)
指標の動き	後期基準値	1,286		対前年度
	R02実績	1,497		☔️ (低下)
	R03実績	1,915		🏆 目標達成度
	R04実績	1,741		🏠 (達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	1,500		

指標値の注釈
計画期間累計ではなく、単年度集計とする。

特記事項
昨年度から離農等により農地貸借が解除され集積面積は減少したものの、目標値は達成されている。今後は、農地中間管理事業等の利用を促進して改善に努める。

基本事業01 持続的な農業経営への基盤づくり

指標	農地所有適格法人数（法人）		農業水産課	対基準値
				🔄 (横ばい)
指標の動き	後期基準値	23		対前年度
	R02実績	19		☀️ (向上)
	R03実績	19		🏆 目標達成度
	R04実績	23		🚫 (中)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	24		

指標値の注釈

特記事項
前年度より農地の所有を予定している4法人の増加があったが、目標値までには至っていない。今後は、制度の周知を図り実績値の向上に努める。

基本事業01 持続的な農業経営への基盤づくり

指標	新規就農者数（計画期間累計）（人）		農業水産課	対基準値
				☀️ (向上)
指標の動き	後期基準値	32		対前年度
	R02実績	36		☀️ (向上)
	R03実績	38		🏆 目標達成度
	R04実績	40		🚫 (中)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	47		

指標値の注釈

特記事項
親元就農が1人、親とは別の経営を開始した人が1人、計2人の新規就農が図られたことにより、累計目標達成に向けて向上が図られた。

基本事業02 地産・地消の推進

指標	農産物直売所（どんぶり館）の販売額（百万円）		農業水産課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	369		対前年度
	R02実績	381		☀ (向上)
	R03実績	374		目標達成度
	R04実績	389		🏰 (達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	380		

指標値の注釈

特記事項
<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響がある中、県主催「きずな博」が開催されたことにより、南予への注目度が増し集客につながったことで、販売額が昨年と比べ15百万円増加した。今後は、近隣に設置された「ちぬやパーク」への集客が見込まれるため、イベント等を企画し販売増加につなげたい。</p>

基本事業02 地産・地消の推進

指標	西予市給食センター産食材使用率（％）		農業水産課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	15.5		対前年度
	R02実績	18.3		☀ (向上)
	R03実績	16.8		目標達成度
	R04実績	22.8		🏰 (達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	16.2		

指標値の注釈

特記事項
<p>食材の見直しにより、使用率の向上が図られた。今後も市内の農産物の生産状況を確認しながら、食材の見直しを行い改善に努める。</p>

基本事業03 経営安定化への支援

指標	認定農業者の所得平均（万円）		農業水産課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	304		対前年度
	R02実績	439		☂ (低下)
	R03実績	372		☂ (低下)
	R04実績	358		☂ (低下)
	R05実績			■ 目標達成度
	R06実績			■ (中)
	R06目標値	380		

指標値の注釈

特記事項
農業所得は市場価格に大きく左右されるため、増減理由の判断は難しい。今後も、農業経営改善計画の目標を達成するように指導に努める。

基本事業03 経営安定化への支援

指標	野菜安定対策事業受給者延べ人数（人）		農業水産課	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	305		対前年度
	R02実績	78		(比較不可)
	R03実績	284		(比較不可)
	R04実績	150		(比較不可)
	R05実績			■ 目標達成度
	R06実績			■ (---)
	R06目標値	300		

指標値の注釈
指標の増減が成果と言えないため、比較不可。

特記事項
令和4年度は、対象野菜の価格が安定していたため、交付対象者が減少した。

基本事業04 畜産・酪農の推進

指標	家畜頭羽数（千頭羽）		農業水産課	対基準値
				☀
指標の動き	後期基準値	469		対前年度
	R02実績	485		☀
	R03実績	431		(向上)
	R04実績	489		☀
	R05実績			目標達成度
	R06実績			🏠
	R06目標値	469		(達成)

指標値の注釈

特記事項
プロイラー、採卵鶏の基準日における飼養羽数の増。乳用種、肉用種においては農家離農による減。養豚においては大規模農場の稼働により増頭した。

基本事業04 畜産・酪農の推進

指標	畜産・酪農経営体数（件）		農業水産課	対基準値
				☔
指標の動き	後期基準値	145		対前年度
	R02実績	144		☔
	R03実績	135		(低下)
	R04実績	128		☔
	R05実績			目標達成度
	R06実績			■
	R06目標値	145		(低)

指標値の注釈

特記事項
農家の高齢化、飼料の高騰等による経営難、酪農と繁殖の兼業経営から繁殖一本への経営変更により実績値が減少した。飼料価格の高騰が高止まりの状況で推移しており、非常に厳しい経営となっている。今後は、国・県による交付金、補助事業等を活用し、経営安定に努める。

基本事業05 特産品・産地化の推進

指標	ジオの至宝（特産品）の認定数（件）		経済振興課	対基準値 ☀ (向上)	指標値の注釈
	後期基準値	9 (件)		対前年度 ☁ (横ばい)	特記事項 令和4年度はジオの至宝認定申請が1件あったものの、認定とならなかった。市内最上位ブランドという位置づけのため慎重な審査となっているが、今後も物産部会と連携しながら市内産品のブラッシュアップを図っていく。
指標の動き	R02実績	11		目標達成度 ■ (低)	
	R03実績	11			
	R04実績	11			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	15			

政策 01 しごとづくり

施策 03 森林保全と林業の振興

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)

市民、市内林業者

意図(どのような状態にしたいのか)

健全な森林を継続的に育成し、水源のかん養や災害の防止など公益的な働きを発揮しています。

指標	林業市内総生産額 (百万円)		林業課 (低下) 対前年度 (低下) 目標達成度 (達成)
	後期基準値	718	
指標の動き	R02実績	795	
	R03実績	718	
	R04実績	679	
	R05実績		
	R06実績		
	R06目標値	600	

指標値の注釈

実績値はN-2年度

特記事項

実績値低下の要因としては、木材価格の下落が考えられる。今後は、木材価格安定対策事業の対象になるか動向を注視しながら、素材生産量が維持できるように努める。

指標	林業経営体数 (経営体)		林業課 (横ばい) 対前年度 (横ばい) 目標達成度 (低)
	後期基準値	453	
指標の動き	R02実績	122	
	R03実績	122	
	R04実績	122	
	R05実績		
	R06実績		
	R06目標値	460	

指標値の注釈

実績値の取得は5年毎(令和2年度、令和7年度)

特記事項

農林業センサスにおいて、林業経営体数のうち、法人化していない経営体数が減少したため、331経営体減少し73.1ポイント低下した。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 林業事業体の育成支援

指標	林業事業体数（事業体）		林業課	対基準値
				☔ (低下)
指標の動き	後期基準値	7 (事業体)		対前年度
	R02実績	6		☁ (横ばい)
	R03実績	6		☁ (横ばい)
	R04実績	6		☁ (横ばい)
	R05実績			☁ (横ばい)
	R06実績			☁ (横ばい)
	R06目標値	8		■ (低)

指標値の注釈
実績値の取得は5年毎（令和2年度、令和7年度）

特記事項
評価基準値の農林業センサス2015と実績値の農林業センサス2020の5年の間に1事業体が減となったため、低と評価する。

基本事業01 林業事業体の育成支援

指標	林業事業体雇用者数（人）		林業課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	91 (人)		対前年度
	R02実績	103		☀ (向上)
	R03実績	93		☀ (向上)
	R04実績	97		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	105		■ (低)

指標値の注釈

特記事項
木育事業等の影響により新規就労者の増加があったため、令和3年度より4人増加し、4.3ポイント増加した。

基本事業01 林業事業体の育成支援

指標	自伐林家数（世帯）		林業課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	22 (世帯)		対前年度
	R02実績	26		☀ (向上)
	R03実績	33		☀ (向上)
	R04実績	34		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	25		■ (達成)

指標値の注釈

特記事項
森林所有者が森林を守る機運がさらに高まり、自伐林家ネットワーク加盟者が令和3年度より1人増加し、3.0ポイント向上した。

基本事業02 林業環境の基盤整備

指標	林道・作業道の整備量 (km)		林業課 対基準値 (向上)
	後期基準値	853	
指標の動き	R02実績	856	対前年度 (向上)
	R03実績	857	目標達成度 (中)
	R04実績	860	
	R05実績		
	R06実績		
	R06目標値	864	

指標値の注釈
特記事項

事務事業の適切な推進により、概ね計画通りの実績値となった。

基本事業02 林業環境の基盤整備

指標	林道の施設維持管理上の不具合件数 (件)		林業課 対基準値 (向上)
	後期基準値	15	
指標の動き	R02実績	12	対前年度 (向上)
	R03実績	12	目標達成度 (高)
	R04実績	3	
	R05実績		
	R06実績		
	R06目標値	0	

指標値の注釈
特記事項

事務事業の適切な推進により令和3年度から大幅な減となった。

基本事業02 林業環境の基盤整備

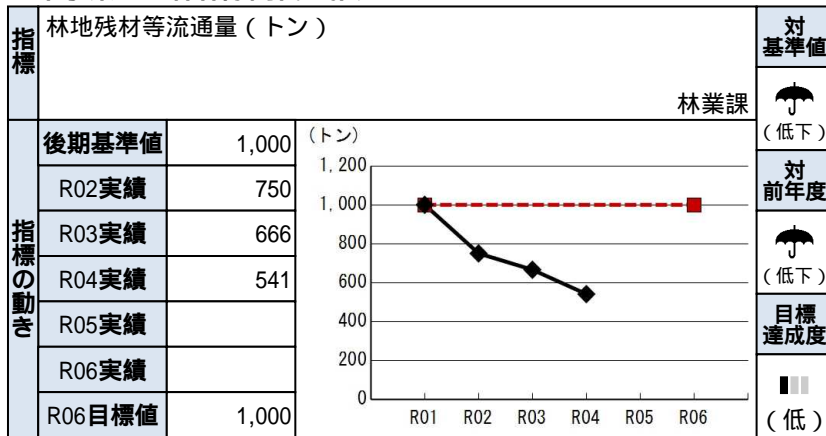
指標	森林システムで管理している面積 (ha)		林業課 対基準値 (比較不可)
	後期基準値	38,453	
指標の動き	R02実績	38,435	対前年度 (比較不可)
	R03実績	38,435	目標達成度 (---)
	R04実績	38,435	
	R05実績		
	R06実績		
	R06目標値	38,453	

指標値の注釈
特記事項

指標の増減が成果と言えないため、比較不可。

市内森林状況調査(森林簿集計)から、令和4年度は令和3年度と比較し、実績値の増減なし。

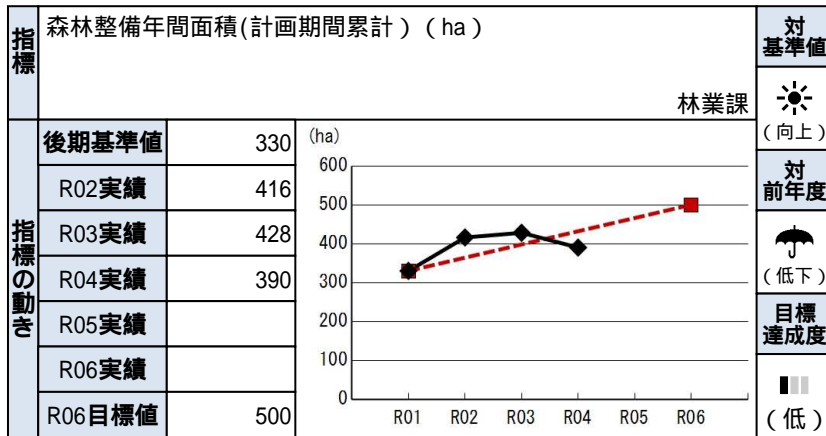
基本事業03 森林除間伐の推進



指標値の注釈

特記事項
林業従事者の高齢化が進んでおり体力的に残材の出荷が難しいことから、実績値が令和3年度より125トン減少し、18.8ポイント低下した。

基本事業03 森林除間伐の推進



指標値の注釈
計画期間累計ではなく、単年度集計とする。

特記事項
間伐から皆伐ヘシフトしていくことで、市産材流通量は増加したが、森林整備面積については令和3年度から38ha減少し、8.9ポイント減少した。今後は、意向調査を進め現在計画が樹立していない山林について整備していく。

基本事業04 市産材の活用促進

指標	市産材流通量 (m3)		林業課 対基準値 (向上)	指標値の注釈
				対前年度 (向上)
指標の動き	後期基準値	44,062		ウッドショックの影響により、山林所有者の木材生産意欲が向上したため、素材生産量が令和3年度より5,276m3増加し、総合計画の目標値を達成した。
	R02実績	41,551		
	R03実績	46,165		
	R04実績	51,441		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	50,000		

政策 01 しごとづくり

施策 04 水産業の振興

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)
市内漁業者

意図(どのような状態にしたいのか)
安定した漁業経営が図られています。

指標	水産業市内総生産額(百万円)		農業水産課	対基準値
				(低下)
指標の動き	後期基準値	1,765		対前年度
	R02実績	1,913		(低下)
	R03実績	510		目標達成度
	R04実績	150		(低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	1,530		

指標値の注釈
実績値はN-2年度

特記事項
新型コロナウイルス感染症の影響による飲食業への水産物の流通停滞、海水温上昇に伴うウイルス感染によるアコヤガイ稚貝大量死の影響で実績値が低下。今後は、新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、飲食業への水産物の流通が回復することが想定されるため、実績値の向上が見込まれる。

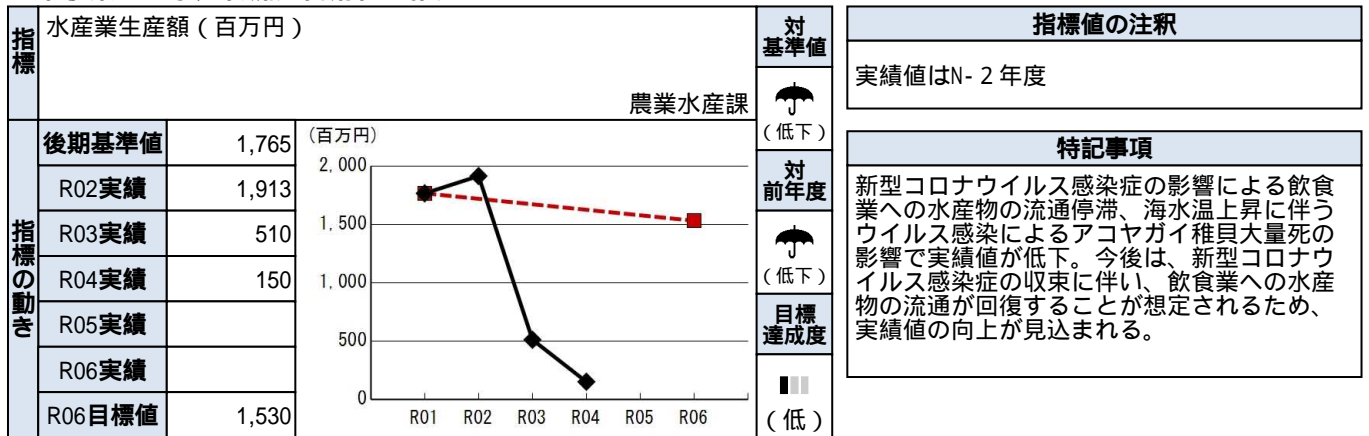
指標	水産業経営体数(経営体)		農業水産課	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	139		対前年度
	R02実績	139		(比較不可)
	R03実績	139		目標達成度
	R04実績	139		(---)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	149		

指標値の注釈
実績値の取得は5年毎(平成30年度、令和5年度)

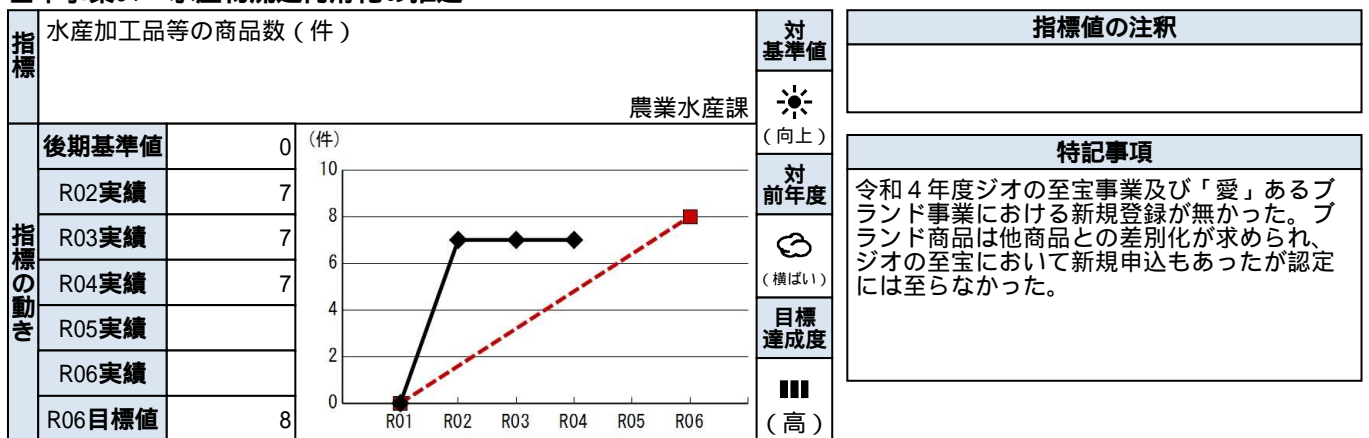
特記事項

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 水産物流通円滑化の推進



基本事業01 水産物流通円滑化の推進



基本事業02 水産業の担い手育成

指標	水産業新規就業者数（計画期間累計）（人）		農業水産課	対基準値 （横ばい）
	後期基準値	0		対前年度 （横ばい）
指標の動き	R02実績	2		目標達成度 （低）
	R03実績	0		
	R04実績	1		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	4		

指標値の注釈
計画期間累計ではなく、単年度集計とする。

特記事項
令和2年度から漁業新規就業者等支援事業を実施しており、令和4年度は新規申請が1件あったため実績値が向上した。ただし、水産業における新規就業については、資格取得や高額な初期投資、自然環境に伴う漁獲量の低下など様々な問題があることから容易ではない。

基本事業03 漁港の整備と維持管理

指標	漁港整備・改良された件数(計画期間累計)(件)		農業水産課	対基準値 ☁️ (横ばい)
	後期基準値	3		対前年度 ☁️ (横ばい)
指標の動き	R02実績	3		目標達成度 ■■■ (高)
	R03実績	3		
	R04実績	3		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	4		

指標値の注釈

特記事項
目標整備件数のうち、3件については完了済み。未済の1件については整備費用が大きい ため、令和元年度から事業を実施しており、 事業としての目標達成度は高い。

基本事業03 漁港の整備と維持管理

指標	漁港管理の瑕疵により損害賠償の対象となった件数 維持管理が されている指標として、0をめざす(件)		農業水産課	対基準値 ☀️ (向上)
	後期基準値	0		対前年度 ☀️ (向上)
指標の動き	R02実績	0		目標達成度 🏰 (達成)
	R03実績	0		
	R04実績	0		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	0		

指標値の注釈

特記事項
グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値 0を目指す指標のため、対前年度、対基準値 の評価は「向上」とする。

基本事業03 漁港の整備と維持管理

指標	漁港点検の判定区分で緊急措置段階()の件数(件)		農業水産課	対基準値 ☀️ (向上)
	後期基準値	3		対前年度 ☀️ (向上)
指標の動き	R02実績	0		目標達成度 🏰 (達成)
	R03実績	0		
	R04実績	0		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	0		

指標値の注釈

特記事項
漁港施設における保全工事の推進にて、緊急 を要する危険箇所が大幅に減少。グラフは横 ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す 指標のため、対前年度の評価は「向上」とす る。



政策 01 しごとづくり

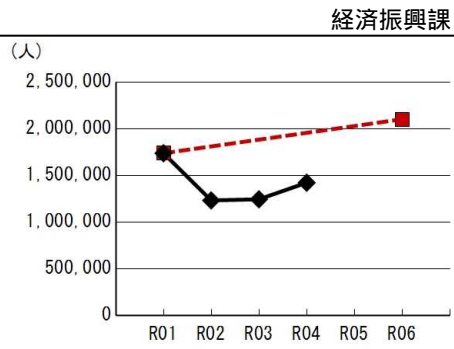
施策 05 観光の振興

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)
市民、来訪者、関係団体

意図(どのような状態にしたいのか)
観光客が増加し、観光産業が活気にあふれています。

指標	観光入込客数(人)		対基準値  (低下)	指標値の注釈
	後期基準値 1,736,150 (人)			
指標の動き	R02実績	1,230,239	対前年度  (向上)	特記事項 新型コロナウイルス感染症の影響も緩やかに なり、ウィズコロナと共に観光入込客数が回復傾向にある。
	R03実績	1,242,433		
	R04実績	1,420,026		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	2,100,000		



基本事業の成果状況と評価

基本事業01 観光施設の活用と適正な管理

指標	観光施設の年間来場者数（人）		経済振興課	対基準値	指標値の注釈
				☔ (低下)	
指標の動き	後期基準値	1,660,392		対前年度	特記事項 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種等が進んだことにより、観光施設の来場者数が回復傾向にある。
	R02実績	1,222,765		☀ (向上)	
	R03実績	1,236,167		☀ (向上)	
	R04実績	1,403,096		☀ (向上)	
	R05実績			☀ (向上)	
	R06実績			☀ (向上)	
	R06目標値	2,000,000		☀ (向上)	
			目標達成度	■ ■ ■ (低)	

基本事業01 観光施設の活用と適正な管理

指標	宿泊施設の年間利用者数（人）		経済振興課	対基準値	指標値の注釈
				☔ (低下)	
指標の動き	後期基準値	38,084		対前年度	特記事項 ウィズコロナが進み、地方ではなく都心部、海外へ出る観光客が増えたと想定。
	R02実績	51,713		☔ (低下)	
	R03実績	68,504		☔ (低下)	
	R04実績	24,607		☔ (低下)	
	R05実績			☔ (低下)	
	R06実績			☔ (低下)	
	R06目標値	40,000		☔ (低下)	
			目標達成度	■ ■ ■ (低)	

基本事業02 観光推進組織の強化

指標	観光推進組織主体のイベント等事業数（事業）		経済振興課	対基準値
				☔ (低下)
指標の動き	後期基準値	4		対前年度
	R02実績	0		☁ (横ばい)
	R03実績	1		目標達成度
	R04実績	2		■ (中)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	4		

指標値の注釈

特記事項
「れんげまつり」と「かっぱMATURI」は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となったが、「奥地の海のかーにばる」と「乙亥大相撲」について開催できた。特に「乙亥大相撲」については3年ぶりに市外からの観客も受け入れた。

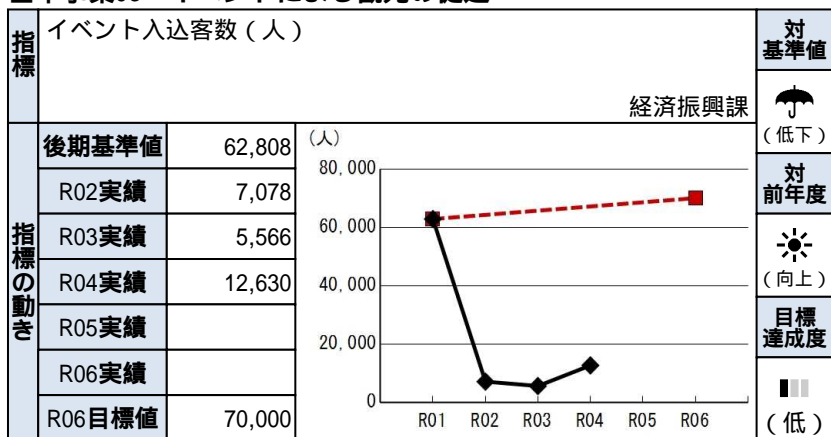
基本事業02 観光推進組織の強化

指標	観光（せいよじかん）年間アクセス数（件）		経済振興課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	53,235		対前年度
	R02実績	118,101		☀ (向上)
	R03実績	166,129		目標達成度
	R04実績	183,374		■ (中)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	240,000		

指標値の注釈

特記事項
デジタルマーケティングに係るコンサルティングを受けることで、HP動線や更新回数、掲載内容の整理やSNSとの連動等を行い、複合連動的な情報発信ができています。

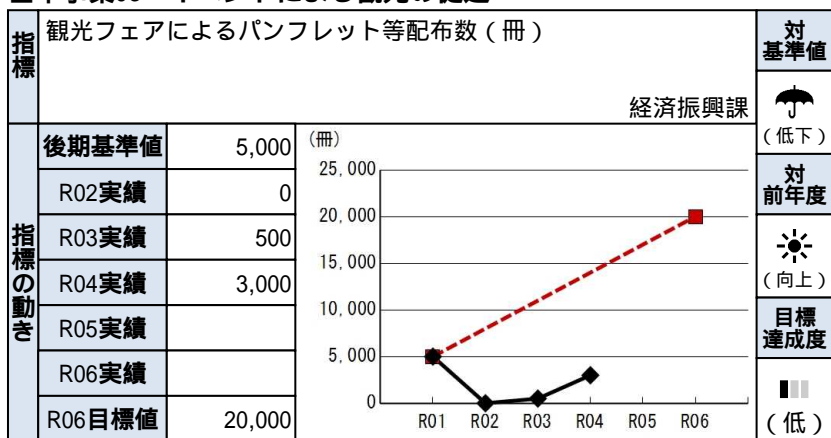
基本事業03 イベントによる観光の促進



指標値の注釈

特記事項
 ウィズコロナが進み、徐々にイベント開催ができるようになったことで、イベント入込客数も回復傾向にある。

基本事業03 イベントによる観光の促進



指標値の注釈

特記事項
 新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せ、前年度に比べて観光フェアも多く実施できた。イオン新居浜での西予市フェアや、せとうち旬彩館(東京都)、豊浜SA(香川県)などでパンフレットの配布を行った。

基本事業04 ジオパークの普及推進

指標	ガイドが案内した案内者数（人）		経済振興課	対基準値
				☀️ (向上)
指標の動き	後期基準値	504		対前年度
	R02実績	635		☀️ (向上)
	R03実績	697		☀️ (向上)
	R04実績	1,022		☀️ (向上)
	R05実績			☀️ (向上)
	R06実績			☀️ (向上)
	R06目標値	1,500		☀️ (向上)
				目標達成度 ■■■ (中)

指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルス感染の影響が残っているものの、ジオミュージアムのオープンによる効果もあり、徐々に目標値に近づきつつある。

基本事業04 ジオパークの普及推進

指標	ジオの至宝認定件数（件）		経済振興課	対基準値
				☀️ (向上)
指標の動き	後期基準値	9		対前年度
	R02実績	11		☁️ (横ばい)
	R03実績	11		☁️ (横ばい)
	R04実績	11		☁️ (横ばい)
	R05実績			☁️ (横ばい)
	R06実績			☁️ (横ばい)
	R06目標値	15		☁️ (横ばい)
				目標達成度 ■■■ (低)

指標値の注釈

特記事項
令和4年度はジオの至宝認定申請が1件あったものの、認定とならなかった。市内最上位ブランドという位置づけのため慎重な審査となっているが、今後も物産部会と連携しながら市内産品のブラッシュアップを図っていく。

政策 02 ひとづくり

施策 01 子育て支援の推進

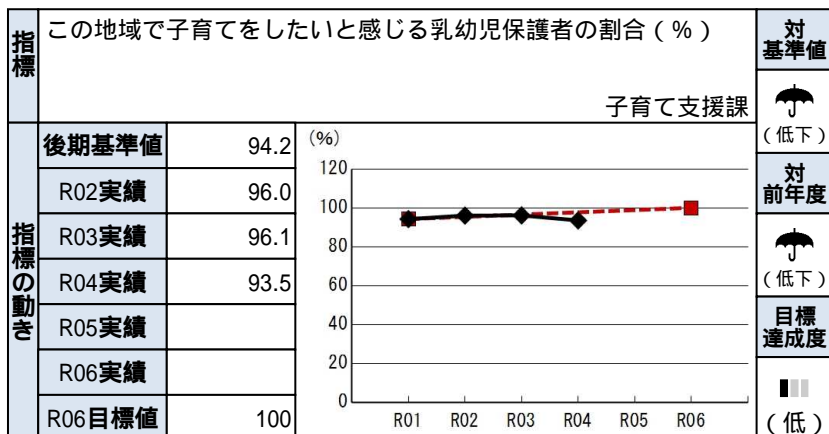
施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)

保護者、子ども

意図(どのような状態にしたいのか)

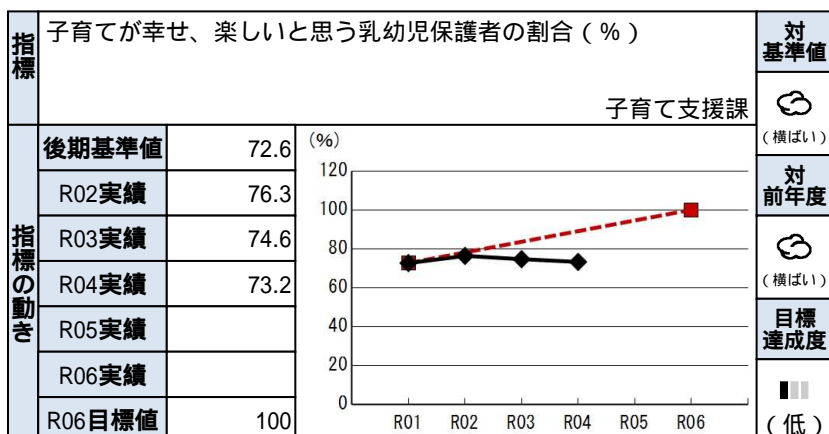
子どもたちが、すくすくところもからだも健やかに成長している。



指標値の注釈

特記事項

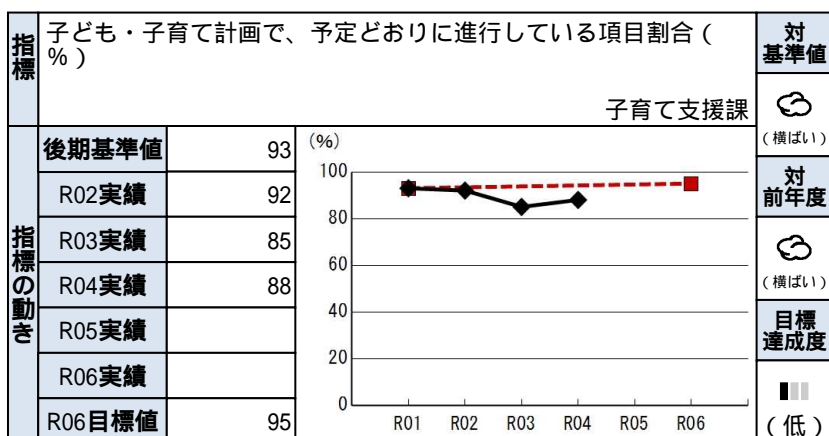
令和3年度から2.6ポイント低下し、目標値にも達していない。各健診や訪問等で保護者の相談に応じ、安心して育児ができる環境を整えていく。



指標値の注釈

特記事項

令和3年度から1.4ポイント低下はしたが、微減の範囲である。健診や相談にて、保護者の不安を傾聴し、安心して育児が行える環境作りを行っている。今後も継続して実施し、保護者の不安軽減に努める。



指標値の注釈

特記事項

各事業の子育て支援達成割合の平均が令和3年度から3ポイント上昇している。各事業の推進を引き続き実施しながら、参加型の事業等については周知・参加を促し、子ども・子育て支援事業計画に繋げていく。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 幼保機能の充実 / 保育サービスの充実

指標	待機児童数（保育所等）（人）		子育て支援課	対基準値
				☀️ (向上)
指標の動き	後期基準値	0		対前年度
	R02実績	0		☀️ (向上)
	R03実績	0		☀️ (向上)
	R04実績	0		☀️ (向上)
	R05実績			☀️ (向上)
	R06実績			☀️ (向上)
	R06目標値	0		🏰 (達成)

指標値の注釈

特記事項
グラフは横ばい傾向に見取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。保育士不足がより一層深刻化する中、子育て環境の変化とともに待機児童の経過を注視しながら、引き続き安定した保育の提供ができるよう対策に努める。

基本事業01 幼保機能の充実 / 保育サービスの充実

指標	保育所の満足度（％）		子育て支援課	対基準値
				☀️ (向上)
指標の動き	後期基準値	56.8		対前年度
	R02実績	83.7		☁️ (横ばい)
	R03実績	83.7		☁️ (横ばい)
	R04実績	83.0		☁️ (横ばい)
	R05実績			☁️ (横ばい)
	R06実績			☁️ (横ばい)
	R06目標値	90.0		🏰 (高)

指標値の注釈
実績値の取得は隔年（R2年度、R4年度、R6年度）

特記事項
保育行政の推進にあたり、児童の保護者を対象に、令和4年度「市内保育所等満足度調査に関するアンケート」を実施した。その結果、「大変満足」、「ほぼ満足」の割合が83.0%の割合であった。今後も安全で安心な保育を提供できるよう努めていく。

基本事業01 幼保機能の充実 / 保育サービスの充実

指標	子育て支援サービスを利用した延べ人数（人）		子育て支援課	対基準値
				☔️ (低下)
指標の動き	後期基準値	9,766		対前年度
	R02実績	6,565		☀️ (向上)
	R03実績	5,221		☀️ (向上)
	R04実績	7,898		☀️ (向上)
	R05実績			☀️ (向上)
	R06実績			☀️ (向上)
	R06目標値	9,800		🏰 (低)

指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルス感染症の影響による利用控えはあるものの、利用者数は回復傾向にあり、昨年度より約2,600人増加した。引き続き、市ホームページやLINEを活用した子育て応援メッセージにより、子育て支援の情報発信に努める。

基本事業02 全ての子どもが健やかに育つ支援

指標	社会性の発達過程を知っている保護者割合 (%)		子育て支援課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	93.3		対前年度
	R02実績	89.2		(向上)
	R03実績	91.7		目標達成度
	R04実績	93.3		(低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	95.0		

指標値の注釈

特記事項
令和3年度から1.6ポイント向上したが、目標値には達していない。子どもの発達を促すため、健診や相談において、子どもの発達について普及啓発を行っている。今後も継続して普及啓発を行う。

基本事業02 全ての子どもが健やかに育つ支援

指標	育てにくさを感じたときに対処できる保護者割合 (%)		子育て支援課	対基準値
				(低下)
指標の動き	後期基準値	89.9		対前年度
	R02実績	84.4		(低下)
	R03実績	88.0		目標達成度
	R04実績	81.1		(低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	95.0		

指標値の注釈

特記事項
令和3年度から6.9ポイント低下し、目標値にも達していない。健診において子どもの発達や発育を確認し、必要時は継続した支援を行っている。今後も継続した支援を行い、保護者の不安軽減と子どもの発達を促す取り組みを行う。

基本事業02 全ての子どもが健やかに育つ支援

指標	地域における子育て支援施設利用者数 (人)		子育て支援課	対基準値
				(低下)
指標の動き	後期基準値	558		対前年度
	R02実績	377		(向上)
	R03実績	232		目標達成度
	R04実績	294		(低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	459		

指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルス感染症対策に伴うイベント等の中止により、利用者は目標値に及ばないが、利用者数は徐々に回復に向かっており、昨年度より利用者数(月平均)は増加した。

基本事業03 子育て家庭への経済援助

指標	児童手当支給児童の割合 (%)		子育て支援課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	100		対前年度
	R02実績	99.9		(横ばい)
	R03実績	100		目標達成度
	R04実績	99.0		III
	R05実績			(高)
	R06実績			
	R06目標値	100		

指標値の注釈

特記事項
現況届未提出により支給停止の方がいたため、すべての受給者に支給することはできなかった。昨年度と比較すると実績値は微減となるが、大きな低下ではないため、対前年度、対基準値の評価は「横ばい」、目標達成度は「高」と評価する。

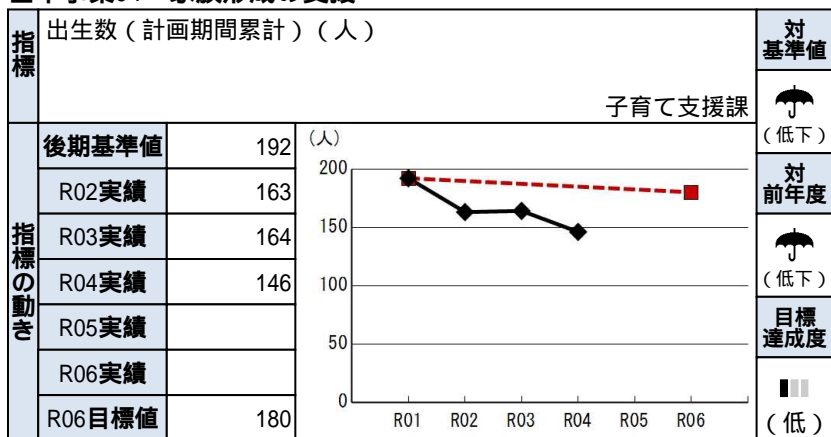
基本事業03 子育て家庭への経済援助

指標	ひとり親世帯等への支援率(児童扶養手当、ひとり親医療受給率) (%)		子育て支援課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	80.0		対前年度
	R02実績	78.6		(横ばい)
	R03実績	77.8		目標達成度
	R04実績	73.9		II
	R05実績			(達成)
	R06実績			
	R06目標値	78.0		

指標値の注釈

特記事項
ひとり親等の世帯数に増減はなく、児童扶養手当受給者数・ひとり親医療の受給者数は若干増加している。年齢到達等による資格喪失により、児童扶養手当・ひとり親家庭医療をどちらも受給している受給者は減少している。

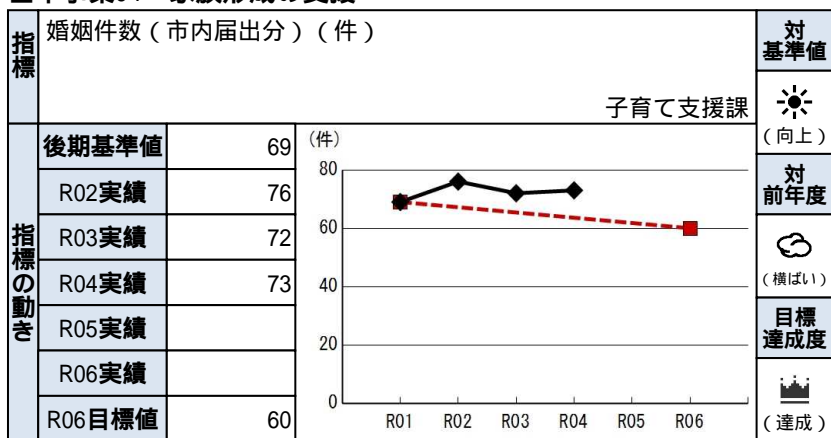
基本事業04 家族形成の支援



指標値の注釈
計画期間累計ではなく、単年度集計とする。

特記事項
人口減少に伴い出生数は減少しているが、婚姻届出数は前年度比1件増加となっていることから、出産に踏み切れない世帯も多いと考えられる。今後は、出産・子育てへの不安や諦めなどを払拭するため、県連携事業や結婚新生活事業などの利用促進を図り、出生数の増加に努める。

基本事業04 家族形成の支援



指標値の注釈

特記事項
令和4年度から結婚新生活支援事業の補助額が増加され、利用者も増加したことで婚姻数は増加傾向にある。引き続き結婚新生活支援事業について、広報や市ホームページ等で周知に努め、婚姻件数の増加を図る。

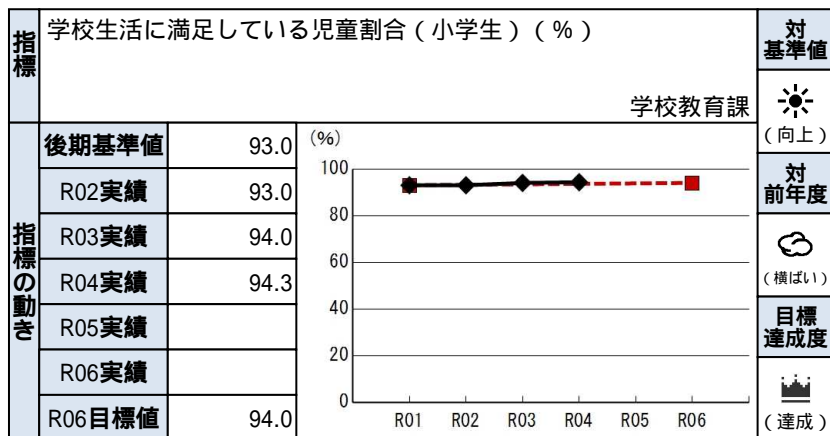
政策 02 ひとづくり

施策 02 学校教育の充実

施策の目的と成果状況

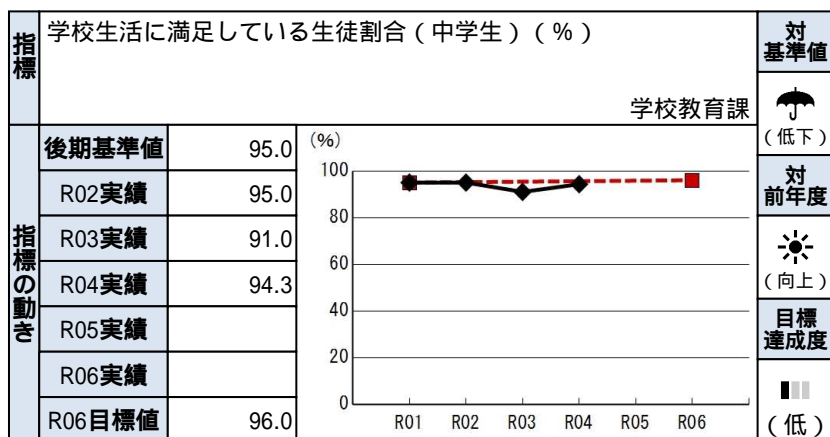
対象(誰、何を対象としているか)
小学生、中学生、保護者、地域住民、教職員、学校施設

意図(どのような状態にしたいのか)
児童生徒が充実した学校生活を送っています。



指標値の注釈

特記事項
アンケートの実施時期が令和4年3月であったことから、コロナ禍の影響が続いていると考えられる。今後は、学校行事の精選及び運営方法の見直しを図り、生徒にとって成就感、達成感が高まる実施を検討、立案する。

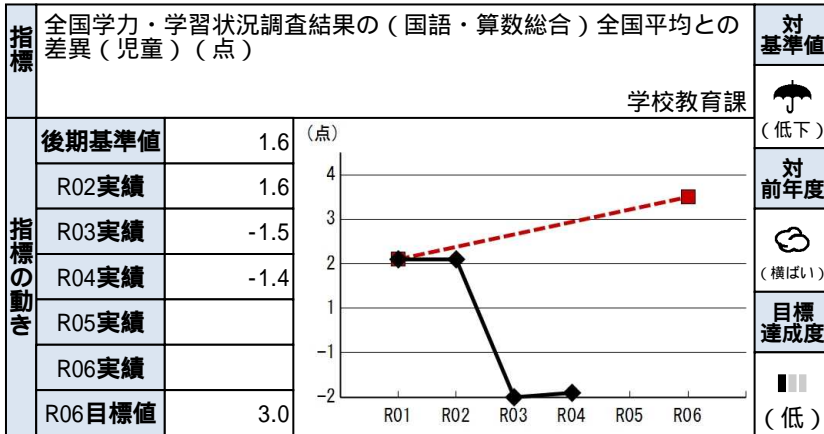


指標値の注釈

特記事項
実績値は94.3%に増加し、向上している。コロナ禍においても運動会や修学旅行などの行事を着実にを行い、充実感が満たされたと考えられる。今後はさらに充実し、満足感の得られる学校生活となるよう改善を図る。

基本事業の成果状況と評価

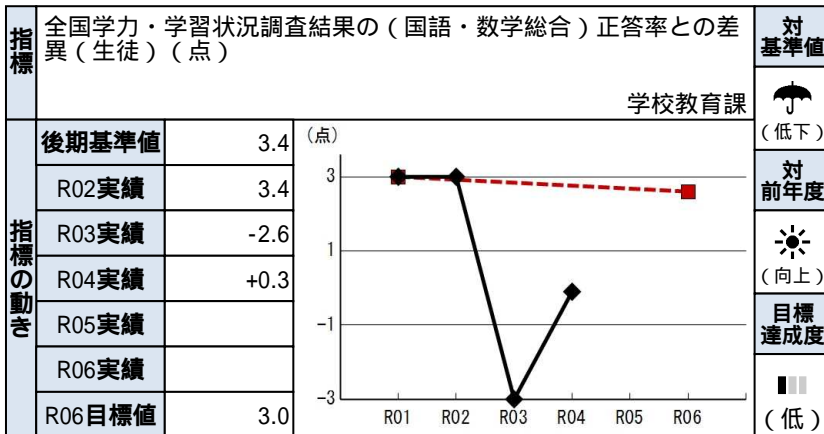
基本事業01 確かな学力の育成



指標値の注釈

特記事項
令和4年度は、国語、算数ともに、平均正答率が全国平均を下回った。各校において結果を分析し、授業改善に取り組んでいる。今後も各校の学力向上推進計画に基づき、児童の基礎学力の向上に努める。

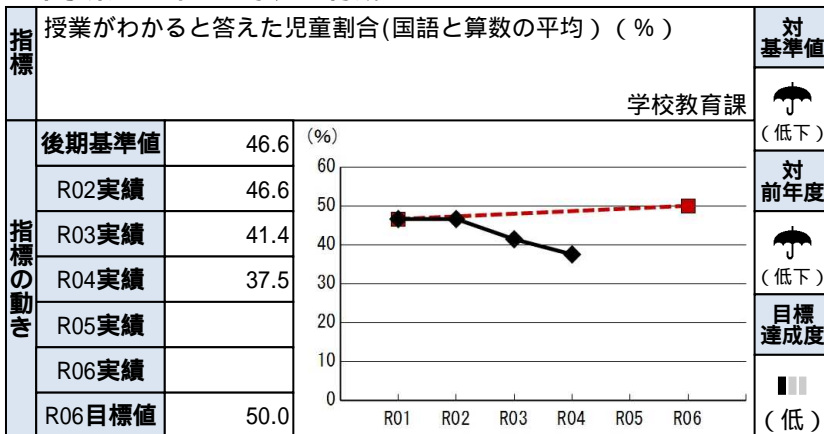
基本事業01 確かな学力の育成



指標値の注釈

特記事項
令和4年度は、国語が全国平均を上回り、数学が全国平均を下回った。各校において結果を分析し、授業改善に取り組んでいる。今後も各校の学力向上推進計画に基づき、生徒の基礎学力の向上に努める。

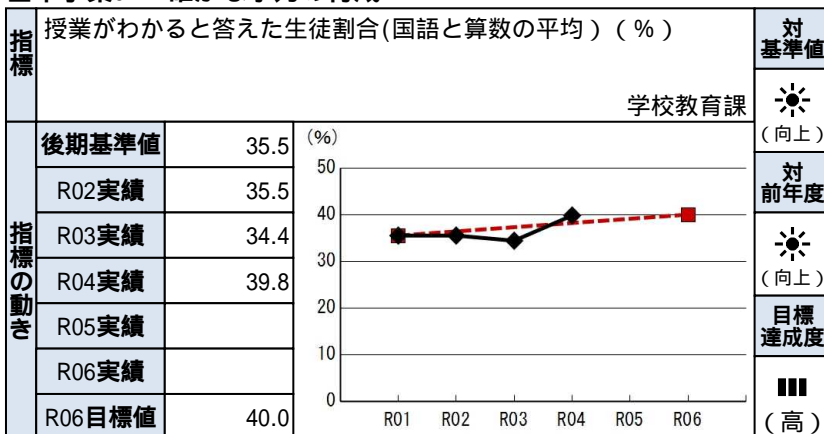
基本事業01 確かな学力の育成



指標値の注釈

特記事項
令和4年度は、国語、算数の授業がよくわかると回答した児童の割合は40%を下回った。各校においては今後も、教科の調査結果の分析を丁寧に行うとともに、授業改善に積極的に取り組み、児童にとってわかりやすい授業の実現を目指す。

基本事業01 確かな学力の育成



指標値の注釈

特記事項
令和4年度は、国語、数学の授業がよくわかると回答した生徒の割合は約40%であった。各校においては今後も、教科の調査結果の分析を丁寧に行うとともに、授業改善に積極的に取り組み、生徒にとってわかりやすい授業の実現を目指す。

基本事業02 健やかな体の育成

指標	全国体力・運動能力調査の全国平均点との差異：小学5年生（ポイント）		学校教育課	対基準値	☀️ (向上)
				対前年度	
指標の動き	後期基準値	1.11 (ポイント)		目標達成度	■ ■ ■ (低)
	R02実績	1.11			
	R03実績	2.28			
	R04実績	1.91			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	3.00			

指標値の注釈

特記事項
小学校5年生の男女とも、全国平均、愛媛県平均を上回る結果となった。特に女子は、全国平均を2.43ポイント上回り、良好な結果となった。今後も各校の体力向上計画に基づき、児童の体力向上に取り組む。

基本事業02 健やかな体の育成

指標	全国体力・運動能力調査の平均点との差異：中学2年生（ポイント）		学校教育課	対基準値	☔️ (低下)
				対前年度	
指標の動き	後期基準値	2.84 (ポイント)		目標達成度	■ ■ ■ (低)
	R02実績	2.84			
	R03実績	0.93			
	R04実績	2.48			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	3.00			

指標値の注釈

特記事項
中学校2年生全体の結果としては全国平均を上回った。特に女子は全国平均を4.3ポイント上回り、良好な結果となった。今後も各校の体力向上推進計画に基づき、生徒の体力向上に取り組む。

基本事業02 健やかな体の育成

指標	基本的な生活習慣に関して全国平均を超えている項目（設問）数（項目）		学校教育課	対基準値	☀️ (向上)
				対前年度	
指標の動き	後期基準値	2 (項目)		目標達成度	■ ■ ■ (高)
	R02実績	2			
	R03実績	6			
	R04実績	6			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	7			

指標値の注釈

特記事項
基本的な生活習慣に関する項目においては、肯定的な回答をした児童生徒の割合が全国平均より多い項目が7項目中6項目あり、良好な結果となった。今後も各校において、家庭との連携を図り、基本的な生活習慣の定着に努める。

基本事業03 豊かな心を育む

指標	道徳性に関して全国平均を超えている項目（設問）数（項目）		学校教育課	対基準値	指標値の注釈
				(横ばい)	
指標の動き	後期基準値	5		対前年度	特記事項 令和4年度は、中学校については全ての項目で肯定的に回答した生徒の割合が全国平均を上回る結果となった。小学校については、下回った項目はほぼ全国平均と変わらない値だった。道徳が教科化となり、複数年経過したこともあり、各校における道徳教育の充実が図られていると考えられる。
	R02実績	5		(低下)	
	R03実績	6		目標達成度	
	R04実績	5		■	
	R05実績			(中)	
	R06実績				
	R06目標値	6			

基本事業04 教育環境の整備

指標	学校施設の長寿命化対策等の老朽化対策を実施した率（％）		教育総務課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	42.6		対前年度
	R02実績	44.3		☀ (向上)
	R03実績	45.9		☀ (向上)
	R04実績	52.5		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	50.8		🏠 (達成)

指標値の注釈

特記事項
野村中学校の管理棟、普通教室棟、特別教室棟、渡り廊下棟の外壁全面改修工事の実施に伴い、前年度から6.6ポイント向上し、令和6年度の目標値に向かって順調に進捗している。今後も計画的な老朽化対策を実施し、安全安心な学校教育環境整備を図る。

基本事業04 教育環境の整備

指標	安全で快適な学校教育環境の整備率（トイレ洋式化率）（％）		教育総務課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	41.3		対前年度
	R02実績	41.7		☀ (向上)
	R03実績	58.5		☀ (向上)
	R04実績	60.9		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	80.0		🏠 (中)

指標値の注釈

特記事項
多田小学校、中川小学校、石城小学校、宇和町小学校、皆田小学校、田之筋小学校、惣川小学校、城川中学校のトイレを洋式化したことにより、実績値が前年度から2.4ポイント向上した。今後も計画的にトイレの洋式化を進める。

基本事業05 地域の特徴を活かした学習の推進

指標	特色のある学習プログラム数（件）		経済振興課	対基準値
				☀️ (向上)
指標の動き	後期基準値	24		対前年度
	R02実績	21		☁️ (横ばい)
	R03実績	35		🏆 (達成)
	R04実績	35		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	30		

指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルスの影響も緩和されつつあり、目標値を達成した状態が続いている。

基本事業05 地域の特徴を活かした学習の推進

指標	ジオパークを活用し学習した児童の延べ人数（市外含む）（人）		経済振興課	対基準値
				☀️ (向上)
指標の動き	後期基準値	402		対前年度
	R02実績	491		☀️ (向上)
	R03実績	535		🏆 (達成)
	R04実績	818		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	520		

指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルスの影響も収まりつつあるとともに、ジオミュージアムの開館により実績数が大きく伸びた。

基本事業05 地域の特徴を活かした学習の推進

指標	ジオパークを活用し学習した生徒の延べ人数（市外含む）（人）		経済振興課	対基準値
				☀️ (向上)
指標の動き	後期基準値	573		対前年度
	R02実績	295		☀️ (向上)
	R03実績	562		🏆 (達成)
	R04実績	596		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	600		

指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルスの影響も収まりつつあるとともに、ジオミュージアムの開館により実績数が多少伸びた。

基本事業06 地域と共にある学校づくり

指標	コミュニティ・スクールの導入している学校数(校)		学校教育課	対基準値 ☀ (向上)	指標値の注釈
	後期基準値	2 (校)		対前年度 ☀ (向上)	特記事項 初年度から段階的に導入を行い、すべての学校で、地域とともにある学校づくりを進める取り組みができた。
指標の動き	R02実績	8		目標達成度 🏠 (達成)	
	R03実績	16			
	R04実績	17			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	17			

基本事業07 安全な通学環境整備と放課後活動の充実

指標	登下校時における事故発生件数（件）		学校教育課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	11 (件)		対前年度
	R02実績	9		☀ (向上)
	R03実績	7		☀ (向上)
	R04実績	4		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	0		☀ (向上)

指標値の注釈

特記事項
<p>昨年度比で3件の減となり実績値が向上した。今後についても、関係各課及び警察等と連携することで、児童・生徒の安全な通学に努める。</p>

基本事業07 安全な通学環境整備と放課後活動の充実

指標	待機児童数（放課後児童クラブ）（％）		子育て支援課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	0 (％)		対前年度
	R02実績	3		☀ (向上)
	R03実績	0		☀ (向上)
	R04実績	0		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	0		☀ (向上)

指標値の注釈

特記事項
<p>令和4年5月1日時点での待機児童数は9人となったが、他のクラブで受け入れ可能となったことや、家庭環境の変化による取りやめ等により、最終的な待機児童数は0人となった。</p>

基本事業07 安全な通学環境整備と放課後活動の充実

指標	放課後子ども教室年間利用者延人数（人）		まなび推進課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	4,641 (人)		対前年度
	R02実績	4,727		☁ (横ばい)
	R03実績	7,463		☀ (向上)
	R04実績	6,517		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	5,000		☀ (向上)

指標値の注釈

特記事項
<p>前年度実績と比較すると12%程の減となっているが、令和3年度はコロナ禍における子どもの居場所確保緊急対策事業（県補助事業）の数字も含まれているため、一概に低下しているとは言えない。（令和3年度の通常事業の参加者数6,716人）</p>

政策 02 ひとづくり

施策 03 健康づくりの推進

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市民	市民が元気で長生きし、安心して生き生きと生活を送っています。

指標	平均自立期間(男性)(歳)		健康づくり推進課	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	79.1	(歳)	☀ (向上)	特記事項 平均自立期間(要介護2以上を除く)の数値は二次医療圏域単位の数値であるが昨年度より向上している。令和4年度から生活習慣病重症化予防の対象者を79歳までに広げ、ハイリスク者の個別相談に取り組んでいる。また食を通じた健康教育を実施し生活習慣病の発症予防に努めた。	
指標の動き	R02実績	79.1		対前年度		☀ (向上)
	R03実績	79.6		目標達成度		■ (中)
	R04実績	80.4				
	R05実績					
	R06実績					
	R06目標値	81.1				

指標	平均自立期間(女性)(歳)		健康づくり推進課	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	84.6	(歳)	☁ (横ばい)	特記事項 平均自立期間(要介護2以上を除く)の数値は二次医療圏域単位の数値であるが昨年度より向上している。令和4年度から生活習慣病重症化予防の対象者を79歳までに広げ、ハイリスク者の個別相談に取り組んでいる。また食を通じた健康教育を実施し生活習慣病の発症予防に努めた。	
指標の動き	R02実績	84.3		対前年度		☁ (横ばい)
	R03実績	84.5		目標達成度		■ (低)
	R04実績	84.7				
	R05実績					
	R06実績					
	R06目標値	86.6				

指標	標準化死亡比(SMR) 男性 5年毎(歳)		健康づくり推進課	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	100.1	(歳)	(比較不可)	特記事項 実績値の取得は5年毎(令和2年度、令和7年度)	
指標の動き	R02実績	100.1		対前年度		(比較不可)
	R03実績	100.1		目標達成度		(---)
	R04実績	100.1				
	R05実績					
	R06実績					
	R06目標値	99.7				

指標	標準化死亡比(SMR) 女性 5年毎(歳)		健康づくり推進課	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	98.4	(歳)	(比較不可)	特記事項 実績値の取得は5年毎(令和2年度、令和7年度)	
指標の動き	R02実績	98.4		対前年度		(比較不可)
	R03実績	98.4		目標達成度		(---)
	R04実績	98.4				
	R05実績					
	R06実績					
	R06目標値	94.6				

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 早期発見・早期治療の促進

指標	年に1回健康診断を受けている市民割合（％）		健康づくり推進課	対基準値	指標値の注釈 実績値の取得は隔年（R2年度、R4年度、R6年度）
				☔ (低下)	
指標の動き	後期基準値	77.3		対前年度	特記事項 令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。
	R02実績	72.8		☁ (横ばい)	
	R03実績	72.8		☁ (横ばい)	
	R04実績	72.8		☁ (横ばい)	
	R05実績			☁ (横ばい)	
	R06実績			☁ (横ばい)	
	R06目標値	80.0		☁ (横ばい)	
				目標達成度	■ ■ ■ (低)

基本事業01 早期発見・早期治療の促進

指標	がん検診を受けている40歳以上64歳以下の市民割合（％）		健康づくり推進課	対基準値	指標値の注釈 実績値の取得は隔年（R2年度、R4年度、R6年度）
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	45.7		対前年度	特記事項 令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。
	R02実績	65.7		☁ (横ばい)	
	R03実績	65.7		☁ (横ばい)	
	R04実績	65.7		☁ (横ばい)	
	R05実績			☁ (横ばい)	
	R06実績			☁ (横ばい)	
	R06目標値	70.0		☁ (横ばい)	
				目標達成度	■ ■ ■ (高)

基本事業02 生活習慣の改善による疾病予防

指標	健康のために実践している平均項目数（禁煙、運動、適正飲酒、睡眠、食事、健診受診等）（項目）		健康づくり推進課	対基準値 ☀ (向上)	指標値の注釈 実績値の取得は隔年（R2年度、R4年度、R6年度）
	後期基準値	2.4		対前年度 ☁ (横ばい)	特記事項 令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。
指標の動き	R02実績	3.5		目標達成度 ■ ■ ■ (低)	
	R03実績	3.5			
	R04実績	3.5			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	5.0			

基本事業03 心の健康づくり

指標	人口10万人当たりの自殺者数（人口10万対）		健康づくり推進課	対基準値 ☂ (低下)	指標値の注釈
	後期基準値	21.6	(人口10万対)	対前年度 ☂ (低下)	特記事項 令和4年度の自殺死亡率は27.87、5年間平均は23.0で高くなっている。40～50代男性の自殺者が増加傾向にあり、50歳の「こころの健康調査」の実施率向上に努め、うつ状態にある人の早期対応、支援を行う。職域への「こころの健康教育」を実施し普及啓発を行う。
指標の動き	R02実績	23.1		目標達成度 ■ ■ ■ (低)	
	R03実績	20.5			
	R04実績	23.0			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	20.3			

基本事業04 母子の健やかな成長支援

指標	むし歯のある3歳児の割合 乳幼児の保護者育児の成果として 3歳児のう歯罹患率(%)		健康づくり推進課	対基準値	指標値の注釈																					
	<table border="1"> <tr> <td>後期基準値</td> <td>18.0</td> <td rowspan="7"> </td> <td>対前年度</td> </tr> <tr> <td>R02実績</td> <td>15.5</td> <td>(向上)</td> </tr> <tr> <td>R03実績</td> <td>17.3</td> <td>(向上)</td> </tr> <tr> <td>R04実績</td> <td>17.0</td> <td>(向上)</td> </tr> <tr> <td>R05実績</td> <td></td> <td>目標達成度</td> </tr> <tr> <td>R06実績</td> <td></td> <td>■</td> </tr> <tr> <td>R06目標値</td> <td>16.3</td> <td>(中)</td> </tr> </table>					後期基準値	18.0		対前年度	R02実績	15.5	(向上)	R03実績	17.3	(向上)	R04実績	17.0	(向上)	R05実績		目標達成度	R06実績		■	R06目標値	16.3
後期基準値	18.0		対前年度																							
R02実績	15.5		(向上)																							
R03実績	17.3		(向上)																							
R04実績	17.0		(向上)																							
R05実績			目標達成度																							
R06実績			■																							
R06目標値	16.3		(中)																							
指標の動き	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら 歯科指導を実施し、う歯罹患率の低下に努めた ことで、令和3年度と比較すると実績値が 向上した。																									

政策 02 ひとづくり

施策 04 継続的な医療体制づくりの推進

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)	市民、両市立病院	意図(どのような状態にしたいのか)	両市立病院が公立病院としての役割を果たしつつ、市民へ健康や安心を提供しています。
------------------	----------	-------------------	--

指標	市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合(%)		医療対策室	対基準値	指標値の注釈
	後期基準値	67.7		(比較不可)	実績値の取得は隔年(R2年度、R4年度、R6年度)
指標の動き	R02実績	67.7		対前年度	特記事項
	R03実績	67.7		(比較不可)	
	R04実績	67.7		目標達成度	
	R05実績			(---)	
	R06実績				
	R06目標値	80.0			

指標	国民健康保険の法定外繰入金額(千円)		市民課	対基準値	指標値の注釈
	後期基準値	0		(向上)	特記事項
指標の動き	R02実績	0		対前年度	
	R03実績	0		(向上)	
	R04実績	0		目標達成度	
	R05実績			(達成)	
	R06実績				
	R06目標値	0			

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 地域医療(市民病院等)の継続的運営への取組み

指標	経常収支比率(病院会計) 市民病院(%)		医療対策室	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	90.0		対前年度
	R02実績	97.7		☔ (低下)
	R03実績	93.2		☔ (低下)
	R04実績	92.1		☔ (低下)
	R05実績			☔ (低下)
	R06実績			☔ (低下)
	R06目標値	100.0		☔ (低下)

指標値の注釈
特記事項
新型コロナウイルス感染症対策に伴う入院収益減少、職員給与費や委託料などの費用の増加により、前年度比 1.13ポイント減の92.1%となった。

基本事業01 地域医療(市民病院等)の継続的運営への取組み

指標	経常収支比率(病院会計) 野村病院(%)		医療対策室	対基準値
				☔ (低下)
指標の動き	後期基準値	102.2		対前年度
	R02実績	97.1		☔ (低下)
	R03実績	101.0		☔ (低下)
	R04実績	95.4		☔ (低下)
	R05実績			☔ (低下)
	R06実績			☔ (低下)
	R06目標値	100.0		☔ (低下)

指標値の注釈
特記事項
主に病床数減少に伴う医業収益の減収により、対前年度比5.66ポイント減の95.38%となった。

基本事業01 地域医療(市民病院等)の継続的運営への取組み

指標	病床利用率(市民病院 一般病床)(%)		医療対策室	対基準値
				☔ (低下)
指標の動き	後期基準値	74.8		対前年度
	R02実績	65.3		☔ (低下)
	R03実績	69.5		☔ (低下)
	R04実績	59.8		☔ (低下)
	R05実績			☔ (低下)
	R06実績			☔ (低下)
	R06目標値	75.0		☔ (低下)

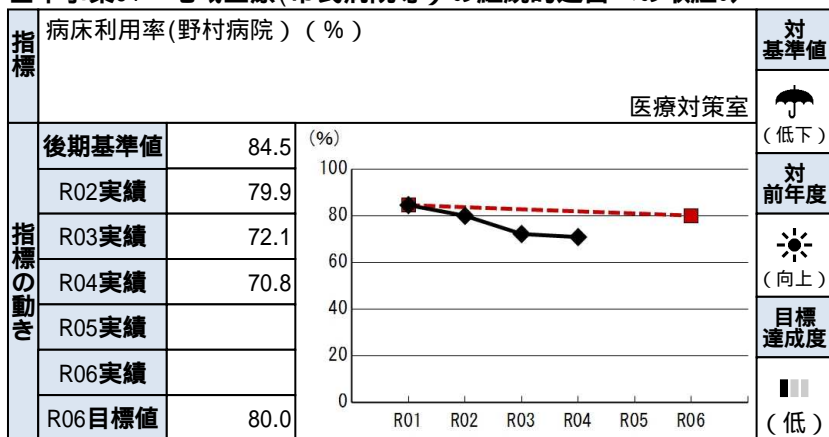
指標値の注釈
特記事項
新型コロナウイルス感染症の拡大により、感染対策として一部病棟を休止対応しているため、昨年度に続き影響を受けている。

基本事業01 地域医療(市民病院等)の継続的運営への取組み

指標	病床利用率(市民病院 療養病床)(%)		医療対策室	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	50.4		対前年度
	R02実績	31.8		(比較不可)
	R03実績	12.0		(比較不可)
	R04実績	0		(比較不可)
	R05実績			(比較不可)
	R06実績			(比較不可)
	R06目標値	-		(---)

指標値の注釈
病棟閉鎖中のため、目標値の設定不可。
特記事項
令和3年度途中から新型コロナウイルス感染症対策等により、病棟閉鎖中のため、目標値の設定不可。

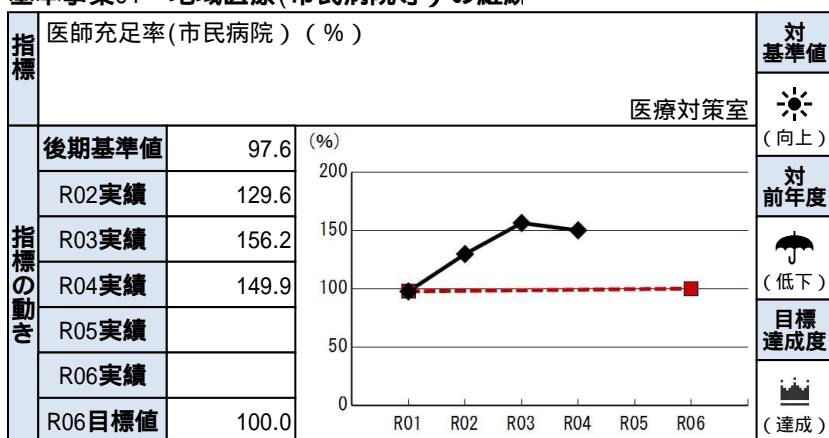
基本事業01 地域医療(市民病院等)の継続的運営への取組み



指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルス感染症により入院患者数に影響があり多少の減少となった。

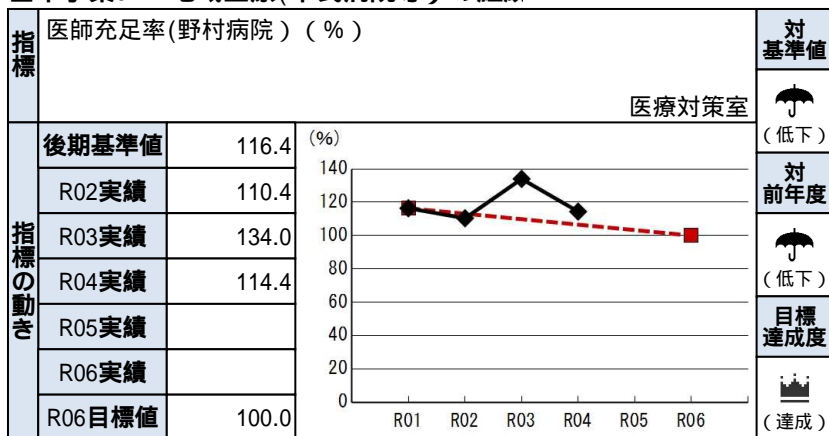
基本事業01 地域医療(市民病院等)の継続



指標値の注釈

特記事項
常勤医師の確保、非常勤医師の支援などにより、維持している。

基本事業01 地域医療(市民病院等)の継続



指標値の注釈

特記事項
基準値は下回るものの、臨床研修医及び非常勤医師の診療支援等により維持できている。

基本事業02 救急医療の確保

指標	休日・夜間診療所の西予市民の年間利用者数（人）		医療対策室	対基準値	指標値の注釈
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	194		対前年度	特記事項 新型コロナウイルス感染拡大による受診増加やワクチン接種が進んだことによる他症状の受診増加により、前年度より利用者数が増加したものと考えられる。今後は、かかりつけ医や適正受診などの情報発信や啓発に努める。
	R02実績	81		☂ (低下)	
	R03実績	104		🏆 目標達成度	
	R04実績	173		🏰 (達成)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	180			

基本事業02 救急医療の確保

指標	両市立病院が救急で受け入れた人数（人）		医療対策室	対基準値	指標値の注釈
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	4,707		対前年度	特記事項 救急患者数は例年横ばいで推移している。今後は、新型コロナウイルス感染症の影響を見ながら対応を検討する。
	R02実績	3,322		🔄 (横ばい)	
	R03実績	3,265		🏆 目標達成度	
	R04実績	3,270		🏰 (達成)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	4,500			

基本事業03 国民健康保険財政の健全運営

指標	国民健康保険1人あたり医療費（円）		市民課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	430,045		対前年度
	R02実績	427,865		(向上)
	R03実績	444,862		目標達成度
	R04実績	431,873		(低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	425,009		

指標値の注釈

特記事項
全体的な被保険者数の減少及び後期高齢者医療へ移行した被保険者の増加に伴い、令和3年度と比較して医療費が減少し、1人当たり医療費も減少した。

基本事業03 国民健康保険財政の健全運営

指標	国民健康保険収納率（％）		市民課	対基準値
				(向上)
指標の動き	後期基準値	96.86		対前年度
	R02実績	97.64		(横ばい)
	R03実績	97.84		目標達成度
	R04実績	97.80		(達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	97.00		

指標値の注釈

特記事項
納税指導・文書催告・財産調査・債権差し押さえ、執行停止処分等を積極的に実施し、徴収困難事案等については、愛媛県地方税滞納整理機構に移管して徴収を強化したことなどにより、昨年度と同水準の収納率が確保できた。

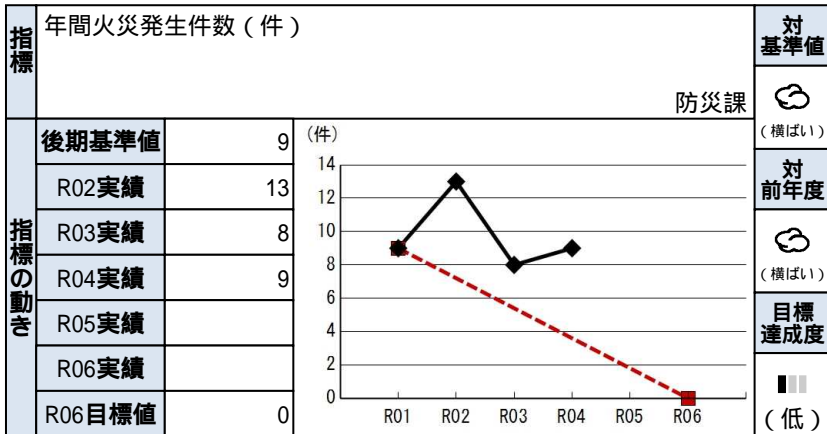
政策 02 ひとづくり

施策 05 火災・救急体制の整備

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)
市民、消防団員、消防施設、消防関係職員、市職員

意図(どのような状態にしたいのか)
防火意識が高く、火災件数も減少し安心して暮らせるまちを目指しています。



指標値の注釈

特記事項
4月に集中して4件の火災が発生したが、内3件は乾燥した気象状況の中、不注意によるものであった。今後は、火の取扱い、周囲への飛び火に対する注意喚起が必要である。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 常備消防・救急体制の確保

指標	救急等の現場到着平均時間（分）		防災課	対基準値	指標値の注釈
				☂ (低下)	
指標の動き	後期基準値	9.17 (分)		対前年度	特記事項 救急件数は、令和3年度より143件増加しているが、現場到着時間は5秒低下していることから、救急件数の増加が現場到着時間に影響するとは限らない。
	R02実績	9.32		☁ (横ばい)	
	R03実績	10.20		■ 目標達成度	
	R04実績	10.15		■ (低)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	9.00			

基本事業01 常備消防・救急体制の確保

指標	救急の軽症患者搬送率（％）		防災課	対基準値	指標値の注釈
				☂ (低下)	
指標の動き	後期基準値	34.9 (％)		対前年度	特記事項 新型コロナウイルス感染症の影響による救急搬送が増加したことにより、軽症患者搬送率の割合が増加したと考えられる。
	R02実績	33.2		☂ (低下)	
	R03実績	33.5		■ 目標達成度	
	R04実績	36.2		■ (低)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	30.0			

基本事業02 常備消防施設設備の整備

指標	緊急通信指令装置の修繕回数（回）		防災課	対基準値 ☂ (低下)	指標値の注釈
	後期基準値	0		対前年度 ☂ (低下)	特記事項 緊急通信指令装置の更新時期が近づくに伴い、修繕箇所が増加している。今後も、機器の経年劣化により修繕回数が増加する可能性があるが、最小限の修繕に抑えていきたい。
指標の動き	R02実績	0		目標達成度 ■ (低)	
	R03実績	0			
	R04実績	2			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	0			

基本事業03 警防・予防体制の充実

指標	防火講話等実施回数（避難訓練含む）（回）		防災課	対基準値	指標値の注釈
				☂ (低下)	
指標の動き	後期基準値	153		対前年度	特記事項 新型コロナウイルス感染症拡大により、防火講話、避難訓練の中止が増加した。
	R02実績	102		☂ (低下)	
	R03実績	120		☂ (低下)	
	R04実績	97		☂ (低下)	
	R05実績			☂ (低下)	
	R06実績			☂ (低下)	
	R06目標値	200		■ (低)	

基本事業03 警防・予防体制の充実

指標	防火対象物の立入検査率（％）		防災課	対基準値	指標値の注釈
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	64.0		対前年度	特記事項 前年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大により、避難訓練等が減少したことで、立入検査に人員を充てることができ、実績値が向上した。
	R02実績	70.0		☁ (横ばい)	
	R03実績	77.0		☁ (横ばい)	
	R04実績	80.0		☁ (横ばい)	
	R05実績			☁ (横ばい)	
	R06実績			☁ (横ばい)	
	R06目標値	40.0		🏰 (達成)	

基本事業04 消防団活動の推進

指標	消防団員の充足率（％）		消防総務課	対基準値
				☔ (低下)
指標の動き	後期基準値	96.1		対前年度
	R02実績	96.0		☔ (低下)
	R03実績	95.5		☔ (低下)
	R04実績	92.7		☔ (低下)
	R05実績			目標達成度
	R06実績			■ ■ ■ (低)
	R06目標値	100		

指標値の注釈

特記事項
令和4年度は団員の役職入れ替わりの時期であり、退団者に比べて入団者が少なかった。また、少子高齢化により団員の確保が困難な地域も存在する。人口減少を考慮した消防団再編等の課題があるため、目標達成度は「低」と評価する。

基本事業04 消防団活動の推進

指標	消防団員の災害等出勤回数（回）		消防総務課	対基準値
				☔ (低下)
指標の動き	後期基準値	19		対前年度
	R02実績	30		☔ (低下)
	R03実績	22		☔ (低下)
	R04実績	34		☔ (低下)
	R05実績			目標達成度
	R06実績			■ ■ ■ (低)
	R06目標値	0		

指標値の注釈

特記事項
令和4年度は火災件数などが多かったため、出勤回数が多くなった。今後は、火災予防の広報などを積極的に行うことで、出勤回数の低下に努める。

基本事業04 消防団活動の推進

指標	消防団の車両・資機材等の更新件数（件）		消防総務課	対基準値
				☁ (横ばい)
指標の動き	後期基準値	5		対前年度
	R02実績	2		☀ (向上)
	R03実績	3		☀ (向上)
	R04実績	5		☀ (向上)
	R05実績			目標達成度
	R06実績			🏰 (達成)
	R06目標値	4		

指標値の注釈

特記事項
現状の車両・資機材で対応が可能であったため、更新件数は5件となった。今後も、整備計画に沿って整備を行うことで、実績値の向上に努める。

基本事業04 消防団活動の推進

指標	消防水利（消火栓、耐震性貯水槽）の整備率（％）		消防総務課	対基準値
				☔ (低下)
指標の動き	後期基準値	80.0		対前年度
	R02実績	50.0		☔ (低下)
	R03実績	75.0		☔ (低下)
	R04実績	50.0		☔ (低下)
	R05実績			目標達成度
	R06実績			■ ■ ■ (低)
	R06目標値	100		

指標値の注釈

特記事項
令和3年度からの繰り越し1基、令和4年度分1基は完成した。もう1基は、施工に伴う工事用資材等の運搬路の選択にあたり、地元との調整に不測の日数を要したため、令和5年度に繰り越している。今後は、整備計画を1年に2基としていたものを2年に2基として、年度内に完成するよう努める。

政策 02 ひとづくり

施策 06 高齢者福祉・介護保険の推進

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
高齢者(元気、虚弱、要支援、要介護)、地域住民	本市がこれまで培った地域のぬくもり(コミュニティ意識)を、全ての市民が支え合う仕組み(地域包括ケアシステム、地域共生社会)につなげていきます。


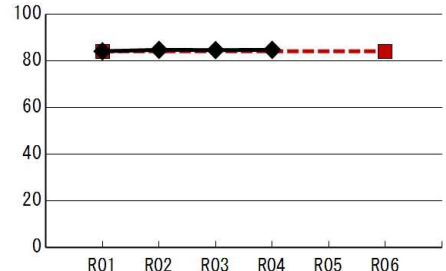

指標	自立高齢者割合(%)		長寿介護課 (横ばい)	対基準値	指標値の注釈 特記事項 自立支援施策の効果によって自立高齢者割合の低下は抑えられている。介護予防運動教室を実施し、終了後は住民主体の通いの場となるよう働きかけ、継続した介護予防の取組を行っている。保健事業と連携しフレイル予防等の普及啓発を行っている。												
	指標の動き	<table border="1"> <tr> <td>後期基準値</td> <td>79.49</td> </tr> <tr> <td>R02実績</td> <td>78.97</td> </tr> <tr> <td>R03実績</td> <td>78.85</td> </tr> <tr> <td>R04実績</td> <td>78.83</td> </tr> <tr> <td>R05実績</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R06実績</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R06目標値</td> <td>76.50</td> </tr> </table>		後期基準値		79.49	R02実績	78.97	R03実績	78.85	R04実績	78.83	R05実績		R06実績		R06目標値
後期基準値	79.49																
R02実績	78.97																
R03実績	78.85																
R04実績	78.83																
R05実績																	
R06実績																	
R06目標値	76.50																
				(横ばい)													
				目標達成度													
				(達成)													

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 社会参加促進と連携による見守りの推進

指標	高齢者の社会参加に関する団体登録者延人数（老人クラブ、シルバー人材センター登録者数、その他）（人）		長寿介護課	対基準値 ☂ (低下)	指標値の注釈
	後期基準値	5,794		対前年度 ☂ (低下)	特記事項 会員減少の要因は、会員の高齢化による自然減及び趣味の多様化や就労延長による新規加入者の減と考える。
指標の動き	R02実績	5,520		目標達成度 🏰 (達成)	
	R03実績	5,309			
	R04実績	4,855			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	4,551			

基本事業02 介護予防の推進

指標	要支援認定の新規該当者の平均年齢（歳）		対基準値	長寿介護課	 (横ばい)	指標値の注釈
	後期基準値	84.0	対前年度			
指標の動き	R02実績	84.6		 目標達成度 (達成)		
	R03実績	84.5				
	R04実績	84.6				
	R05実績					
	R06実績					
	R06目標値	84.0				

基本事業03 地域包括ケアシステムの推進

指標	相談先がある高齢者の割合（％）		長寿介護課	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	87.2		対前年度
	R02実績	87.2		(比較不可)
	R03実績	87.2		(比較不可)
	R04実績	87.2		(比較不可)
	R05実績			(比較不可)
	R06実績			(比較不可)
	R06目標値	90.0		(---)

指標値の注釈
実績値の取得は隔年（R2年度、R4年度、R6年度）

特記事項
令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。

基本事業03 地域包括ケアシステムの推進

指標	高齢者の権利が損なわれた件数（虐待・権利）（件）		長寿介護課	対基準値
				(低下)
指標の動き	後期基準値	3		対前年度
	R02実績	2		(低下)
	R03実績	2		(低下)
	R04実績	7		(低下)
	R05実績			(比較不可)
	R06実績			(比較不可)
	R06目標値	0		(低)

指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルス感染症によるサービス休止や外出控え等の影響により、高齢者と養護者が一緒にいる時間が増えたことも実績値低下の要因ではないかと考える。

基本事業03 地域包括ケアシステムの推進

指標	日常生活支援サービスの年間延べ利用者数（人）		長寿介護課	対基準値
				(低下)
指標の動き	後期基準値	9,157		対前年度
	R02実績	8,874		(横ばい)
	R03実績	7,101		(横ばい)
	R04実績	6,899		(横ばい)
	R05実績			(比較不可)
	R06実績			(比較不可)
	R06目標値	9,954		(低)

指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルス感染症による利用者の利用自粛及びサービス提供事業所の休止などの影響により、実績値が低下したと考える。

基本事業04 住み慣れた地域で暮らせる介護環境づくり

指標	居宅サービス受給率（％）		長寿介護課	対基準値	指標値の注釈
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	10.62		対前年度	特記事項
	R02実績	11.15		☀ (向上)	
	R03実績	11.21		☀ (向上)	
	R04実績	11.36		☀ (向上)	
	R05実績			☀ (向上)	
	R06実績			☀ (向上)	
	R06目標値	11.24		☀ (向上)	
				目標達成度	介護予防・生活支援サービス事業の利用や介護予防普及啓発や通いの場の支援、ケアマネによる自立支援に向けたケアプランの作成、在宅医療と介護の連携、認知症の早期発見と早期支援などの在宅支援施策により、目標値が0.15ポイント上回った。
				☀ (達成)	

基本事業05 介護保険の適正利用（継続的な介護保険運営）

指標	1人当たりの介護給付費（年額）（円）		長寿介護課	対基準値	指標値の注釈
				☔ (低下)	
指標の動き	後期基準値	331,813 (円)		対前年度	特記事項 介護予防施策等の効果により上昇率は高くないものの、前年度比で6,784円上昇した。介護予防・生活支援サービス事業の利用や住民主体の通いの場の支援を行い、継続した介護予防の取組を行っている。保健事業と連携しフレイル予防の普及啓発を行っている。
	R02実績	360,473		☔ (低下)	
	R03実績	360,815		☔ (低下)	
	R04実績	367,599		☔ (低下)	
	R05実績			☔ (低下)	
	R06実績			☔ (低下)	
	R06目標値	364,994		☔ (低下)	
				目標達成度	■■■ (高)

基本事業05 介護保険の適正利用（継続的な介護保険運営）

指標	介護保険料収納率（現年度）（%）		長寿介護課	対基準値	指標値の注釈
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	99.40 (%)		対前年度	特記事項 介護保険料は大部分が特別徴収による年金引落しとなっているため、例年高い徴収率で推移している。
	R02実績	98.60		☔ (低下)	
	R03実績	99.47		☔ (低下)	
	R04実績	99.43		☔ (低下)	
	R05実績			☔ (低下)	
	R06実績			☔ (低下)	
	R06目標値	99.45		☔ (低下)	
				目標達成度	■■■ (高)

政策 02 ひとづくり

施策 07 障がい者福祉の推進

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)
市民、障がい者

意図(どのような状態にしたいのか)
障がい者等の自立社会参加が促進され、安心して暮らせる福祉のまちづくりが進んでいます。

指標	障がいの特性及びその環境に応じて、就業している障がい者の割合(分母から重度障がい者を除く)(%)		福祉課	対基準値	☔ (低下)
	後期基準値	10		対前年度	☁ (横ばい)
指標の動き	R02実績	6		目標達成度	■ ■ ■ (低)
	R03実績	7			
	R04実績	7			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	15			

指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルス感染症が収束傾向にあるため、就業系のサービス利用についても昨年度と同様の利用水準となった。

指標	在宅で生活している障がい者の割合(%)		福祉課	対基準値	☁ (横ばい)
	後期基準値	94		対前年度	☁ (横ばい)
指標の動き	R02実績	94		目標達成度	■ ■ ■ (中)
	R03実績	93			
	R04実績	94			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	95			

指標値の注釈

特記事項
利用者のニーズを踏まえながら、在宅で生活しやすい環境の整備を進めていく必要があると考える。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 自立支援・地域生活支援サービスの利用促進

指標	自立支援給付サービスの利用者数（人）		福祉課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	379		対前年度
	R02実績	384		(横ばい)
	R03実績	395		目標達成度
	R04実績	396		(達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	350		

指標値の注釈

特記事項
障害福祉サービスの認知度が高まりつつあり微増だが、年々増加傾向である。今後も、自立支援サービス利用の需要があると考える。

基本事業01 自立支援・地域生活支援サービスの利用促進

指標	地域生活支援事業の窓口相談等の相談者数（人）		福祉課	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	31		対前年度
	R02実績	47		(比較不可)
	R03実績	95		目標達成度
	R04実績	79		(---)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	30		

指標値の注釈
指標の増減が成果と言えないため、比較不可。

特記事項
近年、生活状況が多様化し、新型コロナウイルス感染症等の影響もあり、様々な要素の相談が増加している。件数がそのまま事務量ではないが、少なからず業務に影響を与えている。

基本事業01 自立支援・地域生活支援サービスの利用促進

指標	地域生活支援事業の利用者数（人）		福祉課	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	276		対前年度
	R02実績	232		(比較不可)
	R03実績	241		目標達成度
	R04実績	223		(---)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	300		

指標値の注釈
指標の増減が成果と言えないため、比較不可。

特記事項
障がい者の地域での生活を支援するため引き続き状況に応じた事業を行うとともに、地域のニーズを把握しノーマライゼーションの浸透を図る。

基本事業02 障がい者への経済援助

指標	助成を受け経済的負担が軽減されている障がい者数(人)		福祉課	対基準値 ☁ (横ばい)	指標値の注釈
	後期基準値	1,599	(人)	対前年度 ☁ (横ばい)	
指標の動き	R02実績	1,553		目標達成度 🏠 (達成)	特記事項 補装具・日常生活用具・重心医療費・交通費の利用助成者数が指標値となっており、年々一定数の利用があるため、引き続きニーズに応じた事業をおこなう。
	R03実績	1,552			
	R04実績	1,579			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	1,500			

基本事業03 障がいに対する理解の推進

指標	障がい者法定雇用率達成企業割合（県単位）（％）		福祉課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	53.7		対前年度
	R02実績	52.8		(向上)
	R03実績	48.9		目標達成度
	R04実績	51.9		(中)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値			

指標値の注釈

特記事項
前年比において、雇用障害者数・実雇用率ともに過去最高を更新。法定雇用率は義務化されているため、各事業所が雇用率を上昇できるように県下で対策していく必要があると思われる。

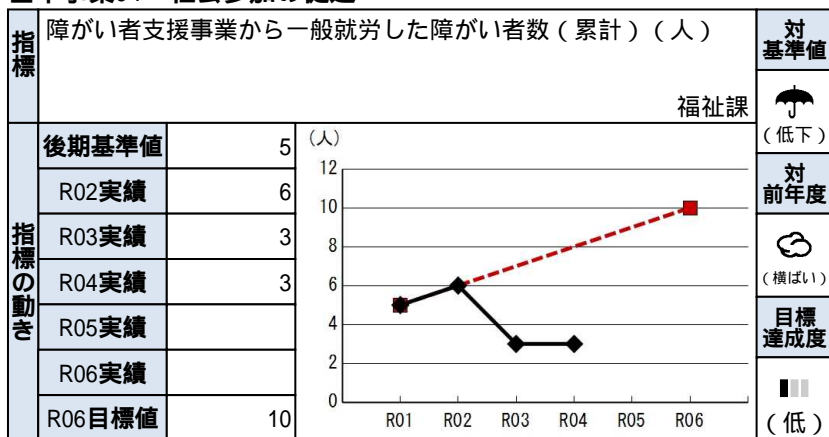
基本事業03 障がいに対する理解の推進

指標	障がい者（児）の権利が損なわれた件数（虐待・権利）（件）		福祉課	対基準値
				(向上)
指標の動き	後期基準値	0		対前年度
	R02実績	0		(向上)
	R03実績	2		目標達成度
	R04実績	0		(達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	0		

指標値の注釈

特記事項
指標に至る件数は無し。今後も啓発活動を強化し、関係機関等と連携を図り防止に努める。

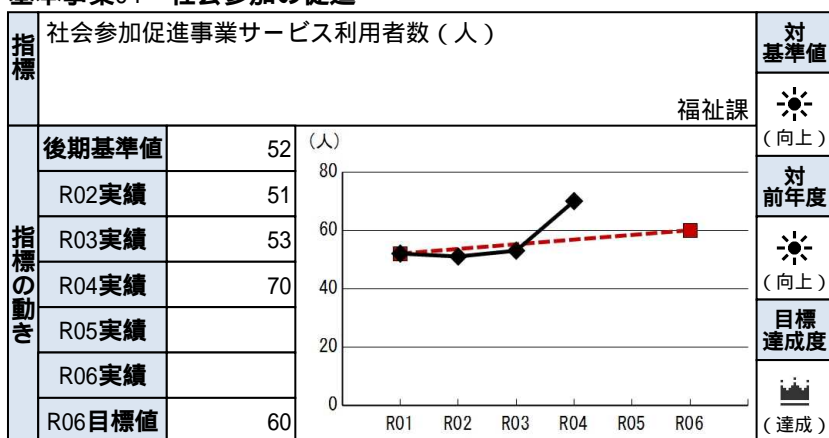
基本事業04 社会参加の促進



指標値の注釈
計画期間累計ではなく、単年度集計とする。

特記事項
新型コロナウイルス感染症等の影響により、障がい者の就労意欲の低下や事業者側の雇用低下が、実績値低下の1つの要因と考えられる。

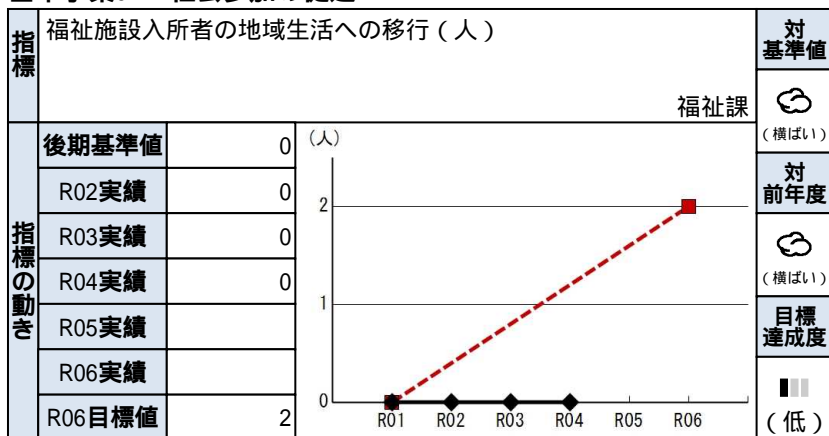
基本事業04 社会参加の促進



指標値の注釈
令和3年度に成果指標を変更。

特記事項
当指標値は手話通訳派遣とタクシー利用助成者数。新型コロナウイルス感染症が収束したことで、外出自粛等の影響もなくなったため利用率が向上した。

基本事業04 社会参加の促進



指標値の注釈

特記事項
施設利用者のニーズを踏まえて、必要により地域移行のための支援につなげていく必要があると考える。

政策 02 ひとづくり

施策 08 セーフティネットの確保と地域福祉の推進

施策の目的と成果状況


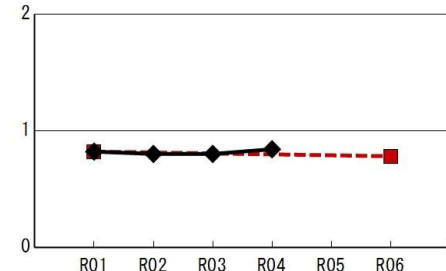


対象(誰、何を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
最低生活が保障され安心した日常生活を送っています。


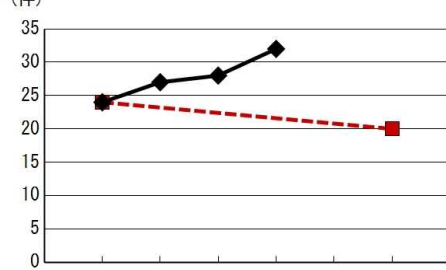


指標	法定受託事業のため「なし」()		対 基準値	福祉課	指標値の注釈
	後期基準値	-	(比較不可)		指標値の注釈
指標の動き	R02実績	-	対 前年度	特記事項	
	R03実績	-	(比較不可)		
	R04実績	-	目 標 達 成 度		
	R05実績	-	(---)		
	R06実績	-			
	R06目標値	-			

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 自立支援と適正な生活保護

指標	生活保護率 (%)		福祉課	対基準値	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">指標値の注釈</div>
				 (低下)	
指標の動き	後期基準値	0.82 (%)		対前年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">特記事項</div>
	R02実績	0.80		 (低下)	
	R03実績	0.80		 (低)	
	R04実績	0.84			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	0.78			

基本事業01 自立支援と適正な生活保護

指標	生活保護開始決定件数 (件)		福祉課	対基準値	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">指標値の注釈</div>
				 (低下)	
指標の動き	後期基準値	24 (件)		対前年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">特記事項</div>
	R02実績	27		 (低下)	
	R03実績	28		 (低)	
	R04実績	32			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	20			

基本事業02 生活困窮者対策の推進

指標	自立支援プログラムにより生活改善が図られた生活困窮者数（人）		福祉課	対基準値 ☀ (向上)	指標値の注釈
	後期基準値	0		対前年度 ☀ (向上)	特記事項 物価高騰等の影響により延べ590件の相談があり、プログラム策定は4件となった。そのうちプログラム策定により生活改善が図られた件数が2件、残り2件は継続中である。今後も、継続している生活困窮者もいるため、改善がみられるよう支援に努める。
指標の動き	R02実績	0		目標達成度 🏠 (達成)	
	R03実績	0			
	R04実績	2			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	2			

基本事業03 インフォーマルサービスの推進

指標	インフォーマルサービスの実施件数（件）		福祉課	対基準値 ☺ (横ばい)	指標値の注釈
	後期基準値	0		対前年度 ☺ (横ばい)	
指標の動き	R02実績	0		目標達成度 ■ ■ ■ (低)	特記事項 令和4年度においても新型コロナウイルス感染症拡大の影響でイベント計画も難しく、実績が残せなかった。今後は、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に変更されたことにより、イベント実施も緩和されたことから、インフォーマルサービスに繋がる企画を計画し、拡充に努める。
	R03実績	0			
	R04実績	0			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	12			

基本事業04 窓口業務のワンストップ化

指標	本庁・支所・公民館でワンストップ化された業務の達成率（％）		政策推進課	対基準値 ☀ (向上)	指標値の注釈
	後期基準値	0		対前年度 ☀ (向上)	特記事項 窓口受付システムを構築し、令和4年5月から窓口での一部業務においてワンストップサービスを開始した。今後はワンストップ化できていない業務についての検討を行っていく。
指標の動き	R02実績	0		目標達成度 🏠 (達成)	
	R03実績	0			
	R04実績	20			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	20			

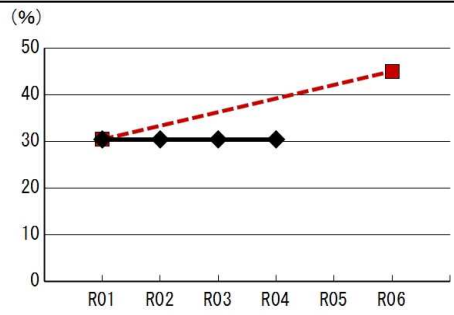
政策 02 ひとづくり

施策 09 生涯学習の推進

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市民	市民一人ひとりの学びが進み、心豊かに過ごす地域が形成されています。

指標	生涯学習活動を行っている市民の割合(%)		対基準値	指標値の注釈
	まちづくり推進課		(比較不可)	実績値の取得は隔年(R2年度、R4年度、R6年度)
指標の動き	後期基準値	30.4	対前年度	特記事項
	R02実績	30.4		
	R03実績	30.4	(比較不可)	
	R04実績	30.4		
	R05実績		目標達成度	
	R06実績		(---)	
	R06目標値	45.0		



特記事項
令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 生涯学習施設の管理

指標	生涯学習施設における修繕件数（維持管理上の不具合による）（件）		まちづくり推進課	対基準値	指標値の注釈																					
				☔ (低下)																						
指標の動き	後期基準値	31 (件)	<table border="1"> <caption>修繕件数推移表</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R01</td> <td>31</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>66</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>80</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>84</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>R05</td> <td>-</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>R06</td> <td>-</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績	目標	R01	31	31	R02	66	31	R03	80	31	R04	84	31	R05	-	31	R06	-	15	対前年度	特記事項 修繕件数は増加傾向にあるものの、経年劣化に伴う軽度の修繕がほとんどであり、市民の利用に大きく影響を与えるものではない。施設利用に支障が生じる不具合が生じた場合は、市民の安全を第一に適切に対応している。
	年度	実績		目標																						
	R01	31		31																						
	R02	66		31																						
	R03	80		31																						
	R04	84		31																						
	R05	-		31																						
R06	-	15																								
R02実績	66	☁ (横ばい)																								
R03実績	80	目標達成度																								
R04実績	84	■ ■ ■ (低)																								
R05実績																										
R06実績																										
R06目標値	15																									

基本事業02 生涯学習機会の充実

指標	公民館の講座・講演、体験型事業・イベント等への年間参加者数 (人)		まちづくり推進課	対基準値	指標値の注釈
				☂ (低下)	
指標の動き	後期基準値	19,931		対前年度	特記事項 新型コロナウイルス感染症の影響により、講座、イベント等の事業中止や縮小がある中、事業の見直しや、運営の工夫、感染症対策を講じるなどの取組を進めた結果、昨年から微増となった。
	R02実績	10,337		☁ (横ばい)	
	R03実績	8,624		■ 目標達成度	
	R04実績	9,365		■ (低)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	21,000			

基本事業03 地域・学校との連携

指標	学校との連携事業数（累計）（事業）		まなび推進課	対基準値	指標値の注釈 計画期間累計ではなく、単年度集計とする。
				☔ (低下)	
指標の動き	後期基準値	96	(事業) 	対前年度	特記事項 令和4年度は新型コロナウイルス感染症がやや収束したものの、事業の中止や延期といった影響があった。また、指標の対象事業の見直しや、地域づくり組織への移行などもあり、実績は伸び悩み、目標達成度も低くなった。
	R02実績	52		☁ (横ばい)	
	R03実績	54		■ 目標達成度	
	R04実績	55		■ (低)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	100			

政策 02 ひとづくり

施策 10 人権の尊重と男女共同参画の推進

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市民	すべての人の人権が、真に尊重されるまちです。

指標	最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数(件)		対基準値	指標値の注釈
	人権啓発課		☔ (低下)	
指標の動き	後期基準値	4	対前年度	特記事項 相談内容の約7割は近所付き合いについてであり、本人のみならず近所の方からの相談もあった。コロナ禍で在宅時間が増えたことも一因ではないかと考える。相談数の減少が人権課題の解消に寄与するため、引き続き関係機関と連携し、啓発活動に努める。
	R02実績	12	☀ (向上)	
	R03実績	19	■ (低)	
	R04実績	12	■ (低)	
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	0		

指標	女性の就業割合(%)		対基準値	指標値の注釈
	人権啓発課		☁ (横ばい)	実績値の取得は隔年(R2年度、R4年度、R6年度)
指標の動き	後期基準値	44.57	対前年度	特記事項 女性の労働力人口における就業者は約98%と高い水準にある。共働き世帯の増加や、定年後の再任用の取得により、就業率も年々高まっている。
	R02実績	44.57	☁ (横ばい)	
	R03実績	46.96	■ (低)	
	R04実績	46.96	■ (低)	
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	50.00		

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 人権教育の推進

指標	人権教育 年間受講者数(人)		対基準値	指標値の注釈
			☂ (低下)	
指標の動き	後期基準値	2,331 (人)	<p>人権啓発課</p>	対前年度
	R02実績	1,396		☂ (低下)
	R03実績	1,442		☂ (低下)
	R04実績	1,228		■ 目標達成度
	R05実績			■ (低)
	R06実績			
	R06目標値	2,500		

特記事項
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限などの規制をかけたため実績値が低下した。今後は、アフターコロナでの実施状況を検討し、以降の取り組みをより活発なものにするよう努める。

基本事業02 人権の擁護

指標	各種人権侵害に対する措置件数（人）		対基準値	指標値の注釈
			☀ （向上）	
指標の動き	後期基準値	0	<p>人権啓発課</p>	対前年度
	R02実績	0		☀ （向上）
	R03実績	0		目標達成度
	R04実績	0		🏰 （達成）
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	0		
				特記事項
				<p>グラフは横ばい傾向に見取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。</p>

基本事業03 男女共同参画の推進

指標	「男女共同参画社会」の認知率 (%)		人権啓発課	対基準値	☀ (向上)	指標値の注釈
	後期基準値	58.1		対前年度		☁ (横ばい)
指標の動き	R02実績	84.1		目標達成度	特記事項 令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。	
	R03実績	83.5		☁ (横ばい)		
	R04実績	83.5		☁ (横ばい)		
	R05実績			☁ (横ばい)		
	R06実績			☁ (横ばい)		
	R06目標値	90.0		☁ (横ばい)		
						☁ (横ばい)

基本事業03 男女共同参画の推進

指標	審議会・委員会の女性登用率 (%)		人権啓発課	対基準値	☁ (横ばい)	指標値の注釈
	後期基準値	23.7		対前年度		☁ (横ばい)
指標の動き	R02実績	26.1		目標達成度	特記事項 実績値は前年度より微減したものの、ほぼ横ばい傾向にあるため、引き続き女性登用率の増加を目指し、状況把握と啓発に努める。	
	R03実績	27.4		☁ (横ばい)		
	R04実績	26.7		☁ (横ばい)		
	R05実績			☁ (横ばい)		
	R06実績			☁ (横ばい)		
	R06目標値	35.0		☁ (横ばい)		
						☁ (横ばい)

基本事業03 男女共同参画の推進

指標	LGBTの認知率 (%)		人権啓発課	対基準値	☀ (向上)	指標値の注釈
	後期基準値	31.0		対前年度		☁ (横ばい)
指標の動き	R02実績	72.4		目標達成度	特記事項 令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。	
	R03実績	71.9		☁ (横ばい)		
	R04実績	71.9		☁ (横ばい)		
	R05実績			☁ (横ばい)		
	R06実績			☁ (横ばい)		
	R06目標値	80.0		☁ (横ばい)		
						☁ (横ばい)

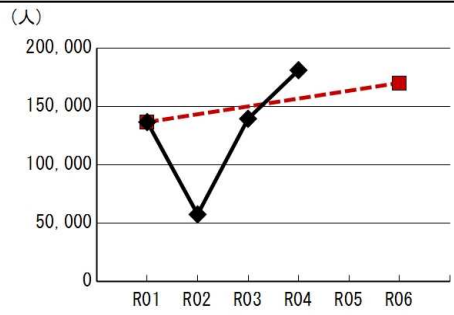
政策 02 ひとづくり

施策 11 スポーツの振興

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市民、関係団体、スポーツ施設	市民の誰もがいつでも、どこでも、気軽にスポーツを楽しめる環境が整備されています。

指標	西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数(人)		まちづくり推進課	対基準値	指標値の注釈 特記事項 令和4年度については、新型コロナウイルス感染症の行動制限も緩和されたことにより、スポーツに携わる機会が増え、利用者数が大幅に増加した。
	後期基準値	136,433		(向上)	
指標の動き	R02実績	57,301	対前年度 (向上) 目標達成度 (達成)		
	R03実績	139,298			
	R04実績	180,909			
	R05実績				
	R06実績				
R06目標値	170,000				



基本事業の成果状況と評価

基本事業01 スポーツ推進の基盤整備

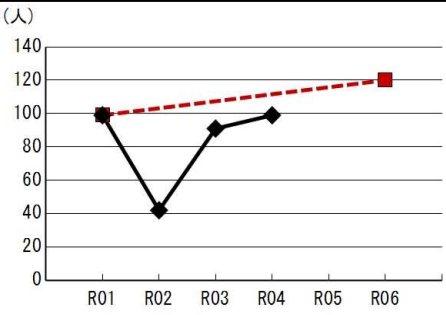
指標	スポーツ関連団体の登録者数（体協、統合型スポーツクラブ等） （人）		まちづくり推進課	対基準値	指標値の注釈
				☂ （低下）	
指標の動き	後期基準値	2,962		対前年度	特記事項 前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら活動を行ったものの、本格的な活動復帰とまらない団体があったため、実績値は前年度比16人減となった。
	R02実績	2,369		☁ （横ばい）	
	R03実績	2,043		■ 目標達成度	
	R04実績	2,027		■ （低）	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	3,600			

基本事業02 スポーツ機会の充実

指標	市主催・補助・委託しているスポーツ講座・教室・大会の年間参加者数(人)		まちづくり推進課	対基準値	指標値の注釈
				☂ (低下)	
指標の動き	後期基準値	30,235		対前年度	特記事項 大規模なスポーツイベント等で規模縮小や中止の措置を取ったため、実績値は前年度から倍増したが目標値には及ばなかった。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことから、市民がスポーツに関わる機会が増えると想定されるため、施設の維持管理に努め、スポーツイベント等の開催促進を図る。
	R02実績	12,736		☀ (向上)	
	R03実績	1,511		■ 目標達成度	
	R04実績	3,011		■ (低)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	36,000			

基本事業03 競技スポーツの支援

指標	全国大会出場者数（人）		対基準値	指標値の注釈
	まちづくり推進課		☰ (横ばい)	
指標の動き	後期基準値	99 (人)	対前年度 ☀ (向上) 目標達成度 ■ ■ ■ (低)	特記事項 前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったものの、感染対策を行いながら多くの大会が開催された結果、全国大会出場者数は前年度比8人の増となった。
	R02実績	42		
	R03実績	91		
	R04実績	99		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	120		



基本事業04 スポーツ施設の管理と利用促進

指標	スポーツ施設における利用支障件数（維持管理上の不具合による）（件）		まちづくり推進課		対基準値	指標値の注釈
					☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	6		対前年度	特記事項 令和3年度に主な修繕が完了したことにより、令和4年度の実績値は0件となった。全体的な経年劣化が進行しており、市内施設全体の老朽化が見られるため、中長期の視点に立った修繕計画が必要。	
	R02実績	6		☀ (向上)		
	R03実績	9		☀ (向上)		
	R04実績	0		☀ (向上)		
	R05実績			☀ (向上)		
	R06実績			☀ (向上)		
	R06目標値	0		☀ (向上)		
					目標達成度	(達成)

政策 02 ひとづくり

施策 12 文化の振興

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)
市民、文化財、文化施設

意図(どのような状態にしたいのか)
文化・文化財を守り活かす取り組みで、文化を楽しむ人が増え、まちの魅力が増えています。

指標	文化施設・文化事業の入場者・参加者数(文化会館、資料館・美術館、公民館)(人)		まなび推進課	対基準値	☔ (低下)
	後期基準値	113,369		対前年度	
指標の動き	R02実績	56,448		目標達成度	▬▬ (中)
	R03実績	47,865			
	R04実績	107,498			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	113,000			

指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルス感染症の影響は残り、一部で施設の閉館や文化事業の中止があったものの、感染症対策の徹底などにより、入場者数・参加者数は、目標値に近づきつつある。ジオパークミュージアムが開館し、入場者数が38,300人加算されたことも昨年度から増加した要因の一つである。

指標	毀損・消滅した有形・無形文化財数(件)		まなび推進課	対基準値	☀ (向上)
	後期基準値	0		対前年度	
指標の動き	R02実績	0		目標達成度	🏰 (達成)
	R03実績	0			
	R04実績	0			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	0			

指標値の注釈

特記事項
指定文化財や茶堂、文化的景観の重要な構成要素の修理工事が実施され、文化財の保護が図られた。文化財保存活用地域計画についても、協議会での議論を踏まえつつ作成が進んでいる。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 文化財の保護

指標	文化財保護件数（件）		まなび推進課	対基準値	指標値の注釈
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	235		対前年度	特記事項 指定文化財や茶堂の修理、文化的景観の重要な構成要素の修理工事、香川大学主催の茅葺き講座等が実施され、順調に文化財の保護と活用が図られている。また、文化財保存活用地域計画についても、協議会での議論を踏まえつつ作成が進んでいる。小森古墳では、前方部南西隅の墳裾を捉えることができた。
	R02実績	235		☁ (横ばい)	
	R03実績	236		🏠 目標達成度	
	R04実績	236		🏠 (達成)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	236			

基本事業02 文化施設の適正化と維持管理

指標	文化施設の延床面積（施設統廃合）（㎡）		まちづくり推進課	対基準値	指標値の注釈 指標の増減が成果と言えないため、比較不可。
	後期基準値	8,830		(比較不可)	
指標の動き	R02実績	8,830		対前年度	特記事項 変更なし。
	R03実績	8,830		(比較不可)	
	R04実績	8,830		(比較不可)	
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			(---)	
	R06目標値	8,830			

基本事業02 文化施設の適正化と維持管理

指標	文化施設における利用支障件数（維持管理上の不具合による）（件）		まちづくり推進課	対基準値	指標値の注釈
	後期基準値	1		(横ばい)	
指標の動き	R02実績	2		対前年度	特記事項 高圧気中開閉器の故障が発生し、修繕を実施した。今後も、支障のあった器材等の修理を計画的に進める。
	R03実績	1		(横ばい)	
	R04実績	1		目標達成度	
	R05実績			(低)	
	R06実績				
	R06目標値	0			

基本事業03 特色ある文化施策の取組み

指標	西予市に特徴的な文化財などを活かした事業の数（件）		対基準値	指標値の注釈
	まなび推進課		(横ばい)	
指標の動き	後期基準値	4		対前年度
	R02実績	4		(横ばい)
	R03実績	4		目標達成度
	R04実績	4		■ ■ ■
	R05実績			(高)
	R06実績			
	R06目標値	5		
				<p>特記事項</p> <p>重要文化的景観・宇和海狩浜の段畑と農漁村景観における整備事業として、春日神社本殿の調査・設計、主屋やオリヤ養蚕の修理事業を実施。卯之町重要伝統的建造物群保存地区における、修理修景事業などに取り組んだため、目標達成度は「高」と評価する。</p>

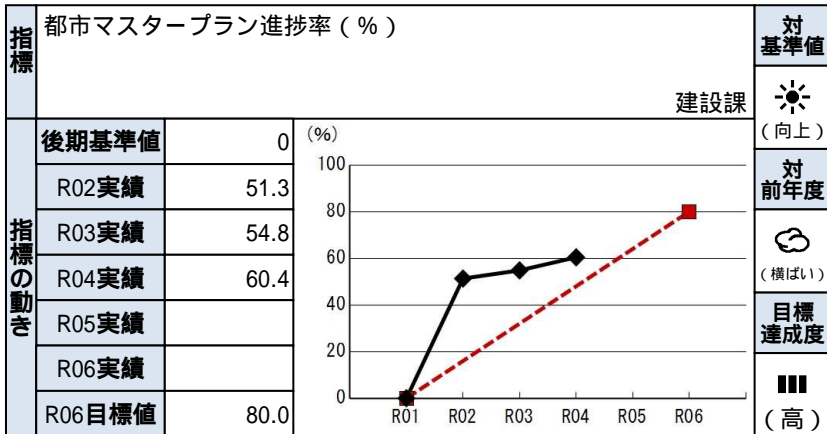
政策 03 まちづくり

施策 01 持続的な市域へのデザイン

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
豊かな風土を育むまち目指し、まちづくりを進めます。



指標値の注釈

特記事項
西子市マスタープランに則り、インフラ整備を行ったことで実績値が向上した。また、公民館を自治センターに移行した。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 市街地整備及びコンパクトシティの推進

指標	市街地居住人口割合（％）		建設課	対基準値
				☀️ (向上)
指標の動き	後期基準値	35.3		対前年度
	R02実績	32.3		☀️ (向上)
	R03実績	32.2		☀️ (向上)
	R04実績	36.2		☀️ (向上)
	R05実績			☀️ (向上)
	R06実績			☀️ (向上)
	R06目標値	36.0		🏠 (達成)

指標値の注釈

特記事項
立地適正化計画を周知し、居住誘導区域内への移転を推進したことで、実績値が向上し目標値を達成した。

基本事業01 市街地整備及びコンパクトシティの推進

指標	病院、買い物、行政手続への移動に困っている市民割合（％）		まちづくり推進課	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	15.1		対前年度
	R02実績	15.1		(比較不可)
	R03実績	15.1		(比較不可)
	R04実績	15.1		(比較不可)
	R05実績			(比較不可)
	R06実績			(比較不可)
	R06目標値	13.0		(---)

指標値の注釈
実績値の取得は隔年（R2年度、R4年度、R6年度）

特記事項
令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。

基本事業01 市街地整備及びコンパクトシティの推進

指標	地域交通（バス、デマンド等）の利用者数（人）		まちづくり推進課	対基準値
				☔️ (低下)
指標の動き	後期基準値	21,775		対前年度
	R02実績	15,644		☁️ (横ばい)
	R03実績	14,572		☁️ (横ばい)
	R04実績	14,649		☁️ (横ばい)
	R05実績			☁️ (横ばい)
	R06実績			☁️ (横ばい)
	R06目標値	29,000		🏠 (低)

指標値の注釈

特記事項
新型コロナウイルス感染症拡大による影響で令和2年度に利用者が大きく減少し、その後も影響が続いているが、利用者は回復傾向にあり、令和4年度は全体としては微増した。今後は、市民ニーズを反映した運行形態への見直しや利用方法の周知により、利用者数の増加を目指す。

基本事業02 地域計画の策定によるまちづくり

指標	地域づくり交付金（手上げ型）の活用をした地域づくり組織数（%）		まちづくり推進課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	70.3		対前年度
	R02実績	85.0		☀ (向上)
	R03実績	88.8		☀ (向上)
	R04実績	92.5		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	100		☀ (向上)
目標達成度				☀ (高)

指標値の注釈

特記事項
これまで実績のなかった地域づくり組織が手上げ型交付金を活用するなど、地域づくり活動の底上げが図られている。

基本事業02 地域計画の策定によるまちづくり

指標	地域づくり交付金（手上げ型）交付率（%）		まちづくり推進課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	83.4		対前年度
	R02実績	55.0		☀ (向上)
	R03実績	88.6		☀ (向上)
	R04実績	91.2		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	100		☀ (向上)
目標達成度				☀ (中)

指標値の注釈

特記事項
これまで実績のなかった地域づくり組織が手上げ型交付金を活用するなど、地域づくり活動の底上げが図られている。

基本事業03 遊休資産の有効活用

指標	遊休公共施設の利活用件数（件）		財政課	対基準値 ☁ (横ばい)	指標値の注釈
	後期基準値	9	(件)	対前年度 ☁ (横ばい)	特記事項 令和5年度以降地域づくり活動センターとして学校跡地の活用予定があり、他の学校跡地についても有効活用できないか検討する必要がある。
指標の動き	R02実績	9		目標達成度 ■ ■ ■ (低)	
	R03実績	9			
	R04実績	9			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	15			

基本事業04 公園の維持管理

指標	公園維持管理上の不具合等による支障件数（件）		建設課	対基準値 ☔ (低下)	指標値の注釈
	後期基準値	1	(件)	対前年度 ☁ (横ばい)	特記事項 通常の維持管理（樹木剪定・トイレ清掃・遊具等検査）以外の突発的な事案に対応。令和4年度は合計5件（宇和2件、野村0件、三瓶3件）の支障件数となった。
指標の動き	R02実績	1		目標達成度 ■ ■ ■ (低)	
	R03実績	7			
	R04実績	5			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	0			

基本事業05 国際化・地域間交流の推進

指標	市の関与による国際交流・地域間交流者数（人）		経済振興課	対基準値
				☂ (低下)
指標の動き	後期基準値	62		対前年度
	R02実績	0		☀ (向上)
	R03実績	27		☀ (向上)
	R04実績	55		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	72		■ (低)

指標値の注釈

特記事項
日本語教室の会場を一カ所追加し、三カ所で実施したことで、日本語教室の参加者が増加した。

基本事業05 国際化・地域間交流の推進

指標	市内各所で雇用されている外国人の人数（八幡浜管内）（人）		経済振興課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	479		対前年度
	R02実績	499		☀ (向上)
	R03実績	433		☀ (向上)
	R04実績	550		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	515		🏰 (達成)

指標値の注釈

特記事項
八幡浜管内の外国人労働者数について、該当事業所の増加等の要因により、実績値が大幅に向上し、目標値を達成した。

基本事業06 市内高等学校の魅力化

指標	市内高校生徒数（人）		まなび推進課	対基準値	指標値の注釈
				☔ (低下)	
指標の動き	後期基準値	510		対前年度	特記事項 人口減少に伴い、市内高校生徒数も減少している。三瓶分校が募集停止となった。宇和高校にコーディネーターの赴任が内定し、3校へのスタッフの配置の目途は立ったが、依然絶対数が不足しているため、引き続き募集採用に努める。
	R02実績	477		☁ (横ばい)	
	R03実績	448		🏠 目標達成度	
	R04実績	440		🏠 (達成)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	430			

基本事業07 大学連携の推進

指標	大学と連携して実施した事務事業（件）		政策推進課	対基準値 ☀ (向上)	指標値の注釈
	後期基準値	8 (件)		対前年度 ☀ (向上)	特記事項 愛媛大学や高知大学、大阪大学、東北学院大学などと様々な分野で連携して事業を行ったことで実績値の向上が図られた。今後も、大学の有する知識等を活用することで、地域課題の解決に努める。
指標の動き	R02実績	13		目標達成度 🏠 (達成)	
	R03実績	31			
	R04実績	35			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	13			

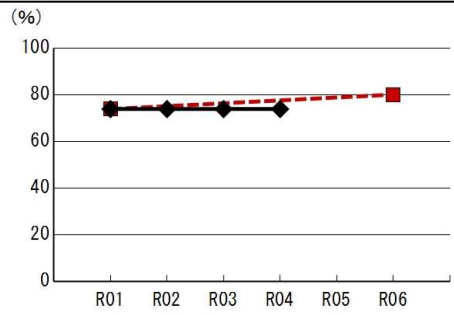
政策 03 まちづくり

施策 02 市民協働の推進

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市民、地域住民	地域が抱える様々な課題について、地域住民が自発的かつ主体的に課題解決に取り組んでいます。

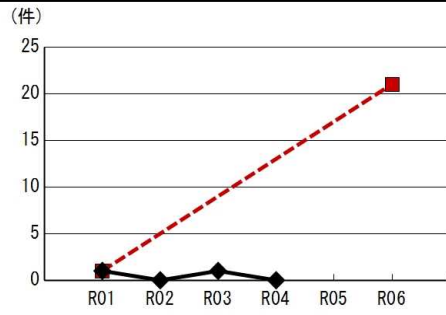
指標	自助共助の意識が維持若しくは、向上していると感じる市民割合 (%)		対基準値	指標値の注釈
	まちづくり推進課		(比較不可)	実績値の取得は隔年(R2年度、R4年度、R6年度)
指標の動き	後期基準値	73.8	対前年度	特記事項 令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。
	R02実績	73.8		
	R03実績	73.8	目標達成度	
	R04実績	73.8		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	80.0		



基本事業の成果状況と評価

基本事業01 コミュニティ施設の管理・再編

指標	コミュニティ施設（集会所）の大規模改修、新設件数（件）		対基準値	指標値の注釈 指標の増減が成果と言えないため、比較不可。
	まちづくり推進課			
指標の動き	後期基準値	1 (件)	(比較不可)	特記事項 コミュニティ施設（集会所）の大規模改修や新設案件が無かったため、令和3年度に比べ指標値は減少となった。
	R02実績	0	対前年度	
	R03実績	1	(比較不可)	
	R04実績	0	目標達成度	
	R05実績		(---)	
	R06実績			
	R06目標値	21		



基本事業02 支所・公民館機能の再編

指標	地域づくり活動センターへの移行件数（件）		まちづくり推進課	対基準値 ☺ (横ばい)	指標値の注釈
	後期基準値	0		対前年度 ☺ (横ばい)	
指標の動き	R02実績	0		目標達成度 ■■■ (低)	
	R03実績	0			
	R04実績	0			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	27			

基本事業03 地域主導の地域づくり

指標	自治会加入率（％）		まちづくり推進課	対基準値	指標値の注釈
				☂ (低下)	
指標の動き	後期基準値	99		対前年度	特記事項 基準値：算定根拠不明 R02実績値：自治会加入世帯調査 R03実績値以降：世帯数における広報配布率 今後も、地域づくり活動を推進することで、魅力的な自治活動へと発展させ、自治会加入率の更なる向上を図る。
	R02実績	90		☁ (横ばい)	
	R03実績	90		■ 目標達成度	
	R04実績	90		■ (低)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	100			

基本事業04 市民活動の活性化

指標	NPO法人団体数(団体)		まちづくり推進課	対基準値 ☁ (横ばい)	指標値の注釈														
	後期基準値	8	(団体)	対前年度 ☁ (横ばい)															
指標の動き	R02実績	8	<table border="1" style="display: none;"> <caption>指標の動き (実績値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>R01</td><td>8</td></tr> <tr><td>R02</td><td>8</td></tr> <tr><td>R03</td><td>8</td></tr> <tr><td>R04</td><td>9</td></tr> <tr><td>R05</td><td>8</td></tr> <tr><td>R06</td><td>8</td></tr> </tbody> </table>	年度	実績値	R01	8	R02	8	R03	8	R04	9	R05	8	R06	8	目標達成度 🏠 (達成)	特記事項
	年度	実績値																	
	R01	8																	
	R02	8																	
	R03	8																	
	R04	9																	
	R05	8																	
R06	8																		
R03実績	8																		
R04実績	9																		
R05実績																			
R06実績																			
R06目標値	8																		

近年、市民の協働による活動の法人化は特定地域づくり事業協同組合制度や労働者協同組合法が整備されるなど多様化しており、NPO法人の申請件数は横ばいの状態である。

政策 03 まちづくり

施策 03 防災・減災対策の推進

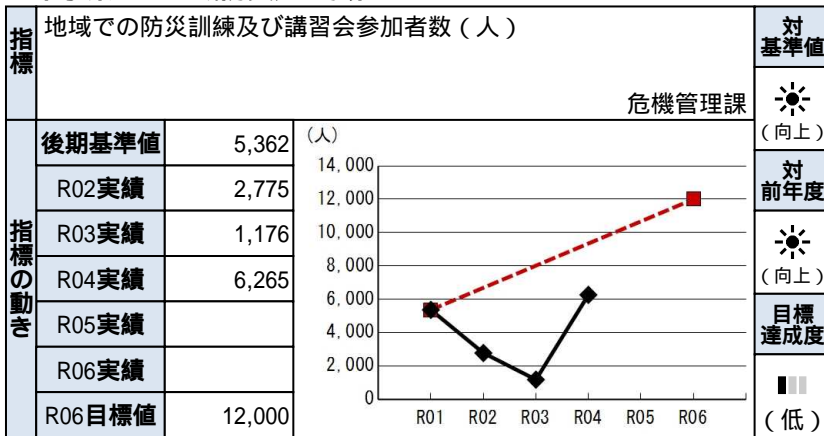
施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市民	市民が高い危機意識を持ち、安心・安全な生活を送っています。

指標	市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合 (%)		危機管理課	対基準値	指標値の注釈
	後期基準値			(比較不可)	
指標の動き	R02実績			対前年度	実績値の取得は隔年 (R4年度、R6年度)
	R03実績			(比較不可)	
	R04実績			目標達成度	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	60.0			(---)
特記事項					
令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。					

基本事業の成果状況と評価

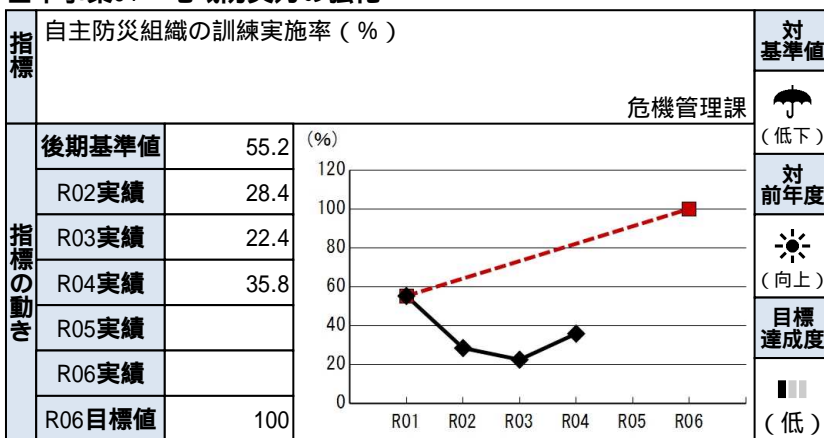
基本事業01 地域防災力の強化



指標値の注釈

特記事項
感染症対策を徹底することで、訓練等の実施回数及び参加者数は前年比で大幅に増加した。しかしながら、依然として新型コロナウイルスの影響もあり、十分な実績には至っていない。今後も継続して自主防災組織連絡会や研修等で啓発を行う他、県の新規事業等も有効活用し、実績値の向上を図る。

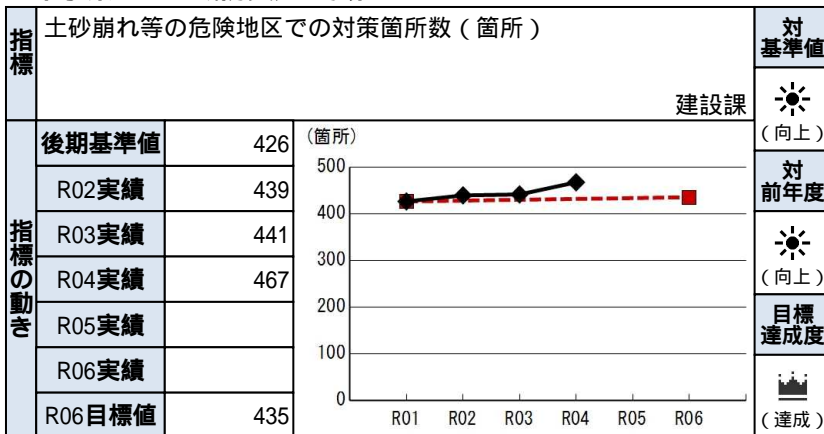
基本事業01 地域防災力の強化



指標値の注釈

特記事項
感染症対策を徹底することで訓練機会及び実施組織が増加しているが、依然として拡大期等には実施できないなどコロナの影響が出ている。今後は、ウィズコロナを踏まえ、自主防災組織連絡会や研修等の機会を有効活用し、訓練未実施組織に対し継続的な啓発を行う。

基本事業01 地域防災力の強化



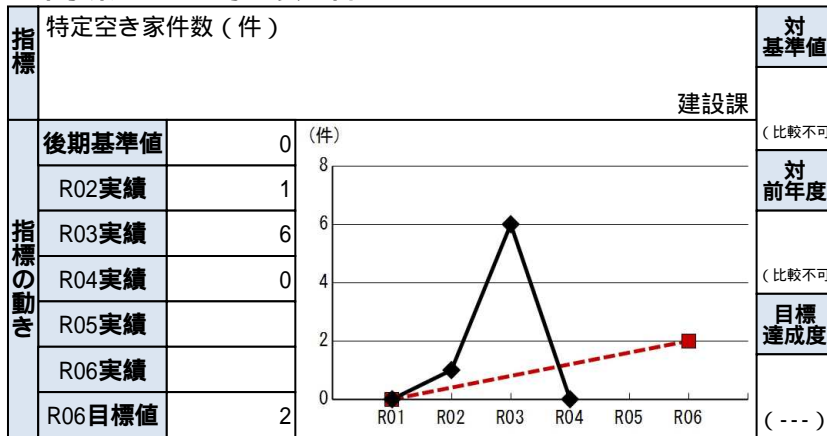
指標値の注釈

特記事項
近年では、平成30年の西日本豪雨災害以降、災害関連事業を含む復旧工事等を順次整備しており、成果は向上していると思われる。災害復旧工事等の完了に伴い、整備件数としては減少傾向にあるが、今後は、防災・減災対策事業にも取り組むことが重要であると考えられる。

基本事業02 防災情報システムの整備

指標	防災行政無線戸別受信機の設置率（％）		危機管理課	対基準値	指標値の注釈
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	76.2		対前年度	特記事項 令和3年度に防災行政無線デジタル化が完了したことに伴い戸別受信機の新規設置は継続しているが、設置者の死去や転居等により実績値が横ばいとなった。今後は、新たな啓発方法の検討、戸別受信機設置の補完として防災行政無線配信アプリの周知を積極的に行い、設置率向上に努める。
	R02実績	75.9		☁ (横ばい)	
	R03実績	76.6		■ 目標達成度	
	R04実績	76.6		■ (低)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	100			

基本事業03 空き家の安全管理



指標値の注釈
 指標の増減が成果と言えないため、比較不可。

特記事項
 西予市の特定空家等は令和2年度に1件、令和3年度に6件認定した。このうち、令和3年度に1件解決(終了)し、令和4年度に3件解決(終了)し、着実に成果をあげている。

政策 03 まちづくり

施策 04 交通安全・防犯対策の推進

施策の目的と成果状況

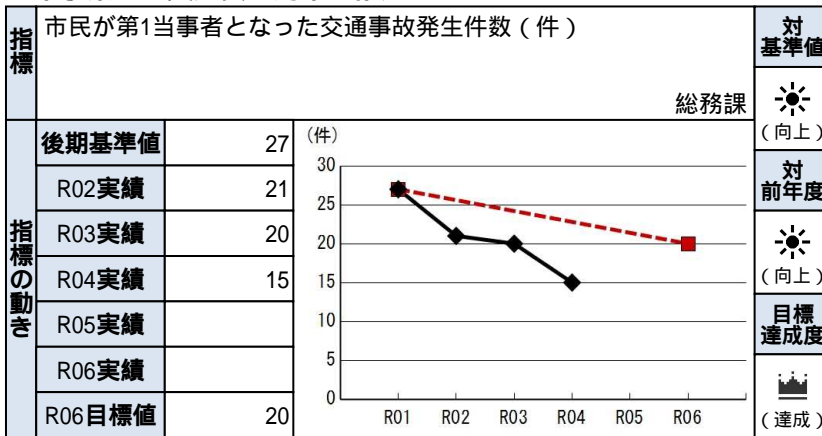
対象(誰、何を対象としているか)
市民、交通安全設備、防犯設備

意図(どのような状態にしたいのか)
交通安全意識や防犯意識が高く、交通事故や犯罪被害が少ない暮らしやすいまちになっています。

指標	交通事故発生件数(件)		総務課	対基準値	指標値の注釈
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	41		対前年度	特記事項 交通事故発生件数は昨年度より8件減少したものの、交通事故死亡者は増加している。今後も、継続して交通事故死亡者数0を目標に事業を推進する。
	R02実績	35		☀ (向上)	
	R03実績	29		目標達成度	
	R04実績	21		🏰 (達成)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	30			

基本事業の成果状況と評価

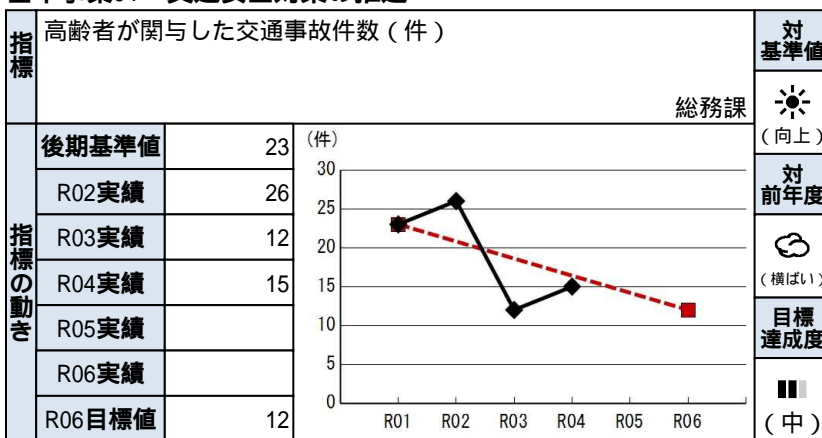
基本事業01 交通安全対策の推進



指標値の注釈

特記事項
交通事故発生件数は昨年度より8件減少したものの、交通事故死亡者は増加している。今後も、継続して交通事故死亡者数0を目標に事業を推進する。

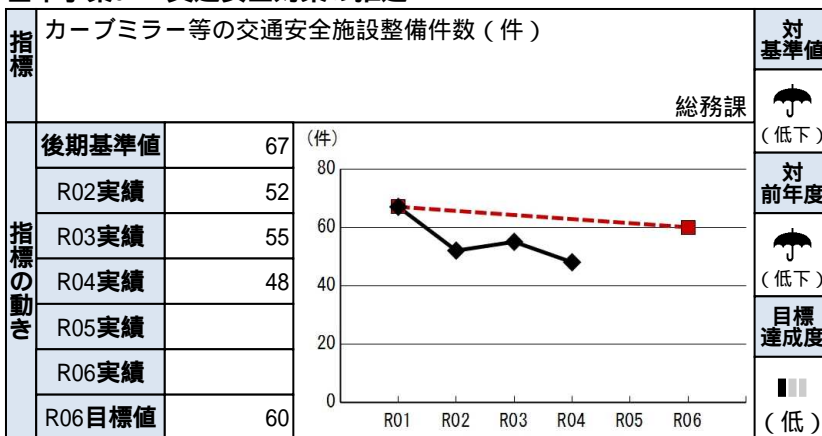
基本事業01 交通安全対策の推進



指標値の注釈

特記事項
交通事故件数21件のうち高齢者が関与した交通事故は15件となった。交通事故発生件数は減少しているものの、高齢者が関与する事故件数は増加していることから、継続して対策を講じていく。

基本事業01 交通安全対策の推進



指標値の注釈

特記事項
原材料支給 48件
修繕 6件
予算の範囲内で対応しており、予算減少及び原材料高騰による単価の上昇により、実績値が低下。交通安全対策の一環として、新設や経年劣化等による取替など、継続して事業を推進する。

基本事業02 防犯対策の推進

指標	防犯灯等の防犯施設の設置・整備件数（件）		総務課	対基準値
				☀️ (向上)
指標の動き	後期基準値	131		対前年度
	R02実績	168		☁️ (横ばい)
	R03実績	156		🏆 (達成)
	R04実績	158		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	120		

指標値の注釈

特記事項
新設 24灯 LED灯への交換 134灯 昨年度より実績数は2灯増加しており、防犯灯のLED化は着実に進んでいる。防犯対策と防犯灯の長寿命化の観点から、今後もLED灯の新設、LED灯への交換を継続して推進する。

基本事業02 防犯対策の推進

指標	防犯カメラ等の防犯施設の設置・整備件数（件）		総務課	対基準値
				☔️ (低下)
指標の動き	後期基準値	3		対前年度
	R02実績	2		☀️ (向上)
	R03実績	1		🏆 (達成)
	R04実績	2		
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	2		

指標値の注釈

特記事項
新設 2基（市内20か所に設置） うち1基は「犯罪の起きにくい街づくり基金」への賛同を関係団体へ働き掛け、令和4年度は4団体からの協力により設置。今後も、安心して暮らせるエリア拡充のため、新設のほか既存の防犯カメラの維持管理を継続して実施する。

基本事業03 被害にあわない・被害を軽減する取組みの推進

指標	消費者トラブルに対する対策を知っている市民割合 (%)		経済振興課	対基準値	指標値の注釈 実績値の取得は隔年 (R2年度、R4年度、R6年度)	
	後期基準値	55.5		(比較不可)		
指標の動き	R02実績	55.5	<p>(比較不可)</p>	対前年度	特記事項 令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。	
	R03実績	55.5		(比較不可)		
	R04実績	55.5		(比較不可)		
	R05実績			(比較不可)		
	R06実績			(比較不可)		
	R06目標値	60.0		(---)		目標達成度

政策 03 まちづくり

施策 05 道路・橋梁整備と維持管理

施策の目的と成果状況

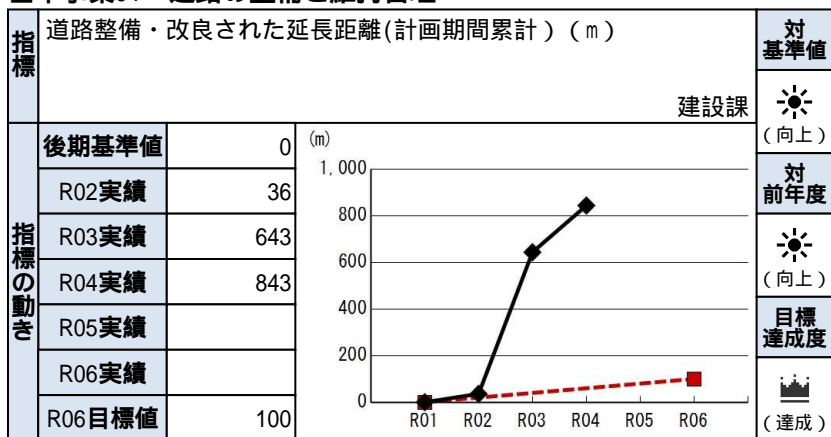
対象(誰、何を対象としているか)	市民	意図(どのような状態にしたいのか)	インフラの維持管理を通して地域住民が安心安全な生活を送っています。
------------------	----	-------------------	-----------------------------------

指標	幹線道路に満足している市民の割合 (%)		建設課	対基準値	指標値の注釈
	後期基準値	70.0		(比較不可)	実績値の取得は隔年 (R2 年度、R4 年度、R6 年度)
指標の動き	R02実績	70.0		対前年度	特記事項 令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。なお、30年豪雨災害の復旧を優先して実施しており、幹線道路の整備が若干遅れているが、市民の満足度が低下している状況ではない。
	R03実績	70.0		(比較不可)	
	R04実績	70.0		目標達成度	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	72.0		(---)	

指標	生活道路に満足している市民の割合 (%)		建設課	対基準値	指標値の注釈
	後期基準値	63.3		(比較不可)	実績値の取得は隔年 (R2 年度、R4 年度、R6 年度)
指標の動き	R02実績	63.3		対前年度	特記事項 令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。なお、30年豪雨災害の復旧を優先して実施しており、生活道路の整備が若干遅れているが、市民の満足度が低下している状況ではない。
	R03実績	63.3		(比較不可)	
	R04実績	63.3		目標達成度	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	65.0		(---)	

基本事業の成果状況と評価

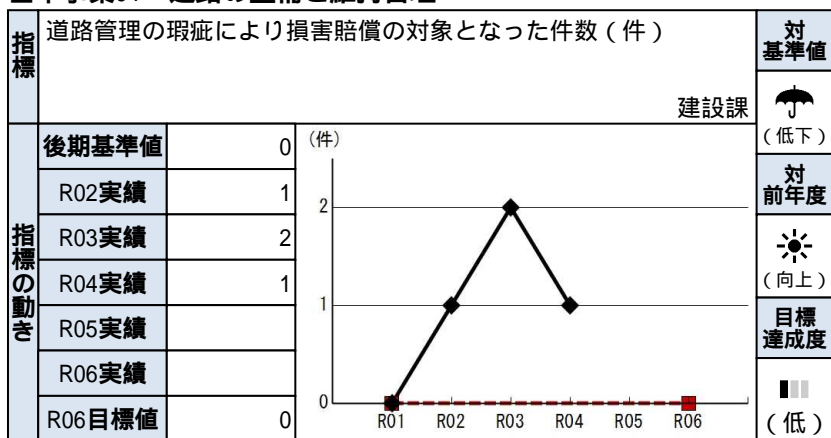
基本事業01 道路の整備と維持管理



指標値の注釈

特記事項
 明浜地区に関して災害復旧事業を優先したことにより道路改良工事の一部停滞となっている。その他の地域については進捗が進み利便性が向上した。

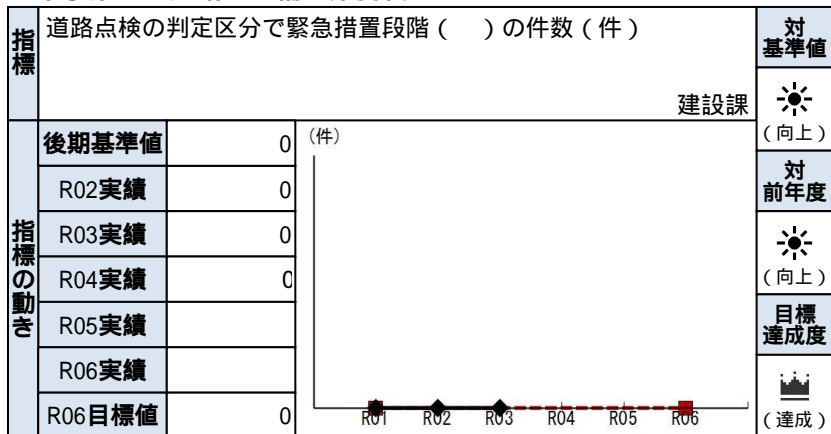
基本事業01 道路の整備と維持管理



指標値の注釈

特記事項
 道路管理の瑕疵により、損害賠償の対象となった案件が1件発生した。安全が前提である道路の維持管理において事故が発生したため、道路管理としての目標達成度は「低」とする。

基本事業01 道路の整備と維持管理



指標値の注釈

特記事項
 グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。

基本事業02 橋梁の整備と維持管理

指標	橋梁整備・改良された延長距離(計画期間累計) (m)		建設課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	0 (m)		対前年度
	R02実績	68		☀ (向上)
	R03実績	67		☀ (向上)
	R04実績	123		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	100		🏰 (達成)

指標値の注釈

特記事項
4橋123mの補修が完了し、事業進捗が図られた。

基本事業02 橋梁の整備と維持管理

指標	橋梁管理の瑕疵により損害賠償の対象となった件数 (件)		建設課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	0 (件)		対前年度
	R02実績	0		☀ (向上)
	R03実績	0		☀ (向上)
	R04実績	0		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	0		🏰 (達成)

指標値の注釈

特記事項
グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする

基本事業02 橋梁の整備と維持管理

指標	橋梁点検の判定区分で緊急措置段階 () の件数 (件)		建設課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	0 (件)		対前年度
	R02実績	0		☀ (向上)
	R03実績	0		☀ (向上)
	R04実績	0		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	0		🏰 (達成)

指標値の注釈

特記事項
グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする

政策 03 まちづくり

施策 06 水道水の安定供給

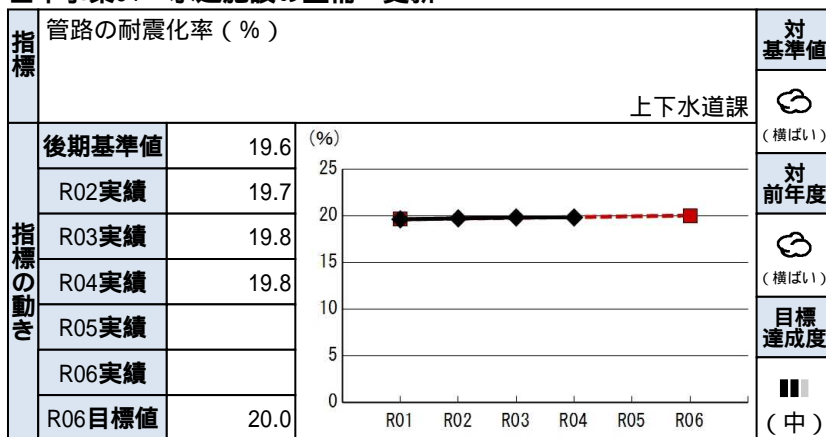
施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)	市民	意図(どのような状態にしたいのか)	持続的に安定した水道水を供給します。
------------------	----	-------------------	--------------------

指標	水道水が常に安心・安全に使えると思う市民の割合(%)		対基準値	指標値の注釈 実績値の取得は隔年(R2年度、R4年度、R6年度)
			(比較不可)	
指標の動き	後期基準値	91.2	上下水道課 	対前年度
	R02実績	91.2		(比較不可)
	R03実績	91.2		(比較不可)
	R04実績	91.2		(比較不可)
	R05実績			(比較不可)
	R06実績			(比較不可)
	R06目標値	94.0		(---)

基本事業の成果状況と評価

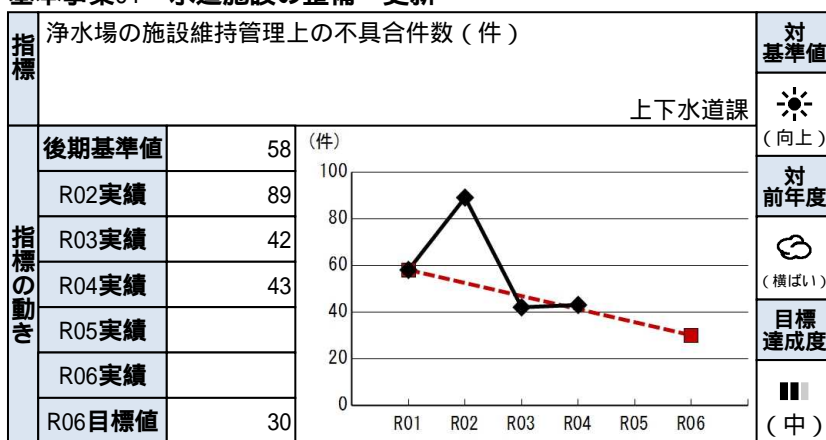
基本事業01 水道施設の整備・更新



指標値の注釈

特記事項
<p>基幹管路の耐震化率に向上がなく、依然として低い数値となっている。水道料金の改定を行い、対象予算を確保したうえで、今後も計画的に管路の更新を図っていく必要がある。</p>

基本事業01 水道施設の整備・更新



指標値の注釈

特記事項
<p>前年度とほぼ同じ数値となっており、目標達成には至っていない。順次劣化した機器の更新を図っていく必要がある。</p>

基本事業02 安定した上水道経営の推進

指標	経常収支比率（一般会計基準外繰入金を除く。）（％）		上下水道課	対基準値
				☔ (低下)
指標の動き	後期基準値	99.76		対前年度
	R02実績	103.34		☔ (低下)
	R03実績	100.01		☔ (低下)
	R04実績	91.07		■ 目標達成度
	R05実績			■ (低)
	R06実績			
	R06目標値	100		

指標値の注釈

特記事項
給水人口の減少と節水型生活環境への移行により、給水収益が大幅に減少した一方で、動力費、修繕費及び委託料等の経費が大幅に増額となったことから、経常収支が前年度と比較して61,126,765円減額したことにより、経常収支比率が大幅に低下した。

基本事業02 安定した上水道経営の推進

指標	料金収納率（％）		上下水道課	対基準値
				☁ (横ばい)
指標の動き	後期基準値	99.10		対前年度
	R02実績	99.17		☁ (横ばい)
	R03実績	99.18		■ 目標達成度
	R04実績	99.17		■ (低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	100		

指標値の注釈

特記事項
調定額600,000,788円に対して収納額595,027,390円であり収納率99.17%と前年度に対して0.01ポイント低下したため、目標達成に向けて収納額を増加させる必要がある。

基本事業02 安定した上水道経営の推進

指標	簡易水道の統合化割合（％）		上下水道課	対基準値
				☁ (横ばい)
指標の動き	後期基準値	0		対前年度
	R02実績	0		☁ (横ばい)
	R03実績	0		■ 目標達成度
	R04実績	0		■ (低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	5.3		

指標値の注釈

特記事項
平成26年度に上水道事業と一部の簡易水道事業について経営統合したが、簡易水道施設の多くが広範囲に点在し、また、老朽化による改修等の負担を懸念している一方で、高齢化と人口減少により施設の維持管理が困難になっていることから上水道への統合を目指す。

基本事業03 水質の保全

指標	水道水の水質検査において、基準値を上回った件数 (%)		対基準値	指標値の注釈
	上下水道課		☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	0 (%)		対前年度
	R02実績	0		☀ (向上)
	R03実績	0		目標達成度
	R04実績	0		☀ (達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	0		
			特記事項	
			グラフは横ばい傾向に見取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。	

政策 03 まちづくり

施策 07 汚水処理の推進

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市民	快適で衛生的な生活環境の確保と、本市の恵まれた水資源を後世に引き継ぐため、公共用水域の水質保全・向上を図ります。

指標	汚水処理人口普及率(%)		上下水道課	対基準値	指標値の注釈
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	60.4		対前年度	特記事項 公共下水道事業の整備推進などにより、汚水処理人口普及率が0.8ポイント上昇した。
	R02実績	63.1		☀ (向上)	
	R03実績	63.5		☀ (向上)	
	R04実績	64.3		☀ (向上)	
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			■ (低)	
	R06目標値	74.2			

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 汚水処理施設・管渠の維持管理

指標	汚水処理施設・管渠の維持管理上のトラブル件数（件）		上下水道課	対基準値	指標値の注釈
				☂ (低下)	
指標の動き	後期基準値	108		対前年度	特記事項 機器類の定期的な点検を行い、必要な修繕を計画的に実施したことで、修繕件数が増加した。
	R02実績	138		☂ (低下)	
	R03実績	120		☂ (低下)	
	R04実績	132		■ 目標達成度	
	R05実績			■ (低)	
	R06実績				
	R06目標値	100			

基本事業01 汚水処理施設・管渠の維持管理

指標	処理後の水質が計画放流水質基準を超えた日数（日）		上下水道課	対基準値	指標値の注釈
				☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	13		対前年度	特記事項 機器の不具合は無かったものの、大雨による不明水流入の影響により、基準を超えた日があった。
	R02実績	23		☁ (横ばい)	
	R03実績	3		■ 目標達成度	
	R04実績	4		■ (中)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	0			

基本事業02 安定した下水道経営の推進

指標	一般会計からの基準外繰入金（収益的収支）（千円）		上下水道課	対基準値
				☔ (低下)
指標の動き	後期基準値	44,248		対前年度
	R02実績	105,749		☔ (低下)
	R03実績	49,642		☔ (低下)
	R04実績	58,294		☔ (低下)
	R05実績			■ 目標達成度
	R06実績			■ (低)
	R06目標値	44,000		

指標値の注釈

特記事項
令和4年度は農業集落排水事業の基準内繰入金の減少等により、一般会計からの基準外繰入金（収益的収支）が対前年度比8,652千円増加した。

基本事業02 安定した下水道経営の推進

指標	経費回収率（%）		上下水道課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	78.1		対前年度
	R02実績	65.8		☀ (向上)
	R03実績	76.9		☀ (向上)
	R04実績	80.1		■ 目標達成度
	R05実績			■ (低)
	R06実績			
	R06目標値	85.0		

指標値の注釈

特記事項
公共下水道事業は修繕費等の増加により汚水処理費が増加したが、農業集落排水事業は令和5年度からの公営企業会移行に伴う打切り決算により、3月費用(4月支払分)は未計上となり汚水処理費が減少したため、経費回収率としては3.2ポイント向上した。

基本事業03 汚水処理施設への接続促進

指標	公共下水道水洗化率(%)		上下水道課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	61.5		対前年度
	R02実績	55.9		(横ばい)
	R03実績	58.5		目標達成度
	R04実績	60.0		(低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	67.0		

指標値の注釈

特記事項
宇和処理区における整備済み区域において接続件数が増加したことにより、1.5ポイント増加した。

基本事業03 汚水処理施設への接続促進

指標	農業集落排水接続率(%)		上下水道課	対基準値
				(向上)
指標の動き	後期基準値	82.8		対前年度
	R02実績	83.8		(横ばい)
	R03実績	84.5		目標達成度
	R04実績	84.8		(高)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	85.0		

指標値の注釈

特記事項
処理区域内における賃貸住宅等の増加により、農業集落排水の接続需要はあるものの、賃貸住宅等が増加している区域の処理場においては処理能力の限界もあり、接続率は微増にとどまった。今後は段階的に公共下水への統合を行っていく。

基本事業03 汚水処理施設への接続促進

指標	合併浄化槽設置世帯数(累計)(件)		上下水道課	対基準値
				(低下)
指標の動き	後期基準値	2,065		対前年度
	R02実績	2,061		(低下)
	R03実績	2,050		目標達成度
	R04実績	1,904		(低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	2,600		

指標値の注釈
計画期間累計ではなく、単年度集計とする。

特記事項
公共下水道の整備推進や新築・増改築に伴う合併浄化槽から公共下水道への切替が増加したため、合併浄化槽設置世帯数が減少した。

政策 03 まちづくり

施策 08 自然環境・生活環境の保全

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
豊かな自然環境の中で、快適な日常生活を送っています。

指標	最終処分量(トン)		環境衛生課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	220		対前年度
	R02実績	254		(向上)
	R03実績	224		目標達成度
	R04実績	219		(低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	200		

指標値の注釈

特記事項
人口減少により埋立ごみ排出量が減少したため、微減傾向となっている。今後リサイクルルートを探索することにより、実績値の更なる低減を図っていく。

指標	生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数(件)		環境衛生課	対基準値
				(向上)
指標の動き	後期基準値	45		対前年度
	R02実績	37		(向上)
	R03実績	20		目標達成度
	R04実績	9		(達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	24		

指標値の注釈

特記事項
市に寄せられる相談・苦情は減少しており、市民の環境意識の高まりが生活環境の改善につながっている。相談・苦情までに至っていない事案等も見込まれるため、今後も継続した対応が必要。

指標	自然環境に関する満足度(%)		環境衛生課	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	91.1		対前年度
	R02実績	91.1		(比較不可)
	R03実績	91.1		目標達成度
	R04実績	91.1		(---)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	92.0		

指標値の注釈
実績値の取得は隔年(R2年度、R4年度、R6年度)

特記事項
令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 適正な廃棄物処理

指標	市民一人当たりの廃棄物処理費用(収集含む) (円)		環境衛生課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	13,446		対前年度
	R02実績	13,348		(向上)
	R03実績	13,975		目標達成度
	R04実績	13,607		(低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	12,500		

指標値の注釈

特記事項
処理単価等は増加しているものの、処理量の減少により相対的に減少している。

基本事業01 適正な廃棄物処理

指標	運搬・処理に係る事故・施設トラブル件数(件)		環境衛生課	対基準値
				(向上)
指標の動き	後期基準値	2		対前年度
	R02実績	1		(向上)
	R03実績	1		目標達成度
	R04実績	0		(達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	0		

指標値の注釈

特記事項
安全指導の徹底により、実績値が減少となっている。

基本事業01 適正な廃棄物処理

指標	市民一人当たりのごみ収集費用(円)		環境衛生課	対基準値
				(低下)
指標の動き	後期基準値	5,653		対前年度
	R02実績	5,657		(低下)
	R03実績	5,587		目標達成度
	R04実績	5,851		(低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	5,500		

指標値の注釈

特記事項
人件費及び燃料費高騰の影響により、人口減少しているものの収集費用全体として増加しており、市民一人当たりのごみ収集費用は264円増加している。

基本事業02 減量化・資源化の推進

指標	市民一人当たりのごみの排出量（1日当たり）（グラム）		環境衛生課	対基準値	指標値の注釈
				☔ (低下)	
指標の動き	後期基準値	716 (グラム)		対前年度	特記事項
	R02実績	735		☁ (横ばい)	
	R03実績	753		目標達成度	
	R04実績	761			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	713			

特記事項
人口減少の影響もあり、可燃ごみは減少したものの、粗大ごみ持ち込みの増加に伴い、埋立ごみ・資源ごみが増加したため、排出量は増加することとなった。

基本事業02 減量化・資源化の推進

指標	リサイクル率（%）		環境衛生課	対基準値	指標値の注釈
				☁ (横ばい)	
指標の動き	後期基準値	23 (%)		対前年度	特記事項
	R02実績	24		☁ (横ばい)	
	R03実績	23		目標達成度	
	R04実績	23			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	24			

特記事項
分別方法に変更はなく、大きな変更はみられないが、令和5年度より製品プラスチックリサイクルを実施することから向上が見込まれる。

基本事業03 生活環境の改善

指標	生活環境に関する苦情件数(含む不法投棄) (件)		環境衛生課	対基準値
				☂ (低下)
指標の動き	後期基準値	37		対前年度
	R02実績	30		☂ (低下)
	R03実績	30		☂ (低下)
	R04実績	42		■ 目標達成度
	R05実績			■ (低)
	R06実績			
	R06目標値	20		

指標値の注釈

特記事項
不法投棄件数や生活環境の悪化に関する事案等が増加したため、苦情が増加しているが、引き続きパトロールや必要に応じて指導を行うことで一定の効果があると考えます。

基本事業03 生活環境の改善

指標	公害での指導件数(産業廃棄物含む) (件)		環境衛生課	対基準値
				☂ (低下)
指標の動き	後期基準値	8		対前年度
	R02実績	14		☂ (低下)
	R03実績	6		■ 目標達成度
	R04実績	13		■ (低)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	4		

指標値の注釈

特記事項
市民からの相談・苦情が多く寄せられたこと等から、昨年度と比較して指導数が増加した。

基本事業04 自然への負荷低減

指標	公共施設における再生可能エネルギーによる発電総量 (MW/h)		環境衛生課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	177.82		対前年度
	R02実績	192.17		(横ばい)
	R03実績	158.50		目標達成度
	R04実績	155.74		(中)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	180.00		

指標値の注釈

特記事項
令和4年8月から野村支所で太陽光施設の発電を開始したが、三瓶小学校と明浜小学校に設置していた設備の不具合により計測不能となり、実績値は低下した。しかし、発電施設は稼働しており、実質的な発電量は向上しているため、評価内容は上記を考慮した内容とする。

基本事業04 自然への負荷低減

指標	公共施設における温室効果ガス (CO2) 排出量 (トン)		環境衛生課	対基準値
				(向上)
指標の動き	後期基準値	11,393		対前年度
	R02実績	11,573		(向上)
	R03実績	10,599		目標達成度
	R04実績	10,074		(達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	10,823		

指標値の注釈

特記事項
施設の更新等において、高効率機器や省エネルギーを導入することにより電気使用量が減り、温室効果ガスの発生を抑制できている。また、クールビズ・ウォームビズの取り組みにより節電に努めたことも実績値向上の要因と推察する。今後も、脱炭素に繋がる取り組みを継続し、さらなる成果向上に努める。

基本事業05 生物多様性の保全・推進

指標	ツル・コウノトリの飛来数（羽）		環境衛生課	対基準値 ☂ （低下）	指標値の注釈
	後期基準値	91		対前年度 ☂ （低下）	特記事項 ナベツル9羽の飛来は確認されたが、マナヅル、コウノトリの飛来は確認されなかった。例年と比較すると飛来数が少ないため、引き続き地域住民や活動団体と連携し、餌場やねぐら環境の保全・整備を図る。
指標の動き	R02実績	51		目標達成度 ■ （低）	
	R03実績	62			
	R04実績	9			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	123			

政策 03 まちづくり

施策 09 地域情報化と情報発信力の向上

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
市民の生活の中にICT機器が溶け込み充実した生活を送っています。

指標	市内の情報環境が整っていると思う市民割合 (%)		政策推進課	対基準値	指標値の注釈
	後期基準値	70.7		(比較不可)	
指標の動き	R02実績	70.7		対前年度	実績値の取得は隔年(R2年度、R4年度、R6年度) 令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。
	R03実績	70.7		(比較不可)	
	R04実績	70.7		(比較不可)	
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	72.3		(---)	

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 ICT利活用の促進

指標	ネットワークのトラブル・ダウン日数（予定外の）（日）		政策推進課	対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	0		対前年度	特記事項 予定外のネットワークのトラブル・ダウンは発生しなかった。グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。
	R02実績	0		☀️ (向上)	
	R03実績	0		☀️ (向上)	
	R04実績	0		☀️ (向上)	
	R05実績	0		☀️ (向上)	
	R06実績	0		☀️ (向上)	
	R06目標値	0		🏰 (達成)	

基本事業01 ICT利活用の促進

指標	ニアシアオフィス設置件数（件）		政策推進課	対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	1		対前年度	特記事項 新たな動きもなく増減はなかった。
	R02実績	1		🔄 (横ばい)	
	R03実績	1		🔄 (横ばい)	
	R04実績	1		🔄 (横ばい)	
	R05実績	1		🔄 (横ばい)	
	R06実績	1		🔄 (横ばい)	
	R06目標値	2		🚧 (中)	

基本事業02 情報提供及び発信の強化

指標	市の情報提供の質・量に満足している市民割合（％）		政策推進課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	80.9		対前年度
	R02実績	92.3		☁ (横ばい)
	R03実績	92.3		☁ (横ばい)
	R04実績	92.3		☁ (横ばい)
	R05実績			☁ (横ばい)
	R06実績			☁ (横ばい)
	R06目標値	93.2		☁ (横ばい)

指標値の注釈

特記事項
令和4年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。

基本事業02 情報提供及び発信の強化

指標	ホームページのアクセス数（万件）		政策推進課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	140		対前年度
	R02実績	191		☁ (横ばい)
	R03実績	203		☁ (横ばい)
	R04実績	194		☁ (横ばい)
	R05実績			☁ (横ばい)
	R06実績			☁ (横ばい)
	R06目標値	160		☁ (横ばい)

指標値の注釈

特記事項
前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症に関する記事等へのアクセスにより、アクセス数は横ばいとなっている。今後はページ内の表示方法の改善などに取り組み、より見やすいホームページの構築に努める。

基本事業02 情報提供及び発信の強化

指標	SNS等のフォロー件数（件）		政策推進課	対基準値
				☁ (横ばい)
指標の動き	後期基準値	812		対前年度
	R02実績	828		☁ (横ばい)
	R03実績	917		☁ (横ばい)
	R04実績	907		☁ (横ばい)
	R05実績			☁ (横ばい)
	R06実績			☁ (横ばい)
	R06目標値	1,500		☁ (横ばい)

指標値の注釈

特記事項
前年度に引き続き、防災情報等の情報発信をしたことで実績値の向上につながっていると思われる。今後は市が運営しているSNS全体の状況把握や発信方法の改善箇所の洗い出しを行い、市民が情報を受け取りやすい体制構築に努める。

基本事業02 情報提供及び発信の強化

指標	Wi-Fiアクセスポイントの設置件数（件）		政策推進課	対基準値
				☁ (横ばい)
指標の動き	後期基準値	25		対前年度
	R02実績	29		☁ (横ばい)
	R03実績	29		☁ (横ばい)
	R04実績	29		☁ (横ばい)
	R05実績			☁ (横ばい)
	R06実績			☁ (横ばい)
	R06目標値	40		☁ (横ばい)

指標値の注釈

特記事項
令和3年度に引き続き、市民が集まる主なスペースについては、整備終了により新規設置は行わなかった。必要に応じて、FreeWi-Fiサービス自体の在り方など各種事例を参考に、今後の整備を検討する。

基本事業02 情報提供及び発信の強化

指標	西予市の魅力度の県内順位（調査対象15自治体中）（位）		政策推進課	対基準値 （横ばい）	指標値の注釈
	後期基準値	5		対前年度 （横ばい）	
指標の動き	R02実績	5		目標達成度 （低）	特記事項 当指標の調査対象である県内15自治体での順位は昨年度から変化は無いものの、全国順位は前年度より低下している。今後も、当市の魅力度向上のために、各課において適切な事業の推進に努める。
	R03実績	6			
	R04実績	6			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	1			

基本事業03 庁内システムの整備と管理

指標	庁内システム・ネットワークの予定外のダウン・セキュリティ事故件数（件）		政策推進課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	0		対前年度
	R02実績	0		☀ (向上)
	R03実績	0		☀ (向上)
	R04実績	0		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	0		☀ (向上)

指標値の注釈

特記事項
庁内システム・ネットワークの予定外のダウン・セキュリティ事故は発生しなかった。グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。

基本事業03 庁内システムの整備と管理

指標	職員のマイナンバーカード取得率（％）		政策推進課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	92		対前年度
	R02実績	92		☀ (向上)
	R03実績	94		☀ (向上)
	R04実績	97		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	100		☀ (向上)

指標値の注釈

特記事項
キャッシュレスポイントキャンペーンなどの国の施策の効果もあり、実績値はやや向上した。令和4年度からマイナンバーカードに係る事業は市民課に移管したが、引き続き取得率の向上に努める。

基本事業03 庁内システムの整備と管理

指標	オープンデータ公開データセット件数（件）		政策推進課	対基準値
				☀ (向上)
指標の動き	後期基準値	0		対前年度
	R02実績	0		☀ (向上)
	R03実績	0		☀ (向上)
	R04実績	2		☀ (向上)
	R05実績			☀ (向上)
	R06実績			☀ (向上)
	R06目標値	10		☀ (向上)

指標値の注釈

特記事項
西予市オープンデータ利用規約を制定し、2件のデータセットを公開したことで実績値が向上した。

政策 04 行財政

施策 01 持続的な行政経営への取り組み推進

施策の目的と成果状況

対象(誰、何を対象としているか)
財政、市有財産、施策・事務事業

意図(どのような状態にしたいのか)
健全な行財政運営が持続されています。

指標	標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合(%)		対基準値 (比較不可)
	財政課		
指標の動き	後期基準値	19.5	対前年度 (比較不可) 目標達成度 (---)
	R02実績	16.9	
	R03実績	14.8	
	R04実績	12.5	
	R05実績		
	R06実績		
	R06目標値	20.0	

指標値の注釈
指標の増減が成果と言えないため、比較不可。

特記事項
元利償還金の増加等に伴う財源不足に対応した結果、財政調整基金の残高が令和3年度より約3億4千万円減少し、指標値が2.3ポイント低下。財政調整基金の目標額は財政調整基金の約20%の約30億円としているところであるが、まずはデッドライン10億円を下回ることがないように適正な予算編成に努める。

指標	効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合(%)		対基準値 (横ばい)
	政策推進課		
指標の動き	後期基準値	36	対前年度 (横ばい) 目標達成度 (低)
	R02実績	33	
	R03実績	33	
	R04実績	33	
	R05実績		
	R06実績		
	R06目標値	100	

指標値の注釈
実績値の取得は隔年(R2年度、R4年度、R6年度)

特記事項
令和4年度を対象とする職員アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。

指標	総合計画(施策・基本事業)の成果指標向上割合(対基準値)(%)		対基準値 (横ばい)
	政策推進課		
指標の動き	後期基準値	28.9	対前年度 (横ばい) 目標達成度 (低)
	R02実績	28.9	
	R03実績	34.9	
	R04実績	39.7	
	R05実績		
	R06実績		
	R06目標値	100	

指標値の注釈

特記事項
令和4年度についても、新型コロナウイルス感染症の影響により、施策の推進に一定の支障が出ているものの、前年度と比較すると実績値が4.8ポイント向上した。今後も、総合計画の目標値達成に向けて各施策の推進に努める。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 財政運営の健全化

指標	実質赤字比率 (%)		財政課	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	-		対前年度
	R02実績	-		(比較不可)
	R03実績	-		目標達成度
	R04実績	-		(---)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	-		

指標値の注釈

特記事項
実質赤字が無い場合、指標値は「-」と表示される。

基本事業01 財政運営の健全化

指標	連結実質赤字比率 (%)		財政課	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	-		対前年度
	R02実績	-		(比較不可)
	R03実績	-		目標達成度
	R04実績	-		(---)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	-		

指標値の注釈

特記事項
連結実質赤字が無い場合、指標値は「-」と表示される。

基本事業01 財政運営の健全化

指標	実質公債費比率 (%)		財政課	対基準値
				(低下)
指標の動き	後期基準値	9.7		対前年度
	R02実績	10.5		(低下)
	R03実績	11.4		目標達成度
	R04実績	12.3		(達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	12.4		

指標値の注釈

特記事項
令和4年度から平成30年7月豪雨災害復旧の際に発行した災害復旧事業債の元金償還が始まったことで、元利償還金の額が大幅に増額となった。今後は、起債枠の設定により、将来の公債費負担の軽減に向けた中長期的な取り組みに努める。

基本事業01 財政運営の健全化

指標	将来負担比率 (%)		財政課	対基準値
				(低下)
指標の動き	後期基準値	72.4		対前年度
	R02実績	72.9		(低下)
	R03実績	64.1		目標達成度
	R04実績	73.7		(達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	111.3		

指標値の注釈

特記事項
将来負担比率についても、地方債現在高、特別会計の元金償還に充てる一般会計等からの繰出し見込額の高止まりが続くことや、充当可能基金の減少等により上昇が見込まれる。公債費の削減に向けた取り組みが重要であり、実質公債費率の取り組み同様に起債枠の設定により中長期的な視点で対応を進める。

基本事業02 信頼される職員・組織・人事管理

指標	人口1万人当たり職員数（類似団体の平均値に対する割合）（人）		総務課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	141.25		対前年度
	R02実績	142.83		(横ばい)
	R03実績	145.77		目標達成度
	R04実績	145.50		(達成)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	150.16		

指標値の注釈

特記事項
民生部門の職員数の減などにより実績値が低下した。民生部門の職員数が減少した要因は、令和3年度の定年退職者及び普通退職者の増による。今後は、不足する専門職については、正規職員の新規採用または会計年度任用職員の採用を行う。

基本事業02 信頼される職員・組織・人事管理

指標	市の組織は効率的かつ機能的になっていると思う職員割合（％）		総務課	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	54.2		対前年度
	R02実績	54.2		(比較不可)
	R03実績	54.2		目標達成度
	R04実績	54.2		(---)
	R05実績			
	R06実績			
	R06目標値	80.0		

指標値の注釈
実績値の取得は隔年（R2年度、R4年度、R6年度）

特記事項
令和4年度を対象とする職員アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。

基本事業03 成果志向・効率的な仕事の推進

指標	業務改善・働き方見直し等の取り組みを行っていると感じている職員の割合（％）		総務課	対基準値
				(比較不可)
指標の動き	後期基準値	72.6		対前年度
	R02実績	72.6		(比較不可)
	R03実績	72.6		(比較不可)
	R04実績	72.6		(比較不可)
	R05実績			(比較不可)
	R06実績			(比較不可)
	R06目標値	80.0		(---)

指標値の注釈
実績値の取得は隔年（R2年度、R4年度、R6年度）

特記事項
令和4年度を対象とする職員アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は令和3年度のまちづくり報告書と同様とする。

基本事業03 成果志向・効率的な仕事の推進

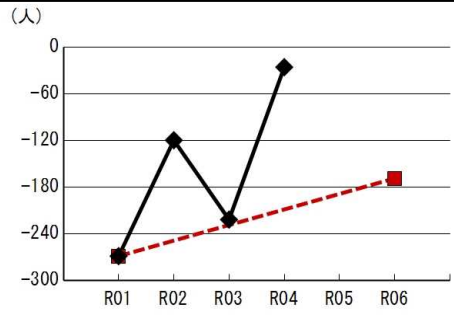
指標	成果が向上した事務事業割合（通常評価のみ）（％）		政策推進課	対基準値
				(横ばい)
指標の動き	後期基準値	87.8		対前年度
	R02実績	87.8		(横ばい)
	R03実績	90.0		(横ばい)
	R04実績	92.5		(横ばい)
	R05実績			(横ばい)
	R06実績			(横ばい)
	R06目標値	100		(低)

指標値の注釈

特記事項
各事務事業において適切な事務の推進が図られたため、前年度比で実績値が向上した。

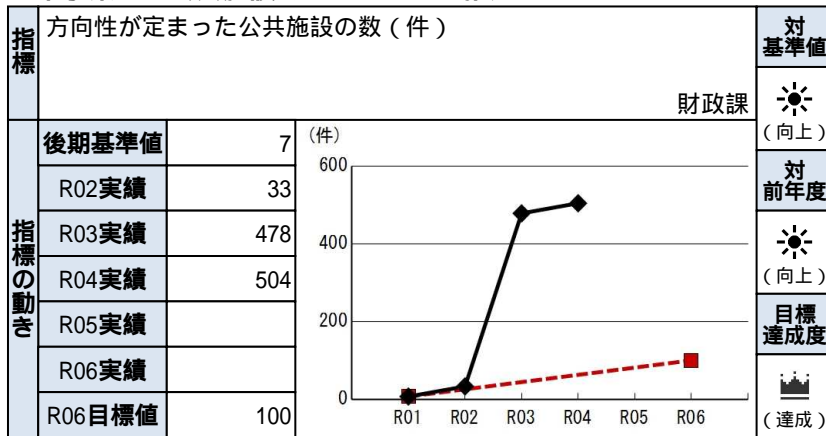
基本事業04 移住・定住・安住への取り組み推進

指標	西予市への転入超過者数（人）		対基準値	指標値の注釈
			対前年度	
指標の動き	まちづくり推進課		対前年度	特記事項
	後期基準値	-269 (人)	(向上)	
	R02実績	-120	(向上)	
	R03実績	-222	(向上)	
	R04実績	-26	(達成)	
	R05実績			
	R06実績			
R06目標値	-169			



特記事項
 西予市への移住者は低下したものの、実績値は前年度比で大きく向上した。実績値向上の要因としては、新型コロナウイルス感染症の収束に伴う外国人転入者の増加が考えられる。今後は、引き続き移住者の獲得を推進することで、実績値の更なる向上に努める。

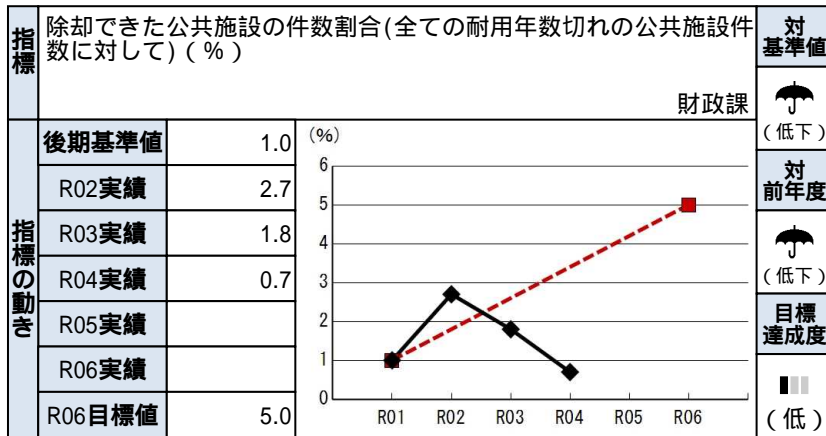
基本事業05 公共施設マネジメントの推進



指標値の注釈

特記事項
令和4年度に西予市公共施設個別施設計画を策定し、14分野504施設の方向性を示した。今後も、施設の方向性に沿って施設管理を進めるが、一部の施設では見直しが必要となる場合もあるため、検討・協議を継続する。

基本事業05 公共施設マネジメントの推進



指標値の注釈

特記事項
令和4年度においては、耐用年数切れの建物818棟のうち6棟の除却を行うことができた。今後も、耐用年数切れの建物については、継続して除却を進める必要がある。

基本事業06 情報公開と保護

指標	不服申立てによる情報公開決定件数（件）		総務課	対基準値	☀ (向上)	指標値の注釈
	後期基準値	0		対前年度		
指標の動き	R02実績	0		目標達成度	特記事項 グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。	
	R03実績	0		☀ (向上)		
	R04実績	0		☀ (向上)		
	R05実績			☀ (向上)		
	R06実績			☀ (向上)		
	R06目標値	0		☀ (向上)		☀ (達成)

基本事業06 情報公開と保護

指標	個人情報に関するトラブル・事故件数（件）		総務課	対基準値	☀ (向上)	指標値の注釈
	後期基準値	0		対前年度		
指標の動き	R02実績	0		目標達成度	特記事項 グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。	
	R03実績	0		☀ (向上)		
	R04実績	0		☀ (向上)		
	R05実績			☀ (向上)		
	R06実績			☀ (向上)		
	R06目標値	0		☀ (向上)		☀ (達成)

基本事業07 適切な事務の執行（内部統制的） 会計課、議会議務局、選挙、監査等含む

指標	適正な事務処理がされず市民に影響を与えた件数（件）		政策推進課	対基準値 ☀ (向上)	指標値の注釈
	後期基準値	0		対前年度 ☀ (向上)	特記事項 グラフは横ばい傾向に見取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。
指標の動き	R02実績	0		目標達成度 🏠 (達成)	
	R03実績	0			
	R04実績	0			
	R05実績				
	R06実績				
	R06目標値	0			